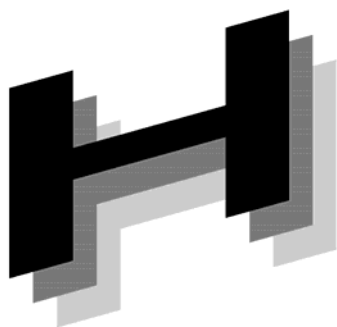




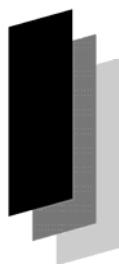
Japanese



Association of



Healthcare



Information



Systems Industry

JAHIS

病理・臨床細胞 データ交換規約

Ver. 2.0C

2014年9月

一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会
相互運用性委員会 メッセージ交換専門委員会
検査システム委員会 病理・臨床細胞部門システム専門委員会

JAHIS 病理・臨床細胞データ交換規約

ま え が き

病院内における部門情報システムでは、病理・臨床細胞部門情報システム（APIS: Anatomic Pathology Information System）においても、導入及び運用とも年々の実績が伸びている。

これまで病院情報システム（HIS）と病理・臨床細胞部門情報システム（APIS）間のデータ交換においては、メーカー間での統一はもとより、同一メーカーにおいても導入施設によりその仕様が異なり、接続するにあたり多くの費用と時間を要していた。

また、医療情報関連の標準規格への対応状況では、医用画像の標準規格であるDICOM（Digital Imaging and Communications in Medicine）に対しては、病理・臨床細胞分野では対応実績を持つ製品がなく、またVirtual Slide SystemにおいてはDICOM規格そのものが検討段階である。ましてや、HL7（Health Level Seven）の実装事例はほとんどなかった。

そこで、一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会（JAHIS）では、この課題を解消すべく、病院情報システム（HIS）と病理・臨床細胞部門情報システム（APIS）とのデータ交換の仕組みを検討した。

まず、すでにJAHISより発行されていた「JAHIS臨床検査データ交換規約」や「内視鏡データ交換規約」を参考にするとともに、共通部分の整合性に考慮しながら、HL7 Ver2.5 準拠の「JAHIS 病理・臨床細胞データ交換規約 Ver. 1.0」を作成した。その後、制定から1ヵ年が経過した時点で見直しを行いVer. 1.1として発行し、今回、「JAHISデータ交換規約（共通編）」が制定されたため、病理・臨床細胞部門個別編として「JAHIS病理・臨床細胞データ交換規約 Ver. 2.0C」を作成した。

病理・臨床細胞部門向けの医療情報関連規格や標準の用意が十分ではないということは国内外も同様であり、国際的なベースラインというものが存在していない状況である。今回作成した「病理・臨床細胞データ交換規約」は日本固有の特徴を含むものであるが、世界で初めての病理・臨床細胞部門向け医療情報の標準規格となるものである。従って、この成果が国内での認知と定着のみならず、国外の病理・臨床細胞部門の規格整備及び国際的ベースラインの検討への契機になることを望むものである。

本規約をまとめるにあたり、ご協力いただいた関係団体や諸先生方に深く感謝する。本規約が医療資源の有効利用、保健医療福祉サービスの連携・向上を目指す医療情報標準化とデータ交換円滑化に多少とも貢献できれば幸いである。

2014年9月

一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会
相互運用性委員会
検査システム委員会

<< 告知事項 >>

本規約は関連団体の所属の有無に関わらず、規約の引用を明示することで自由に使用することができるものとします。ただし一部の改変を伴う場合は個々の責任において行い、本規約に準拠する旨を表現することは厳禁するものとします。

本規約ならびに本規約に基づいたシステムの導入・運用についてのあらゆる障害や損害について、本規約作成者は何らの責任を負わないものとします。ただし、関連団体所属の正規の資格者は本規約についての疑義を作成者に申し入れることができ、作成者はこれに誠意をもって協議するものとします。

目 次

1. はじめに	1
2. 使用している HL7 について	2
2.1 概要	2
2.2 メッセージ	2
2.3 フィールド	2
2.4 メッセージ区切り文字	2
2.5 データ型	2
3. 主な用語	3
4. JAHIS 標準テーブル	4
4.1 患者プロフィールコードについて	4
4.2 用語・コードの扱いについて	6
4.2.1 依頼情報について(内視鏡部門連携の観点から)	6
4.2.2 HL7 定義以外の表	6
4.3 検査結果コメントの扱い	7
4.3.1 OBX に伴う叙述的報告について	7
4.3.2 叙述的報告の共通成分に使う検査 ID を定義するための接尾辞の解説	8
5. 病理・臨床細胞データ交換規約の対象範囲	12
6. 病理診断・臨床細胞検査依頼・結果メッセージ構文	15
6.1 患者情報照会(QBP/RSP)	16
6.2 患者情報通知(ADT/ACK)	17
6.3 病理診断・臨床細胞検査依頼照会(OSQ/OSR)	18
6.3.1 OSQ/OSR – 病理診断・臨床細胞検査依頼照会イベント(Q06)	18
6.4 病理診断・臨床細胞検査依頼(OML/ORL)	19
6.4.1 OML – オーダメッセージ(病理診断・臨床細胞検査依頼)イベント(O21)	19
6.4.2 ORL – オーダ応答メッセージ(病理診断・臨床細胞検査依頼応答)イベント(O22)	21
6.5 病理診断・臨床細胞検査結果情報照会(QBP/RSP)	22
6.5.1 QBP/RSP – 病理診断・臨床細胞検査結果情報の照会イベント(ZB5、ZB6)	22
6.6 検体到着通知(ORU/ACK)	23
6.6.1 ORU/ACK – 検体到着通知(R01)	23
6.7 報告書状態通知(MDM/ACK)	24
6.7.1 MDM/ACK – 報告書状態通知(T02)	24
7. 関連セグメント詳細	25
7.1 ERR - Error Segment エラー情報セグメント	26
7.2 EVN - Event Type Segment 事象型セグメント	27
7.3 MSA - Message Acknowledgment Segment メッセージ応答セグメント	28
7.4 MSH - Message Header Segment メッセージヘッダセグメント	29
7.5 NTE - Notes and Comments Segment 注釈コメントセグメント	30
7.6 OBR - Observation Request Segment 検査要求セグメント	31
7.7 OBX - Observation/Result Segment 検査結果セグメント	43
7.8 ORC - Order Common Segment 共通オーダセグメント	50
7.9 PID - Patient Identification Segment 患者識別セグメント	69

7.10	PV1 - Patient Visit Segment 来院情報セグメント	70
7.11	QAK - Query Acknowledgment Segment 照会応答セグメント	71
7.12	QPD - Query parameter definition 照会パラメータ定義	72
7.13	QRD - Query Definition Segment 問合せ定義セグメント	75
7.14	QRF - Query Filter Segment 問合せフィルタセグメント	79
7.15	RCP - response control parameter segment 応答制御パラメータセグメント	81
7.16	SAC - Specimen And Container Detail Segment 検体とコンテナの詳細セグメント	83
7.17	SPM - Specimen Segment 検体セグメント	91
7.18	TQ1 - Timing/Quantity タイミング/数量セグメント	101
7.19	TXA - Transcription Document Header Segment 電子媒体化文書ヘッダセグメント	102
付録 - 1.	メッセージの例	110
Case 1	組織診におけるオーソドックスなオーダー	110
Case 2	術中迅速組織	125
Case 3	細胞診におけるオーソドックスなオーダー	138
Case 4	他院標本	151
Case 5	免疫染色を臨床側から依頼する場合	164
Case 6	検査取り消し	179
付録 - 2.	共通メッセージの例	182
Case 7	患者基本属性の問い合わせ	182
Case 8	患者情報の通知	185
Case 9	オーダー状態に対する問い合わせ	187
Case 10	結果情報の問合せ	190
付録 - 3.	病理・臨床細胞オーダー用サンプルマスタ Ver. 1.0	194
付録 - 4.	作成者名簿	201
改訂履歴		202

1. はじめに

近年、医療機関の中でさまざまな情報システムベンダ間の円滑なシステム連携を可能とさせるために、標準コードやDICOMとHL7といった標準規格による接続のための整備が進められている。

また、1999年に米国で始まったIHE（Integrating the Healthcare Enterprise）の活動では、DICOMとHL7を使用してシステム間接続を行う際に、規格の解釈の違いによる問題を解決するために、これら規格の統一的な解釈や実際の使い方をフレームワークとして定めている。そのフレームワークに従えばマルチベンダでのシステムが比較的容易に構築できることを目指している。IHEは、当初、放射線部門中心の活動であった。その分野で評価を受け、現在では電子カルテを目指したITインフラや循環器部門、検体検査部門、処方部門にまでその活動を広げている。

上述の状況を背景に、ここにJAHIS標準として病理・臨床細胞分野向けにHL7の適用ガイドラインとして「JAHIS病理・臨床細胞データ交換規約」を作成した。

本「JAHIS病理・臨床細胞データ交換規約」では、様々な種類の依頼等の病理・臨床細胞部門固有の特徴も反映されており、そのためのメッセージに関しても解説をしている。

また、今回制定した Ver.2.0C では、Ver.1.1 から以下の点について変更した。

- (1) 「JAHIS データ交換規約（共通編）」との整合
- (2) モダリティの明確化（顕微鏡、臓器マクロ、WSI）
- (3) 画像データの取り扱いは、「JAHIS 病理・臨床細胞 DICOM 画像データ規約」を参照すること
- (4) メッセージ例の見直し
- (5) 誤記修正

なお、本規約には「JAHISデータ交換規約（共通編）」と差異がある部分だけを記載した資料構成になっているため、「JAHISデータ交換規約（共通編）」との併読を前提としている事を留意いただきたい。本規約のバージョンの後に“C”という接尾辞があるが、これは「JAHISデータ交換規約（共通編）」を参照している事を意味している。

本規約が医療資源の有効利用、保健医療福祉サービスの連携・向上を目指す医療情報標準化とデータ交換円滑化に多少とも貢献できれば幸いである。

2. 使用している HL7 について

2.1 概要

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0 「2. 使用している HL7 について」を参照のこと。

2.2 メッセージ

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0 「2. 使用している HL7 について」を参照のこと。

2.3 フィールド

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0 「2. 使用している HL7 について」を参照のこと。

2.4 メッセージ区切り文字

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0 「2. 使用している HL7 について」を参照のこと。

2.5 データ型

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0 「2. 使用している HL7 について」を参照のこと。

3. 主な用語

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0 「3. 主な用語」を参照のこと。
以下は共通編との差異のみを記載する。

病理・臨床細胞部門情報システム APIS (Anatomic Pathology Information System) :

Order Filler(オーダー実施)機能をサポートするデータ管理システム。

医用画像保管通信システム PACS (Picture Archiving and Communication System) :

Image Manager & Image Archive(画像の保管・管理)機能をサポートするデータ管理システム。

レポートシステム REPORT :

Report Manager & Report Repository (レポートの保管・管理) 機能をサポートするデータ管理システム。

モダリティ Modality :

Acquisition Modality(医用画像の撮影)機能をサポートする検査装置。

4. JAHIS 標準テーブル

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0「4. JAHIS 標準テーブル」を参照のこと。
 以下は共通編との差異のみを記載する。

4.1 患者プロフィールコードについて

病理・臨床細胞部門では患者の感染症などの情報が必要である。HL7 であらかじめ用意されているものがあるればそれを活用するが、存在しない項目については以下のような項目コードを定義して、OBX セグメントに記載することを考える。コーディングシステム名は「JSAPnnn」を設定する。

検体検査の項目に関しては、より細かく分類された標準コードが存在するが、ここでは病理・臨床細胞部門で参照するマクロなレベルのコードを定義する。その両者のコード変換に関してどのサブシステムで行うかは施設毎に考慮すべきものとなるだろう。

JSAP表001 – Observation Identifier 検査付帯項目

Value	Description
01-01	身長
01-02	体重
01-03	ABO 式血液型
02-01	造影剤副作用
02-02	気管支喘息
02-03	腎機能障害
02-04	胃部の手術歴
02-05	大腸の手術歴
02-06	胆嚢の手術歴
02-07	その他腹部の手術歴
02-08	体内ペースメーカー
02-09	体内金属
03-01	HBs 抗原
03-02	HCV 抗体
03-03	TPHA 法
03-04	STS 法
03-05	ツ反
03-06	TB 塗抹
03-07	TB 培養
03-08	HIV 抗体
03-09	HTLV-I 抗体
03-10	MRSA
03-11	クレアチニン値
03-12	BUN 値
04-01	聴覚障害
04-02	言語障害
04-03	視覚障害
04-04	運動障害
04-05	意識障害

JSAP表002 – Observation Value 検査値

Value	Description
0	-
1	擬陽性
2	+
3	++
4	+++
SV	Severe 重度
MO	Moderate 中程度
MI	Mild 軽度
U	Unknown 不明
A	A
B	B
O	O
AB	AB

- * JSAP 表 002 は、JSAP 表 001 の各項目の検査値を表現するのに使用する。
- * 検査中は OBX-11 を I（保留）で表現する。
- * 患者プロファイルの値を表現するには CWE データ型、NM データ型を用いる。

4.2 用語・コードの扱いについて

4.2.1 依頼情報について(内視鏡部門連携の観点から)

内視鏡検査の中で生検を行った場合、組織診断をして最終判断をする必要がある。そのため内視鏡部門から病理部門へのオーダー（以下病理オーダーと述べる）が発生する。

本規約では、部門間のオーダーは直接行わず、HIS を介してオーダーを発行するという考え方をとる。即ち、EIS から HIS に対し、病理オーダーに必要な情報を含む内視鏡検査報告書を送り（内視鏡データ交換規約の「検査報告書通知」）、HIS がその情報を基に、病理オーダーを発行する。

そのため、コメント種別コードは、データ互換性を考慮し、可能な限り内視鏡データ交換規約と同じものを利用することが望ましい。

JSAP 表 010 - コメント種別コード

Value	Description
PF-01	実施加算項目
DC-01	内視鏡依頼
DC-02	他科依頼
DC-03	報告者
DC-04	病理診断
DC-05	検査後指示
MS3-02	部位
MS3-03	内視鏡所見
MS3-04	内視鏡検査理由
MS3-05	内視鏡診断
MS3-06	手技
MS3-07	偶発症
MS3-24	外来所見
MS3-34	臨床病名
AP-001	病理診断・臨床細胞検査目的
AP-011	手術室番号
AP-021	報告希望日
AP-031	シェーマ
AP-091	オーダーキャンセル理由
AP-101	検体受付番号
AP-201	報告書のリンク情報

これらの情報には様々な情報が格納されるため、記述するのに適した型を選択するものとするが、用語及びコードをローカルで定義し、それを基に記述することを推奨する。この場合、データ互換性を考慮し、MST/ICD/SNOMED-CT/HOT/JAN などの一般的用語・コードセットを基礎とすることが望ましい。

4.2.2 HL7 定義以外の表

当規約においては HL7 の標準定義表および使用者定義表以外の定義表を使用することができる。

HL7 で定義された表以外の表を使用する場合、当該テーブルを規定している規約を明らかにする必要がある。要素として<name of coding system>を有するデータタイプにおいては、ここにテーブルを規定した規約をあらわす略号を設定する。

当規約においては、次の略号を使用するものとする。

JSAPnnn: 本規約で規定したことを示す。

4.3 検査結果コメントの扱い

診断・検査結果コメントを必要とする場合、必要とする OBX に続いて NTE でコメントするか、検査項目 ID を接尾辞で修飾することにより OBX を追加する方法がある。コメントの性格が明確になる後者の方法を推奨する。以下にその方法について解説する。

4.3.1. OBX に伴う叙述的報告について

放射線科などの部門から送信される読影レポートは通常、多くの副成分から構成される(たとえば胸部X線レポートは、記述、診断、指導から構成することができる)。心電図などのその他の検査には、そのような類似の成分だけでなく数値検査(左心室拡張期の直径など)も含まれる。外科病理学レポートには、採取部位、概略記述、詳細記述および各検体の仮診断など複数の検体・レポート関連情報を含むことができる。

HL7は、叙述的報告共通成分に使う検査IDを構築するためのコード接尾辞を定義した(「Observation ID suffices 検査項目接尾辞」参照)。そのような成分に使う検査項目は、適切な接尾辞を検査群ID(どのようなコーディング方式の場合でも先行OBRの「OBR-4-検査群ID」内のID)に連結することで得られる。たとえば、胸部X線診断用の検査IDは、胸部X線検査ID(CPT4の場合、71020)、副成分区切り文字、それに接尾辞“IMP”から構成される(つまり71020&IMPになる)。

送り手と受け手が合意した場合、結果セグメントの“検査ID”成分は、先行OBRの検査IDと同じならば、オプションで省略することができるだろう。この場合、結果セグメントのOBX-3-検査項目内には&IMP、&RECなどと記述して、&と接尾辞だけを送信すればよい。

Observation ID suffices 検査項目接尾辞

Coded Results	Suffix	Type
Diagnostic Impression 所見	IMP	CWE
Recommendation 指導	REC	CWE
Confirming Procedures 処置確認	CNP	CWE
Procedure Medication 投薬治療	MED	CWE
Anatomic Site 部位	ANT	CWE
Device/Instrument 機器/器具	DEV	CWE
Serial # Device/Instrument 機器/器具の連番	SER	ST
Bulk Text Reports テキスト・レポート		
Gross Or General Description Of The Study 診断・検査の概略記述または概要	GDT	TX or FT
Microscopic Or Secondary Description 詳細または2次的記述	MDT	TX or FT
Technician's Comment 医療技術者のコメント	TCM	TX or FT
Addendum Note 追加メモ	ADT	TX or FT
Other その他		
Diagnosis Onset Date/Time 診断開始日時	ITM	TS
Diagnosis Resolution Date/Time 診断終了日時	RTM	TS
Comparison Study 比較検査	CMS	CWE
Comparison Date/Time 比較日時	CMT	TS
Comparison Results 比較結果	CMR	CWE
Comparison Change 比較変化	CMC	CWE
Predicted Value 推定値	PRD	ST
Percent Predicted 推定率	PPR	ST
After Drug Observed 投薬後観察	AFD	ST
Predicted Value After Drug 投薬後推定値	ADP	ST
Percent Predicted After Drug 投薬後推定率	APP	ST
Timing Information タイミング	TIM	TS
Channel Definition Data チャンネル定義	CHN	CD
Waveform Digital Data 波形デジタルデータ	WAS	NA or MA
Waveform Annotation 波形注釈	ANO	CWE

4.3.2 叙述的報告の共通成分に使う検査 ID を定義するための接尾辞の解説

・Diagnostic impressions 所見(IMP)

接尾辞がIMPの場合結果は診断か所見でありCWEデータ型として保管される。僧帽弁脱出症と大動脈弁狭窄症など、複数の別個の診断が報告されている場合、それぞれの診断は個別のOBXセグメントで送るべきである。1個のコード化結果セグメントに複数のコードが含まれているのは、そのようなコードが主要診断の修飾子である場合に限られる。つまり主要診断に関する追加詳細情報を報告するためであり、全く異なる診断を報告するためではない。

所見用コード化データ型が存在するからといって、報告部門でそのような所見をすべて実際にコード化しなければならないということではない。所見は書き取りテキストとして送信できるが、テキストは、CWEデータ型の第2成分で送信することにより、コードを区別すべきである、つまり、テキストの前には成分区切り文字を記述すべきである(たとえば「うっ血性心不全のように」)。複数のテキスト所見が報告されている場合、個別のOBXセグメントで報告し、それらのテキスト所見が別個の所見であることを示すべきである。

・Recommendations 指導(REC)

接尾辞がRECの場合、その値はCWE結果であり、反復テスト、フォローアップ、あるいは治療に関する読影医師の指導を表している。たとえば、疑わしい病変結果がマンモグラフィ上で見られたら、読影医師は、6か月以内にマンモグラフィを再実施するかあるいは直ちに穿刺生検を実施するよう指導することができる。指導手順は、コードとして、および(もしくは)コード化識別子構造のテキスト記述として記録する。複数のフォローアップ検査が推奨されている場合、そのような指導はそれぞれ個別のRECで送られる。

・Confirming procedure 処置確認(CNP)

処置確認OBX接尾辞は、IMP OBXに報告された診断を確定するのに使用される追加検査を識別する。たとえば、電子顕微鏡を使って外科病理学診断を確定する場合、電子顕微鏡「OBX-3-検査項目」用識別子は、処置確認を表す接尾辞の付いた検査IDの値フィールドとして保管されるだろう。処置確認は、外科病理学レポートにおいて最も重要である。しかし処置確認は病理診断・臨床細胞検査などのサービスでも使用され、処置確認として生検や培養などを実施したと記録することもできる。

・Procedure medication 処置投薬治療(MED)

接尾辞MEDの付いたOBX-3-検査項目は、造影剤の投薬、生理反応を引き起こすことを目的とした投薬(ストレス試験などを実施するために)、あるいは事前投薬など、手順の一部として投薬を実施した場合その薬剤に関する情報が含まれていることを示す。患者が複数の投薬を受ける場合、それぞれの薬剤は個別のOBX投薬セグメントで報告すべきである。伝送システムで投薬にコードを利用できる場合、そのようなコードはOBX-3-検査項目の第1成分として記録する。薬剤名と(または)投薬量は、OBX-5-検査結果値の第2成分に含むことができる。

・Anatomic site 解剖部位(ANT)

単一レポートに複数部位についての検査を含むような診断観察がある。たとえば患者が胆嚢手術に伴い虫垂切除術を受けた場合、両検体に対する病理・臨床細胞学者の病理診断は通常、1つのレポートの単一検体番号に含まれるだろう。それぞれ個別の部位は、接尾辞ANT(OBX-3-検査項目)を持つ個別のOBXセグメントとして報告されることになる。

- **Devices 装置 (DEV)**

要求があれば、検査の実施などに使用した器具あるいは装置を検査の追加“結果”として転送することができる。この場合、OBX-3-検査項目の接尾辞はDEVである。たとえば、臨床検査室の自動化装置、放射線科の画像装置とそのモデル番号、病棟の自動血圧測定器など。装置の識別子はいずれコードとして指定されることが予想されるので、コード化された入力値として装置を指定する。とりあえず当初は、装置関連情報のほとんどをCWE識別子の第2成分のテキストとして転送すると期待される。

- **Serial# Device / Instrument 機器/器具の連番 (SER)**

必要に応じ、検査などに使用した機器や器具の製造番号などの連番を表記する場合に用いる。

- **Gross or general description 概略記述もしくは一般記述 (GDT)**

一般記述を表す接尾辞により、診断・検査の記述成分が識別される。解剖病理学の場合には、一般記述は検体についての概略記述に適用される。記述が複数のパラグラフから成る場合、受信コンピュータ側でパラグラフをパラグラフとして表示できるようにするため、パラグラフは反復区切り文字により分離すべきである。レポートが簡潔に表現できる通常検査やEKG検査などの場合は、診断セグメントですべての情報を表現し尽くしていれば、レポート用記述セグメントを含む必要はないだろう。

- **Secondary or microscopic description 2次的記述もしくは詳細記述 (MDT)**

ほとんどの検査では2次的記述は必要ないだろう。しかし、外科病理学の場合には、詳細記述はレポートの独立箇所として存在する。それは顕微鏡を通して見られるような顕微鏡組織診断について記述する。詳細記述は、OBX-3-検査項目の接尾辞にMDTを指定したセグメントで送られるだろう。

- **Technician comment 医療技術者コメント (TCM)**

医療技術者がコメントを記述するのに使用するフリーテキストであり、OBX-3-検査識別子の接尾辞がTCMである結果セグメントに保管される。このコメントの内容は通常、処置を実施する際の技術情報である。

- **Addendum note 追加情報メモ (ADT)**

オリジナルの叙述の後に追加情報として加えられ、レポートの個別のラベル付きセクションとして送られる情報を報告するのに使用する。

Diagnosis (problem) onset date-time 診断(プロブレム)開始日時(ITM)プロブレムが存在するとはじめて認識された日時を記録するのに使用。

Diagnosis (problem) resolution date-time 診断(プロブレム)終了日時(RTM)プロブレムが治療されたか軽減した日時を記録するのに使用。

- **Diagnosis (problem) onset date-time 診断(プロブレム)開始日時 (ITM)**

プロブレムが存在するとはじめて認識された日時を記録するのに使用。

- **Diagnosis (problem) resolution date-time 診断(プロブレム)終了日時 (RTM)**

プロブレムが治療されたか軽減した日時を記録するのに使用。

- **Comparison study 比較検査 (CMS)**

診断レポートの読み手が現在の診断・検査結果を以前の診断・検査結果と比較する場合、この接尾辞により、比較検査の性質を個別の結果として報告することができる(つまり検査IDの接尾辞がCMSであるセグメントを持つOBXセグメント)。他の任意の比較値が転送されていれば、他の比較OBXセグメント内の検査IDによりテストが識別されるので、通常これは必要とされない。

- **Comparison date-time 比較日時 (CMT)**

診断処置の読み手が以前の診断・検査結果と現在の診断・検査結果を比較する場合、この接尾辞により、以前の診断・検査の日時を個別の結果として現行レポートで報告することができる。

- **Comparison results 比較結果 (CMR)**

診断処置の読み手が、現在の結果を同じ患者に関する以前の結果と比較する場合、この接尾辞により、以前の結果(診断)を個別の結果として現行レポートで報告することができる。

- **Comparison change 比較変化 (CMC)**

診断部門が現在の診断・検査と以前の診断・検査の比較を報告する場合、この接尾辞を使って変化の程度を個別の結果としてレポートに報告する。(たとえば、大幅に悪化、悪化、最小限悪化しないこと、変化なし、少し回復、回復、非常に回復、正常に回復)現行の書き取りレポートでは、比較に関する情報は通常、診断・検査記述に含まれる。上に列記した比較接尾辞の規定は、この情報を個別の成分として送信しなければならないという意味ではない。単に比較変数を使用できるという意味である。システム側で個別のレポート成分としてこの情報を転送したい場合、これらの接尾辞により所望の比較を選択することができる。

- **Predicted 推定 (PRD)**

多くの肺活量測定の場合がそうであるように、検査に推定値がある場合、この接尾辞により推測と実測定が区別される。最大肺活量を表すAS4コードは94010.1である。推定される最大肺活量は94010.1&PRDになるだろう。

- **Percent of predicted 推定率 (PPR)**

これは(実測)/(推測)により計算される観察である。最大肺活量の場合、推定率は94010.1&PPRとなるだろう。

- **After drug observed 投薬後検査 (AFD)**

投薬の前後に検査を実施する場合がある。これは特に肺活量測定で生じる。投薬前検査は基本IDにより識別される。投薬後測定は接尾辞「AFD」により識別される。最大肺活量に基本コード「AS4」を使用して、投薬後結果は94010.1&AFDとして特定されるだろう。

- **Predicted value after drug 投薬後推測値 (ADP)**

投薬後推測値は、接尾辞「ADP」により識別される。上記のパターン例に従い、94010.1&ADPとなるだろう。

- **Percent predicted after drug 投薬後推測率 (APP)**

投薬後の推測率は、基本単位コードへ接尾辞「APP」を適用することで識別される—— 最大肺活量にAS4コードを使用して94010.1&APPとなる。

- **Timing Information タイミング情報 (TIM)**

TIM属性OBX結果セグメントは、波形チャンネルをグループ化する与えられた検査サブIDにおいて、第1のデータポイントの日付および時間を確立する。波形データの時間シーケンスでギャップがある場合、これは、同じ検査サブIDを備えた事後のWAV属性結果セグメントに先立ち、新しいTIM属性結果セグメントの送信によって示されるべきである。

- **Channel Definition Data チャンネル定義データ (CHN)**

CHN属性OBX結果セグメントは、デジタルでサンプリングされた時系列波形のための1つ以上の記録チャンネルを定義する。OBX-5検査値フィールドは補足チャンネルを定義するために反復することがある。

・Waveform Digital Data 波形デジタルデータ (WAV)

WAV属性OBX結果セグメントは、実際の波形データ(アナログ/デジタル変換器(ADC)またはサンプリングされた時系列デジタルデータ)を送信するためである。WAV属性結果セグメントは、それらの対応チャンネル定義(CHN属性OBX結果セグメント)に検査サブIDを介して関係している。CHN属性結果セグメントの中で定義されたチャンネルの数は、それに関連したWAV属性結果セグメントに含まれていた、多重化データのチャンネルの数を指定する。すべてのチャンネルに対する多数の連続の時間での波形データの与えられたセットは、単一のWAV属性結果セグメント中で送信される(ただし検査値フィールドの長さがOBXセグメントの最大定義フィールド長さの65536を超過しなければである)。または多数の連続のWAV属性結果セグメント中で送信される。このときは、おそらく他の種類の点在した結果セグメントとともにである(例えば注釈、すなわちコメントを含んで)。

WAV属性結果セグメントのデータ型はNA(数値の配列)またはMA(多重化される配列)である。

NAデータ型を使用すると、データ値は「チャンネルブロック」、すなわち「多重化されていない」書式で記録される。各チャンネルのためのデジタルサンプルは、成分の区切記号を使用して分離される。また、連続のチャンネルは、反復区切記号を使用して分離される。MAデータ型を使用すると、データ値は「多重化チャンネル」の書式で記録される。すなわち、第1時間サンプルの値(すべてのチャンネル)が最初に送信される。次に第2時間サンプルの値(すべてのチャンネル)が送信される。以下同様にすべてのサンプルが送信されるまで続く。各チャンネルのデジタルデータは成分区切記号によって分離される。また、連続のデータは反復区切記号によって分離される。チャンネル多重化書式が使用できるのは、多重化チャンネルがすべて同じ有効なサンプリング周波数を持っているときだけである。

・Waveform Annotation 波形注釈(ANO)

ANO属性OBXセグメントが使用されるのは、波形注釈(波形記録中に与えられたときに関連したコード化された入力)を送信するためである。ANO属性結果セグメントは、それらの対応するチャンネル定義(CHN属性OBX結果セグメント)に対して、検査サブIDを介して参照される。

CHN属性結果セグメントの中で定義されたチャンネルの数は、それに関連した任意のANO属性結果セグメントに含まれる注釈のチャンネルの数を指定する。

ANO属性結果セグメントのデータ型はCWEである。連続のチャンネルへの注釈コード化入力は、反復区切記号を使用して分離される。隣接する反復区切り記号が使用されるのは、チャンネルの注釈コード化入力が多重チャンネルの結果セグメントの中にないときである。値については「使用者定義表0317－注釈」を参照。

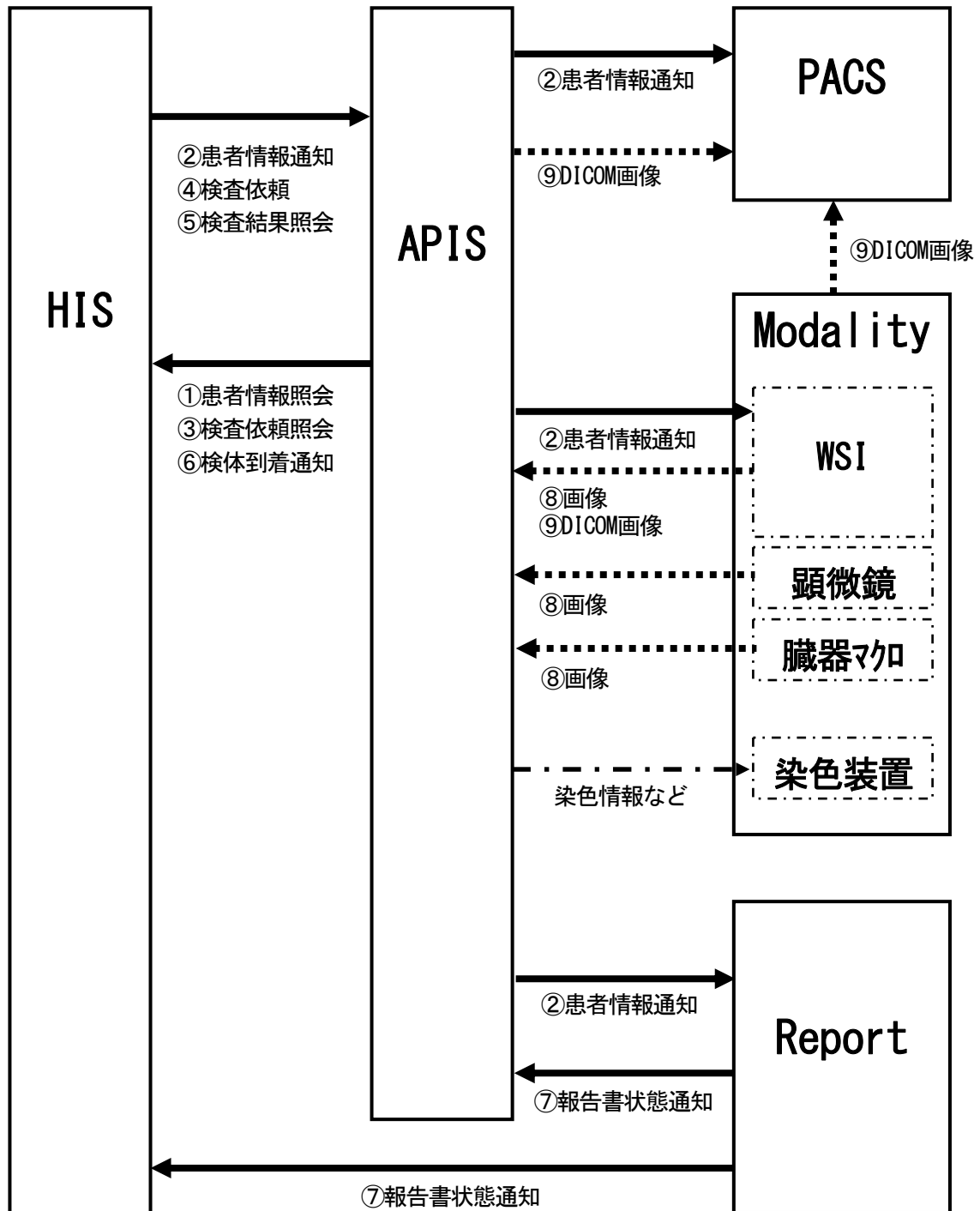
使用者定義表 0317 – Annotations 注釈

Value	Description	Comments
9900	Pace spike ペーススパイク	
9901	SAS marker SAS マーカー	
9902	Sense marker 感知マーカー	
9903	Beat marker ビートマーカー	
9904	etc	

5. 病理・臨床細胞データ交換規約の対象範囲

病理・臨床細胞データ交換規約は下図「システム間情報伝達イメージ」の範囲を対象とする（実線矢印部が対象、破線矢印部は対象外）。

また、取り扱うメッセージタイプ及びトリガーイベントを表「メッセージとトリガーイベント」に示す。



システム間情報伝達イメージ

メッセージとトリガーイベント

メッセージ定義	メッセージ タイプ	トリガーイベント	イベント タイプ
①患者情報照会	QBP→ ←RSP	患者基本属性の問合せ	Q22、K22
②患者情報通知	ADT→ ←ACK	入院	A01
		退院	A03
		患者登録	A04
		患者情報登録/更新	A08
		入院取消	A11
		退院取消	A13
③病理診断・臨床細胞検査依頼照会	OSQ→ ←OSR	オーダー状態に対する問合せ	Q06
④病理診断・臨床細胞検査依頼 (HIS-APIS)	OML→ ←ORL	オーダーメッセージ	021、022
⑤病理診断・臨床細胞検査結果情報照会	QBP→ ←RSP	結果情報の照会	ZB5、ZB6
⑥検体到着通知 (APIS-HIS)	ORU→ ←ACK	結果メッセージ	R01
⑦報告書状態通知 (REPORT-HIS/APIS)	MDM→ ←ACK	報告書通知メッセージ	T02

本規約では上記のメッセージタイプ及びイベントタイプをサポートし、標準的に使用する範囲を規定する。患者管理のイベントは患者の登録(A04)及び患者情報の更新(A08)を通常使用し、その他のイベントは双方の取り決めによる。「メッセージタイプ」欄の矢印(→、←)は、メッセージの応答関係を表す。上側の矢印(→)が最初のメッセージの送信を意味し、下側の矢印(←)が最初のメッセージに対する応答メッセージの送信を意味する。

メッセージの概要

- ① 患者情報照会 (QBP/RSP)
患者情報をQBPメッセージで問合せ、それに対する回答をRSPメッセージで返す。
- ② 患者情報通知 (ADT/ACK)
患者に関する各種イベントの情報をADTメッセージで通知し、それに対する応答をACKメッセージで返す。
- ③ 病理診断・臨床細胞検査依頼照会 (OSQ/OSR)
病理検査依頼のオーダー情報をOSQメッセージで問合せ、それに対する回答をOSRメッセージで返す。
- ④ 病理診断・臨床細胞検査依頼 HIS-APIS (OML/ORL)
病理診断・臨床細胞検査依頼のオーダー情報をHISからAPISにOMLメッセージで通知する。
それに対する応答をORLメッセージで返す。
- ⑤ 病理診断・臨床細胞検査結果照会 (QBP/RSP)
結果情報をQBPメッセージで問合せ、それに対する回答をRSPメッセージで返す。
- ⑥ 検体到着通知 APIS-HIS (ORU/ACK)
検体到着をORUメッセージで通知し、それに対する応答をACKメッセージで返す。
- ⑦ 報告書状態通知 REPORT-HIS/APIS (MDM/ACK)
報告書状態をMDMメッセージで通知し、それに対する応答をACKメッセージで返す。

画像保存の概要

- ⑧ 画像
WSI、顕微鏡、臓器マクロから発生した（非DICOMフォーマット化）画像
- ⑨ DICOM画像
WSI、顕微鏡、臓器マクロから発生した画像をDICOMフォーマット化した画像

DICOM 画像については、「JAHIS 病理・臨床細胞 DICOM 画像データ規約」を参照。

6. 病理診断・臨床細胞検査依頼・結果メッセージ構文

本規約では、HL7 メッセージを構成するセグメントの省略の可否 ([]表記) や繰り返しの可否 ({}表記) に加え、JAHIS 仕様での要否を明確にするためコメント Comments(JPN)に要否等を付記した。

メッセージ構文での表記規則：

- Comment(JPN) (JAHIS仕様での取り扱い)
 - R - 必須。
 - RE - 存在すれば必須 (送信側アプリケーションは、該当データがあれば送信しなければならないが、存在しなければ省略する)。
 - O - オプション。
 - C - トリガーイベントまたはメッセージの使用条件による。
 - X - 本規約では使用しない。
 - N - 使用しない (関係者の合意のもとに関係システム内限定で使用可)。
- 注: [] は省略可能、{} は繰り返し可能を示す。
- 注: 特にセグメントグループについては、そのセグメントグループの要否等を記し、さらにそのグループに属する個々セグメントの要否等を記した。

6.1 患者情報照会(QBP/RSP)

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0「6. メッセージ構文」を参照のこと。

6.2 患者情報通知(ADT/ACK)

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0「6. メッセージ構文」を参照のこと。

6.3 病理診断・臨床細胞検査依頼照会(OSQ/OSR)

病理診断・臨床細胞検査依頼の照会時には、依頼照会メッセージ(OSQ)を用い、それに対する応答には依頼照会応答メッセージ(OSR)を使用する。その場合のセグメントと構文規則は以下のとおりである。

6.3.1 OSQ/OSR – 病理診断・臨床細胞検査依頼照会イベント(Q06)

依頼照会（Q06）は依頼のオーダ状態の問合せ及び問合せに対する応答を返すイベントである。

OSQ/OSR - 病理診断・臨床細胞検査依頼照会

OSQ^Q06^OSQ Q06	Order Status Query	Comment(JPN)
MSH	Message Header	R
{{ SFT }}	Software	N
QRD	Query Definition	R
[QRF]	Query Filter	O
[DSC]	Continuation Pointer	N

OSR^Q06^OSR Q06	Order Status Response	Comment(JPN)
MSH	Message Header	R
MSA	Message Acknowledgment	R
{{ ERR }}	Error	C
{{ SFT }}	Software	N
{{ NTE }}	Notes and Comments (for Header)	O
QRD	Query Definition	R
[QRF]	Query Filter	O
[	--- RESPONSE begin	R
[	--- PATIENT begin	R
PID	Patient Identification	R
{{ NTE }}	Notes and Comments (for Patient ID)	O
]	--- PATIENT end	O
{	--- ORDER begin	R
ORC	Common Order	R
{{	--- TIMING begin	RE
TQ1	Timing/Quantity	O
{{ TQ2 }}	Timing/Quantity Order Sequence	N
}}	--- TIMING end	
<OBR	[Order Detail Segment] OBR, etc.	RE
RQD		N
RQ1		N
RXO		N
ODS		N
ODT		N
OBX>		O
{{ NTE }}	Notes and Comments (for Detail)	O
{{ CTI }}	Clinical Trial Identification	O
}	--- ORDER end	
]	--- RESPONSE end	
[DSC]	Continuation Pointer	N

- ・ MSHはオーダの出力単位(メッセージ)に一つ必須である。
- ・ QRD、QRFは問い合わせメッセージに含まれる同一セグメントをエコーバックする。
- ・ PID以降は、問い合わせの結果が異常であるときは省略される。
- ・ ORCを含む以降のブロックは、問合せ結果に該当するオーダの数だけ繰り返す。
- ・ TQ1、TQ2 はV2.5で追加されたが【病理・臨床細胞】ではTQ1のみを使用する。
優先度に関してはTQ1-9を使用する。

6.4 病理診断・臨床細胞検査依頼(OML/URL)

病理診断・臨床細胞検査の依頼時にはオーダーメッセージ(OML)を用い、それに対する応答にはオーダー応答メッセージ(ORL)を使用する。その場合のセグメントと構文規則は以下のとおりである。

6.4.1 OML – オーダーメッセージ(病理診断・臨床細胞検査依頼)イベント(O21)

オーダーメッセージ (O21) は、依頼をするイベントである。

OML – オーダーメッセージ(病理診断・臨床細胞検査依頼)

OML^O21^OML O21	Laboratory Order Message	Comment(JPN)
MSH	Message Header	R
[[SFT]]	Software	N
[[NTE]]	Notes and Comments (for Header)	O
[	--- PATIENT begin	RE
PID	Patient Identification	R
[PD1]	Additional Demographics	O
[[NTE]]	Notes and Comments (for Patient ID)	O
[[NK1]]	Next of Kin/Associated Parties	N
[	--- PATIENT_VISIT begin	RE
PV1	Patient Visit	RE
[PV2]	Patient Visit- Additional Info	N
]	--- PATIENT_VISIT end	
[[	--- INSURANCE begin	N
IN1	Insurance	N
[IN2]	Insurance Additional Info	N
[IN3]	Insurance Add'l Info - Cert.	N
]]	--- INSURANCE end	
[GT1]	Guarantor	N
[[AL1]]	Allergy Information	O
]	--- PATIENT end	
{	--- ORDER begin	R
ORC	Common Order	R
[[	--- TIMING begin	RE
TQ1	Timing/Quantity	RE
[[TQ2]]	Timing/Quantity Order Sequence	N
]]	--- TIMING end	
[	--- OBSERVATION_REQUEST begin	R
OBR	Observation Request	R
[TCD]	Test Code Details	O
[[NTE]]	Notes and Comments (for Detail)	O
[CTD]	Contact Data	N
[[DG1]]	Diagnosis	N
[[	--- OBSERVATION begin	O
OBX	Observation/Result	R
[TCD]	Test Code Detail	O
[[NTE]]	Notes and Comments (for Results)	O
]]	--- OBSERVATION end	
[[	--- SPECIMEN begin	O
SPM	Specimen	R
[[OBX]]	Observation/Result related to specimen	O
[[	--- CONTAINER begin	O
SAC	Specimen Container	R
[[OBX]]	Observation/Result related to container	O
]]	--- CONTAINER end	
]]	--- SPECIMEN end	
[[	--- PRIOR_RESULT begin	O
[	--- PATIENT_PRIOR begin	N
PID	Patient Identification - previous result	N
[PD1]	Additional Demographics - previous result	N
]	--- PATIENT_PRIOR end	
[	--- PATIENT_VISIT_PRIOR begin	O
PV1	Patient Visit - previous result	R
[PV2]	Patient Visit Add. Info - previous result	N
]	--- PATIENT_VISIT_PRIOR end	
[[AL1]]	Allergy Information - previous result	O
]]	--- ORDER_PRIOR begin	R
[ORC]	Common Order - previous result	R
OBR	Order Detail - previous result	R

OML^O21^OML O21	Laboratory Order Message	Comment(JPN)
{ { NTE } }	Notes and Comments - previous result	O
{ { TQ1	--- TIMING_PRIOR begin	N
{ { TQ2 } }	Timing/Quantity	N
{ { TQ2 } }	Timing/Quantity Order Sequence	N
{ { TQ2 } }	--- TIMING_PRIOR end	
{ { TQ2 } }	--- OBSERVATION_PRIOR begin	R
{ { TQ2 } }	Observation/Result - previous result	R
{ { TQ2 } }	Notes and Comments - previous result	O
{ { TQ2 } }	--- OBSERVATION_PRIOR end	
{ { TQ2 } }	--- ORDER_PRIOR end	
{ { TQ2 } }	--- PRIOR_RESULT end	
{ { TQ2 } }	--- OBSERVATION_REQUEST end	
{ { FT1 } }	Financial Transaction	N
{ { CTI } }	Clinical Trial Identification	N
[BLG]	Billing Segment	N
}	--- ORDER end	

6.4.2 ORL – オーダ応答メッセージ(病理診断・臨床細胞検査依頼応答)イベント(O22)

オーダ肯定オーダメッセージ (O22) は、依頼に対する応答をするイベントである。

ORL – オーダ応答メッセージ(病理診断・臨床細胞検査依頼応答)

ORL^O22^ORL O22	General Laboratory Order Acknowledgment Message	Comment(JPN)
MSH	Message Header	R
MSA	Message Acknowledgment	R
[{ ERR }]	Error	C
[{ SFT }]	Software	N
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Header)	O
[	--- RESPONSE begin	O
[	--- PATIENT begin	O
PID	Patient Identification	R
[{	--- ORDER begin	R
ORC	Common Order	R
[{	--- TIMING begin	RE
TQ1	Timing/Quantity	RE
[{ TQ2 }]	Timing/Quantity Order Sequence	N
}]	--- TIMING end	
[	--- OBSERVATION_REQUEST begin	R
OBR	Observation Request	R
[{	--- SPECIMEN begin	O
SPM	Specimen	R
[{ SAC }]	Specimen Container Details	O
}]	--- SPECIMEN end	
}]	--- OBSERVATION_REQUEST end	
}]	--- ORDER end	
]	--- PATIENT end	
]	--- RESPONSE end	

6.5 病理診断・臨床細胞検査結果情報照会 (QBP/RSP)

結果照会時には問合せメッセージ(QRY)を用い、応答は病理診断・臨床細胞検査結果メッセージ (ORF) を使用する。その場合のセグメントと構文規則は以下のとおりである。

6.5.1 QBP/RSP – 病理診断・臨床細胞検査結果情報の照会イベント(ZB5、ZB6)

病理診断・臨床細胞検査結果情報照会 (ZB5) で結果の照会をし、病理診断・臨床細胞検査結果 (ZB6) は問合せ結果を返すイベントである。

QBP/RSP - 病理診断・臨床細胞検査結果情報照会

<u>QBP^ZB5^QBP_Q11</u>	<u>Observation Reporting Query</u>	<u>Comment(JPN)</u>
MSH	Message Header	R
[[SFT]]	Software	N
QPD	Query Parameter Definition Segment	R
RCP	Response Control Parameters	R
[DSC]	Continuation Pointer	N

<u>RSP^ZB6^RSP_ZB6</u>	<u>Observation Reporting Response</u>	<u>Comment(JPN)</u>
MSH	Message Header	R
[[SFT]]	Software	N
MSA	Message Acknowledgment	R
[ERR]	Error	RE
QAK	Query Acknowledgment	R
QPD	Query Parameter Definition Segment	R
[[	--Observation Reporting Begin	RE
PID	Patient Identification	R
{	--Specimen Begin	RE
SPM	Specimen Information	R
{	--Order Begin	RE
OBR	Observation Order	R
[[TQ1]]	Timing/Quantity	RE
[[OBX]]	Observation Result	RE
}	--Order End	
}	--Specimen End	
]]	--Observation Reporting End	
[DSC]	Continuation Pointer	N

- MSHはメッセージに一つ必須である。
- MSAはメッセージに一つ必須である。
- QBP メッセージの場合、MSH-9 は「QBP^ZB5^QBP_Q11」、QPD-1 は「ZB5^Observation Reporting^IOB_Qpd01」となる。
- RSP メッセージの場合、MSH-9 は「RSP^ZB6^RSP_ZB6」となる。

6.6 検体到着通知(ORU/ACK)

検体到着通知時には結果メッセージ(ORU)を用いる。その場合のセグメントと構文規則は以下のとおりである。

6.6.1 ORU/ACK – 検体到着通知(R01)

検体到着通知メッセージ (R01) は、検体到着を通知するイベントである。

ORU/ACK – 検体到着通知

ORU^R01^ORU_R01	Unsolicited Observation Message	Comment(JPN)
MSH	Message Header	R
{{ SFT }}	Software Segment	N
{	--- PATIENT_RESULT begin	RE
[	--- PATIENT begin	RE
PID	Patient Identification	R
[PD1]	Additional Demographics	O
{{NTE}}	Notes and Comments	O
{{NK1}}	Next of Kin/Associated Parties	N
[	--- VISIT begin	RE
PV1	Patient Visit	R
[PV2]	Patient Visit - Additional Info	N
]	--- VISIT end	
]	--- PATIENT end	
{	--- ORDER_OBSERVATION begin	R
[ORC]	Order common	R
OBR	Observations Request	R
{{NTE}}	Notes and comments	O
{	--- TIMING_QTY begin	RE
TQ1	Timing/Quantity	R
{{TQ2}}	Timing/Quantity Order Sequence	N
}}	--- TIMING_QTY end	
[CTD]	Contact Data	N
{	--- OBSERVATION begin	O
OBX	Observation related to OBR	R
{{NTE}}	Notes and comments	O
}}	--- OBSERVATION end	
{{FT1}}	Financial Transaction	N
{{CTI}}	Clinical Trial Identification	N
{	--- SPECIMEN begin	O
SPM	Specimen	R
{{OBX}}	Observation related to Specimen	O
}}	--- SPECIMEN end	
}	--- ORDER_OBSERVATION end	
}	--- PATIENT_RESULT end	
[DSC]	Continuation Pointer	N

ACK^R01^ACK	General Acknowledgment	Comment(JPN)
MSH	Message Header	R
{{ SFT }}	Software	N
MSA	Message acknowledgment	R
{{ ERR }}	Error	C

- ・ MSHは到着確認の出力単位に先頭に一つ必要である。
- ・ PIDは少なくとも1個必須である。
- ・ 基本的にひとつの依頼に対して、ひとつの到着確認のメッセージが送信される。
- ・ TQ1、TQ2 はV2.5で追加されたが【病理・臨床細胞】ではTQ1のみを使用する。
優先度に関してはTQ1-9を使用する。

6.7 報告書状態通知 (MDM/ACK)

病理診断・臨床細胞検査報告書の状態を通知するには報告書通知メッセージ(MDM)を用いる。その場合のセグメントと構文規則は以下のとおりである。

6.7.1 MDM/ACK – 報告書状態通知(T02)

報告書状態通知メッセージイベント (T02) は病理診断・臨床細胞検査報告書状態を通知するイベントである。

MDM/ACK -報告書状態通知

<u>MDM^T02^MDM T02</u>	<u>Original Document Notification & Content</u>	<u>Comment(JPN)</u>
MSH	Message Header	R
{{SFT}}	Software Segment	N
EVN	Event Type	B
PID	Patient Identification	R
PV1	Patient Visit	R
{{	--- COMMON_ORDER begin	RE
ORC	Common order segment	R
{{	--- TIMING begin	RE
TQ1	Timing/Quantity	O
{{TQ2}}	Timing/Quantity Order Sequence	N
}}	--- TIMING end	
OBR	Observation request segment	R
{{NTE}}	Notes and comments about the observation (OBR)	O
TXA	--- COMMON_ORDER end	
{	Document Notification	R
OBX	Observation/Result (one or more required)	RE
{{NTE}}	Notes and comments about the observation (OBX)	R
}		O

<u>ACK^T02^ACK</u>	<u>General Acknowledgment</u>	<u>Comment(JPN)</u>
MSH	Message Header	R
{{SFT}}	Software	N
MSA	Message acknowledgment	R
{{ERR}}	Error	C

- ・ MSHは到着確認の出力単位に先頭に一つ必要である。
- ・ PID、PV1は必須である。
- ・ HL7 CDA R2準拠の文書ファイルを格納するOBXが必須である。

7. 関連セグメント詳細

セグメントの解説の最初にセグメント属性表を設けている。詳細は JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0「2. 使用している HL 7 について」を参照のこと。以下にその要約を示す。

SEQ : セグメント ID に続くフィールド連番

LEN : フィールドの最大長

DT : フィールドのデータ型 (データ型の解説を参照)

OPT/Japan : フィールドにおける値の省略の可否(Japan は JAHIS 使用での取り扱い)

R - 必須

RE - 存在すれば必須 (送信側アプリケーションは、該当データがあれば送信しなければならないが、存在しなければ省略する)

C - トリガーイベントおよびその他のフィールド条件による

O - オプション

X - 本規約では使用しない

B - HL7 の旧バージョンとの互換性のために残されているフィールド

N - 使用しない (関係者の合意のもとに関係システム内限定で使用可)

W - 取り消し

RP# : フィールド成分の反復の可否

N - 反復不可

Y - 反復可、反復回数の制限がある場合続く数値で指定
(整数) 反復数の上限

ITEM# : HL7 規約全体で一意に付けられたフィールド番号

ELEMENT NAME : フィールドの名称

* : JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0「7. 関連セグメント詳細」と差異があることを示す

7.1 ERR - Error Segment エラー情報セグメント

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0 「7. 関連セグメント詳細」を参照のこと。

7.2 EVN - Event Type Segment 事象型セグメント

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0 「7. 関連セグメント詳細」を参照のこと。

7.3 MSA - Message Acknowledgment Segment メッセージ応答セグメント

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0 「7. 関連セグメント詳細」を参照のこと。

7.4 MSH - Message Header Segment メッセージヘッダセグメント

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0 「7. 関連セグメント詳細」を参照のこと。

7.5 NTE - Notes and Comments Segment 注釈コメントセグメント

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0 「7. 関連セグメント詳細」を参照のこと。

7.6 OBR - Observation Request Segment 検査要求セグメント

概説 (ASTM 1238-91から抜粋)

検査要求 (OBR) セグメントは、診断、検査、身体検査あるいは所見などを要求するオーダに特有な情報を伝送する。

検査要求セグメントは、診断要求 (たとえば生理検査、EKG) あるいは検査要求 (たとえば生体検査、身体検査) など特定要求の属性を定義する。依頼者があるまとまった検査を要求する場合、必ずオーダセグメントを指定する。

HL7 属性表 - OBR - Observation Request 検査要求

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL #	ELEMENT NAME
1	4	SI	O	C		00237	Set ID - Observation Request ID 設定 - 検査要求
2	22	EI	C	C		00216	Placer Order Number 依頼者オーダ番号
3	22	EI	C	O		00217	Filler Order Number + 実施者オーダ番号
4	250	CWE	R	R		00238	Universal Service ID 検査項目 ID
5	2	ID	B	B		00239	Priority 優先度
6	26	TS	B	B		00240	Requested Date/time 要求日時
7	26	TS	C	C		00241	Observation Date/Time # 検査日時
8	26	TS	O	O		00242	Observation End Date/Time # 検査終了日時
9	20	CQ	O	O		00243	Collection Volume * 採取量
10	250	XCN	O	O	Y	00244	Collector Identifier * 採取者識別子
11	1	ID	O	O		00245	Specimen Action Code * 検体処置コード
12	250	CWE	O	O		00246	Danger Code 危険(検体)コード
13	300	ST	O	O		00247	Relevant Clinical Info. 関連臨床情報
14	26	TS	B	B		00248	Specimen Received Date/Time * 検体受理日時
15	300	SPS	B	B		00249	Specimen Source * 検査材料
16	250	XCN	O	O	Y	00226	Ordering Provider 依頼者
17	250	XCN	O	O	Y/2	00250	Order Callback Phone Number オーダコールバック用電話番号
18	60	ST	O	O		00251	Placer field 1 依頼者フィールド 1
19	60	ST	O	O		00252	Placer field 2 依頼者フィールド 2
20	60	ST	O	O		00253	Filler Field 1 + 実施者フィールド 1
21	60	ST	O	O		00254	Filler Field 2 + 実施者フィールド 2
22	26	TS	C	O		00255	Results Rpt/Status Change - Date/Time + 結果報告/状態変更-日時
23	40	MOC	O	O		00256	Charge to Practice + 課金
24	10	ID	O	O		00257	Diagnostic Serv Sect ID 診断部門 ID
25	1	ID	C	C		00258	Result Status + 結果状態
26	400	PRL	O	O		00259	Parent Result + 親結果
27	200	TQ	B	B	Y	00221	Quantity/Timing 数量/タイミング
28	250	XCN	O	O	Y/5	00260	Result Copies To 結果配布先
29	200	EIP	O	O		00261	Parent Number * 親番号
30	20	ID	O	O		00262	Transportation Mode 患者搬送モード
31	250	CWE	O	O	Y	00263	Reason for Study 検査理由
32	200	NDL	O	O		00264	Principal Result Interpreter + 結果判定責任者
33	200	NDL	O	O	Y	00265	Assistant Result Interpreter + 結果判定アシスタント
34	200	NDL	O	O	Y	00266	Technician + 医療技術者
35	200	NDL	O	N	Y	00267	Transcriptionist + 転記者
36	26	TS	O	O		00268	Scheduled Date/Time + 予定日時
37	4	NM	O	O		01028	Number of Sample Containers * 検体容器数
38	250	CWE	O	O	Y	01029	Transport Logistics of Collected Sample * 採取検体搬送
39	250	CWE	O	O	Y	01030	Collector's Comment * 採取者コメント
40	250	CWE	O	O		01031	Transport Arrangement Responsibility 搬送調整者
41	30	ID	O	O		01032	Transport Arranged 搬送調整結果
42	1	ID	O	O		01033	Escort Required 随行者要否
43	250	CWE	O	O	Y	01034	Planned Patient Transport Comment 計画患者搬送コメント
44	250	CWE	O	O		00393	Procedure Code 手続きコード
45	250	CWE	O	O	Y	01316	Procedure Code Modifier 手続きコード修飾子
46	250	CWE	O	O	Y	01474	Placer Supplemental Service Information 依頼者補給サービス情報

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL #	ELEMENT NAME
47	250	CWE	O	O	Y	01475	Filler Supplemental Service Information 実施補給サービス情報
48	250	CWE	C	C		01646	Medically Necessary Duplicate Procedure Reason 医学的に必要な重複手続きの理由
49	2	IS	O	O		01647	Result Handling 結果の取り扱い

OBR フィールド定義

このセグメント内の(+)項目は依頼者ではなく実施者が作成し、その値は、OBR セグメントが報告書の一部として返信されたとき必要に応じて設定する。したがって、実施者が新規オーダを受理する場合、(+)項目の値を設定することはない。ただし実施者がオーダを開始する場合は例外である。その場合、実施者オーダ番号が設定されるが、依頼者オーダ番号はblankでもよい。

検体関連検査の場合、星印(*)の付いたフィールドのみが関係する。依頼者が検体を受理する場合は、依頼者がこれらのフィールドを指定する。実施者が検体を受理する場合、実施者がこれらのフィールドを指定する。

OBR-7ー検査(採取)日時および OBR-8ー検査(採取)終了日時(フラグを#に設定)は生体関連検査時間である。検体検査の場合、この 2 つの情報は検体採取の開始と終了を表す。患者を直接検査する(すなわち血圧や胸部 X 線など)場合は、検査の開始・終了時刻を表す。

これらの日時はSPM セグメント (SPM-17ー検体採取日時) にも存在する。この様に HL7 Ver. 2.5 では、各検体についての情報を記載する SPM セグメントや、オーダ全体のタイミングについての情報を記載する TQ1 セグメントが追加されたため、OBR 上に存在していた検体やタイミングのフィールドについては、同一メッセージに SPM セグメントや TQ1 セグメントなどが存在する場合そちらのフィールドを優先する。

OBR-1 Set ID - Observation Request ID 設定 – 検査要求 (SI) 00237

定義：最初の送信オーダには通し番号1が割り当てられ、2番目のオーダには通し番号2が割り当てられるものとする。3番目以降同様。

上位ORCに対する通番。初期値1、増分1。

必要に応じ同一ORCセグメントに対して1から付番される通し番号 (オプション)。

OBR-2 Placer Order Number 依頼者オーダ番号 (EI) 00216

成分:<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID type (ID)>

定義：ORC-2ー依頼者オーダ番号に同じ。

第1成分の文字列で個々のOBRを識別する。これは依頼アプリケーションによって割り当てられ、ある依頼アプリケーションから送信されるすべてのオーダの中から特定のオーダを一意に識別する。第2の成分ネームスペースIDは、ユーザによって定義されたコード化された値であり、特定のアプリケーションと一意に結び付けられている。

OBR-3 Filler Order Number 実施者オーダ番号 (EI) 00217

成分:<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID type (ID)>

定義：このフィールドは、実施アプリケーションと関連したオーダ番号である。オーダおよびその関連する検査に対する永久的な識別子。

第1成分は個々のオーダセグメント (例えばOBR)を識別する文字列である。これはオーダ実施 (受信)アプリケーションによって割り当てられ、ある実施アプリケーション (例えばAPIS) によるすべてのオーダの中から特定のオーダを一意に識別する。第2の成分はユーザに定義されたコード化された値であって、ネットワーク上の他のアプリケーションの中から特定のアプリケーションを一意に識別する。

OBR-4 Universal Service ID 検査項目 ID (CWE) 00238

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：要求された検査/試験/セットの識別子コード。このコードは、ローカル・コードまたは”汎用”

コードのいずれか、もしくはその両方を基準に設定できる。”汎用”手順による識別子を使用することが望ましい。

OBR-5 Priority 優先度 (ID) 00239

成分: <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義: このフィールドは単に下位互換性のためだけに残されている。

OBR-6 Requested Date/Time 要求日時 (TS) 00240

成分: <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義: このフィールドは単に下位互換性のためだけに残されている。

OBR-7 Observation Date/Time 検査日時 (TS) 00241

成分: <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義: 検査開始日時。検体関連検査の場合、このフィールドは検体を採取した日時を表すものとする。これは結果専用フィールドである。ただし、依頼者あるいは第三者が検体をすでに採取している場合はこの限りでない。又、メッセージ上にSPMセグメントが存在する場合、本情報はSPMセグメントにて記述するものとする。

OBR-8 Observation End Date/Time 検査終了日時 (TS) 00242

成分: <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義: 検査終了日時。検査が長時間にわたって実施される場合、検査期間の終了時期を表す。検査が瞬時に終わる場合は、このフィールドはnullになる。これは結果フィールドである。ただし、依頼者、あるいは実施者以外の第三者がすでに検体を採取してしまっている場合はこの限りでない。又、メッセージ上にSPMセグメントが存在する場合、本情報はSPMセグメントにて記述するものとする。

OBR-9 Collection Volume 採取量 (CQ) 00243

成分: <Quantity (NM)> ^ <Units (CWE)>

副成分 for Units (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義: 検体検査の場合検体量。デフォルト単位はMLである。これは結果専用フィールドである。ただし、依頼者あるいは第三者が検体をすでに採取している場合はこの限りでない。又、メッセージ上にSPMセグメントが存在する場合、本情報はSPMセグメントにて記述するものとする。

OBR-10 Collector Identifier 採取者識別子 (XCN) 00244

成分: <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Family Name (FN):<Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

副成分 for Assigning Authority (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Facility (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Name Context (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Name Validity Range (DR):<Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>

副成分 for Range Start Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Range End Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Effective Date (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Expiration Date (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Assigning Jurisdiction (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Assigning Agency or Department (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：検体検査が要求された場合、このフィールドは、検体を採取した個人、部門あるいは施設を識別する。名前もしくはIDコード(あるいはその両方)を指定できる。

OBR-11 Specimen Action Code 検体処置コード (ID) 00245

定義：このオーダに伴ってあるいは先行して実施される検体処置。検体に関する一般処置は、このフィールドに付随する ORC セグメント内のオーダ制御コードにより示されるが、このフィールドで一般処置をさらに詳細に規定する。例えば、新規オーダ(ORC – “NW”)が検査室へ送られた場合、検査室で検体を採取すべきかどうか(“L”あるいは“O”)がこのフィールドによって伝えられる。「HL7 表 0065 – 検体処置コード」を参照。

HL7表 0065 – Specimen Action Code 検体処置コード

Value	Description	Comments
A	Add ordered tests to the existing specimen 依頼検査を既存の検体に追加する	
G	Generated order; reflex order 生成オーダ; 反映オーダ	
L	Lab to obtain specimen from patient 検査室が患者から検体を採取する	
O	Specimen obtained by service other than Lab 検査室以外のサービスによる検体採取	
P	Pending specimen; Order sent prior to delivery 保留検体; 採取以前に依頼されたオーダ	
R	Revised order 改訂オーダ	
S	Schedule the tests specified below 指定した検査をスケジュールする	

OBR-12 Danger Code 危険(検体)コード (CWE) 00535

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：危険であることが知られている、あるいは疑われる患者・検体を示すコードかテキスト、あるいはその両方(例えば、陽性結核患者、肝炎患者の血液などの感染情報)。コードとテキストのどちらかあるいはいずれも指定しない場合がある。しかしながらコードは第1成分の位置に置かれ、フリーテキストは第2成分の位置に置かれる。したがって、フリーテキストのみが記述される場合、フリーテキストの前に区切り記号が先行しておかれる。

OBR-13 Relevant Clinical Information 関連臨床情報 (ST) 00247

定義：このフィールドには、患者に関する追加臨床情報が記述される。このフィールドは、診断・検査が要求された場合、疑われる病状や臨床所見を報告するのに使用する。たとえば、血中ガスの二酸化炭素量、パップ試験時の月経周期、および診断・検査に影響を及ぼすその他の条件を報告する場合など。

ただし、オーダセグメントの直後に一連のOBXセグメントを追加することで、より構造化された形式でこの種の情報を送ることが可能である。従って、身体情報(身長・体重やバイタルサインなど)、検査情報、投薬情報などはOBXセグメントを利用することを推奨する。

OBR-14 Specimen Received Date/Time 検体受領日時 (TS) 00248

成分：<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドは、旧バージョンとの互換性のためにのみ残されている。本情報はSPMセグメント (SPM-18 検体受領日時) にて記述される。

OBR-15 Specimen Source 検査材料 (SPS) 00249

成分：<Specimen Source Name or Code (CWE)> ^ <Additives (CWE)> ^ <Specimen Collection Method (TX)> ^ <Body Site (CWE)> ^ <Site Modifier (CWE)> ^ <Collection Method Modifier Code (CWE)> ^ <Specimen Role (CWE)>

副成分 for Specimen Source Name or Code (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding

- System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>
- 副成分 for Additives (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>
- 副成分 for Body Site (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>
- 副成分 for Site Modifier (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>
- 副成分 for Collection Method Modifier Code (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>
- 副成分 for Specimen Role (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>
- 定義: このフィールドは、旧バージョンとの互換性のためにのみ残されている。HL7 Ver. 2.5 では、SPM セグメントを使用する。

OBR-16 Ordering Provider 依頼者 (XCN) 00226

- 成分: <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>
- 副成分 for Family Name (FN):<Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>
- 副成分 for Assigning Authority (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>
- 副成分 for Assigning Facility (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>
- 副成分 for Name Context (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>
- 副成分 for Name Validity Range (DR):<Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>
- 副成分 for Range Start Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>
- 副成分 for Range End Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>
- 副成分 for Effective Date (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>
- 副成分 for Expiration Date (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>
- 副成分 for Assigning Jurisdiction (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>
- 副成分 for Assigning Agency or Department (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義： 検査依頼者のID。IDコードあるいは名前、またはその両方を指定できる。これはORC-12-依頼者と同一である。検査依頼医師をセットする。

OBR-17 Order Callback Phone Number オーダコールバック用電話番号 (XTN) 00250

成分： <DEPRECATED-Telephone Number (ST)> ^ <Telecommunication Use Code (ID)> ^ <Telecommunication Equipment Type (ID)> ^ <Email Address (ST)> ^ <Country Code (NM)> ^ <Area/City Code (NM)> ^ <Local Number (NM)> ^ <Extension (NM)> ^ <Any Text (ST)> ^ <Extension Prefix (ST)> ^ <Speed Dial Code (ST)> ^ <Unformatted Telephone number (ST)>

定義： 状態あるいは結果を標準フォーマットで報告する際の電話番号。可能であれば、内線または呼出番号(あるいはその両方)も併せて指定する。

OBR-18 Placer Field #1 依頼者フィールド 1 (ST) 00251

定義： 依頼者フィールド#1。依頼者によって送られたテキストは、結果と共に返される。

OBR-19 Placer Field #2 依頼者フィールド 2 (ST) 00252

定義： 依頼者フィールド#1に類似。

OBR-20 Filler Field #1 実施者フィールド 1 (ST) 00253

定義： 実施者(診断サービス)により任意の使用目的に定義可能。

OBR-21 Filler Field #2 実施者フィールド 2 (ST) 00254

定義： 実施者フィールド#1に類似(実施者により任意の使用目的に定義可能)。

OBR-22 Results Rpt/Status Cheng - Date/Time 結果報告/状態変更一日時 (TS) 00255

成分： <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義： 結果の報告日時、あるいは状態の変更日時。このフィールドでは、結果を報告書に書込み・発行した日時を示す。あるいはオーダ状態に定義にされたような状態が入力・変更された日時を示す。通常、依頼側は最後に結果を受信した日時(前回更新日)より後で報告された結果だけ入力すべきである。(電文発信日ではない)

OBR-23 Charge To Practice 課金 (MOC) 00256

成分： <Monetary Amount (MO)> ^ <Charge Code (CWE)>

副成分 for Monetary Amount (MO): <Quantity (NM)> & <Denomination (ID)>

副成分 for Charge Code (CWE): <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義： 適用可能な場合、実行された検査の為にオーダ全体の料金である。HISは検査項目から課金情報を生成する。

OBR-24 Diagnostic Serv Sect ID 診断部門 ID (ID) 00257

定義： 診断を実施した診断サービス部門。検査が外部サービスによって実施された場合、そのサービスのIDがここに記録される。取りうる値については、「HL7表0074-診断サービス部門ID」を参照のこと。外注先検査センターをセットする。

HL7表 0074 - Diagnostic Service Section ID 診断サービス部門ID

Value	Description	Comments
AU	Audiology 聴力検査	
BG	Blood gases 血中ガス	
BLB	Blood bank 血液バンク	
CUS	Cardiac Ultrasound 循環器用超音波	
CTH	Cardiac catheterization 心臓カテーテル	
CT	CAT scan CAT スキャン	
CH	Chemistry 化学	
CP	Cytopathology 細胞検査	
EC	Electrocardiac (e.g., EKG, EEC, Holter) 心電関係 (例えば EKG、EEC、ホルター)	
EN	Electroneuro (EEG, EMG, EP, PSG) 神経筋電関係 (EEG、EMG)	
HM	Hematology 血液検査	
ICU	Bedside ICU Monitoring ベッドサイドの ICU モニタ	
IMM	Immunology 免疫検査	
LAB	Laboratory ラボラトリー	
MB	Microbiology 微生物検査	
MCB	Mycobacteriology ヒト型結核菌検査	
MYC	Mycology (真) 菌検査	

NMS	Nuclear medicine scan 核医学スキャン
NMR	Nuclear magnetic resonance 核磁気共鳴
NRS	Nursing service measures 看護サービス検査
OUS	OB Ultrasound 産婦人科用超音波
OT	Occupational Therapy 作業療法
OTH	Other その他
OSL	Outside Lab 外部検査
PHR	Pharmacy 処方
PT	Physical Therapy 物理療法
PHY	Physician (Hx, Dx, admission note, etc.) 内科医 (Hx, Dx、入院情報メモなど)
PF	Pulmonary function 肺機能
RAD	Radiology 放射線学
RX	Radiograph 放射線写真
RUS	Radiology ultrasound 放射線超音波
RC	Respiratory Care (therapy) 呼吸療法 (治療)
RT	Radiation therapy 放射線治療
SR	Serology 血清検査
SP	Surgical Pathology 外科病理学
TX	Toxicology 毒物検査
VUS	Vascular Ultrasound 血管超音波
VR	Virology ウイルス検査
XRC	Cineradiograph シネ放射線

OBR-25 Result Status 結果状態 (ID) 00258

定義：このオーダの結果状態。状態は、オーダに関連する結果すべてに適用される。オーダ状態の照会の際、OBXセグメントで実現されるレベルの応答より詳細なレベルの応答が必要でないときに、このフィールドがよく使用される。このフィールドへは、実施者しか値を設定することができない。各結果の状態が必要な場合、OBX-11-検査結果状態を使用することができる。取りうる値については、「HL7表0123-結果状態」を参照。

HL7表 0123 – Result Status 結果状態

Value	Description	Comments
O	Order received; specimen not yet received オーダ受信；検体未到着	
I	No results available; specimen received, procedure incomplete 結果無効；検体到着、手続き不完全	
S	No results available; procedure scheduled, but not done 結果無効；手続き予定未実施	
A	Some, but not all, results available 部分的結果あり	
P	Preliminary: A verified early result is available, final results not yet obtained 暫定：暫定結果があるが、最終結果は未着	
C	Correction to results 結果訂正	
R	Results stored; not yet verified 結果保存済；未確認	
F	Final results; results stored and verified. Can only be changed with a corrected result. 最終結果；結果格納・確認済。訂正結果のみ書き換え可能	
X	No results available; Order canceled. 結果無効；オーダキャンセル	
Y	No order on record for this test. (Used only on queries) オーダによらない検査結果(参照のみ可能)	
Z	No record of this patient. (Used only on queries) 患者に対する結果なし(参照のみ可能)	

到着確認時 ‘I’、部分結果報告時 ‘A’、未承認結果報告時 ‘R’、最終結果報告時 ‘F’ とする。

OBR-26 Parent Result 親結果 (PRL) 00259

成分:<OBX-3-observation identifier of parent result(CWE)> ^ <OBX-4-sub-ID of parent result(ST)> ^ <OBX-5-observation results from parent (*)>

副成分 for Parent Observation Identifier (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは他のタイプ(たとえば毒物学)との連携を可能にするために定義される。この重要な情報は、OBR-29-親番号の情報と組合せて、このオーダに関する親結果のOBXセグメントを一意に識別する。

OBR-27 Quantity/Timing 数量/タイミング (TQ) 00221

成分：<Quantity (CQ)> ^ <Interval (RI)> ^ <Duration (ST)> ^ <Start Date/Time (TS)> ^ <End Date/Time (TS)> ^ <Priority (ST)> ^ <Condition (ST)> ^ <Text (TX)> ^ <Conjunction (ID)> ^ <Order Sequencing (OSD)> ^ <Occurrence Duration (CWE)> ^ <Total Occurrences (NM)>

副成分 for Quantity (CQ):<Quantity (NM)> & <Units (CWE)>

注 副成分は副-副成分を含んでいる

副成分 for Interval (RI):<Repeat Pattern (IS)> & <Explicit Time Interval (ST)>

副成分 for Start Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for End Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Order Sequencing (OSD):<Sequence/Results Flag (ID)> & <Placer Order Number: Entity Identifier (ST)> & <Placer Order Number: Namespace ID (IS)> & <Filler Order Number: Entity Identifier (ST)> & <Filler Order Number: Namespace ID (IS)> & <Sequence Condition Value (ST)> & <Maximum Number of Repeats (NM)> & <Placer Order Number: Universal ID (ST)> & <Placer Order Number: Universal ID Type (ID)> & <Filler Order Number: Universal ID (ST)> & <Filler Order Number: Universal ID Type (ID)>

副成分 for Occurrence Duration (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義: このフィールドは下位互換を保つためだけに残している。TQ1セグメントを参照のこと。このフィールドは1回のサービスで施すサービスの数、そのサービスの繰り返し数に関する情報を含んでいる。これにより要求の継続時間が決まる。

OBR-28 Result Copies To 結果配布先 (XCN) 00260

成分: <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Family Name (FN):<Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

副成分 for Assigning Authority (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Facility (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Name Context (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Name Validity Range (DR):<Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>

副成分 for Range Start Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Range End Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Effective Date (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Expiration Date (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Assigning Jurisdiction (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Assigning Agency or Department (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義: 検査報告書を受け取る人。ローカルの取り決めによって、ID番号あるいは名前のいずれかを省略してもよい。報告書送付先として科別や病棟を指示してもよい。

OBR-29 Parent Number 親番号 (EIP) 00261

成分 : <Placer Assigned Identifier (EI)> ^ <Filler Assigned Identifier (EI)>

副成分 for Placer Assigned Identifier (EI):<Entity Identifier (ST)> & <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Filler Assigned Identifier (EI):<Entity Identifier (ST)> & <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

定義 : ORC-8-親と同一。但し、ORUメッセージ (到着確認/検査結果) では、OMLメッセージのORC-2(, ORC-3) と同一。子オーダの場合に、このフィールドが必要になる。

親フィールドには、成分が2つある。第1成分には親の依頼者オーダ番号が入る。第2成分はオプションであり、ここには親の実施者オーダ番号が入る。このフィールドは、副成分をもつ、依頼者オーダ番号成分と実施者オーダ番号成分の2つの成分で伝達される。

OBR-30 Transportation Mode 患者搬送モード (ID) 00262

定義 : 適用可能な場合、患者を移動するかどうか(あるいは移動方法)。取りうる値に関しては、「HL7表0124-患者移動モード」を参照のこと

HL7表 0124 – Transportation Mode 患者移動モード

Value	Description	Comments
CART	Cart – patient travels on cart or gurney 患者はカートまたは担架で移動する	
PORT	The examining device goes to patient's location 検査装置が患者のもとへ移動する	
WALK	Patient walks to diagnostic service 患者は歩行により移動する	
WHLC	Wheelchair 車いすを使用する	

OBR-31 Reason For Study 検査理由 (CWE) 00263

成分 : <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義 : 適切な回答を得るのにこのフィールドを使用しなければならない検査もある。

OBR-32 Principal Result Interpreter 結果判定責任者 (NDL) 00264

成分 : <Name (CNN)> ^ <Start Date/time (TS)> ^ <End Date/time (TS)> ^ <Point of Care (IS)> ^ <Room (IS)> ^ <Bed (IS)> ^ <Facility (HD)> ^ <Location Status (IS)> ^ <Patient Location Type (IS)> ^ <Building (IS)> ^ <Floor (IS)>

副成分 for Name (CNN):<ID Number (ST)> & <Family Name (ST)> & <Given Name (ST)> & <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> & <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> & <Prefix (e.g., DR) (ST)> & <Degree (e.g., MD (IS)> & <Source Table (IS)> & <Assigning Authority - Namespace ID (IS)> & <Assigning Authority - Universal ID (ST)> & <Assigning Authority - Universal ID Type (ID)>

副成分 for Start Date/time (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for End Date/time (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Facility (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

定義 : 検査を診断し、報告書の内容に責任を負う医師あるいは臨床医のID。

OBR-33 Assistant Result Interpreter 結果判定アシスタント (NDL) 00265

成分 : <Name (CNN)> ^ <Start Date/time (TS)> ^ <End Date/time (TS)> ^ <Point of Care (IS)> ^ <Room (IS)> ^ <Bed (IS)> ^ <Facility (HD)> ^ <Location Status (IS)> ^ <Patient Location Type (IS)> ^ <Building (IS)> ^ <Floor (IS)>

副成分 for Name (CNN):<ID Number (ST)> & <Family Name (ST)> & <Given Name (ST)> & <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> & <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> & <Prefix (e.g., DR) (ST)> & <Degree (e.g., MD (IS)> & <Source Table (IS)> & <Assigning Authority - Namespace ID (IS)> & <Assigning Authority - Universal ID (ST)> & <Assigning Authority - Universal ID Type (ID)>

副成分 for Start Date/time (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for End Date/time (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Facility (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

定義 : この検査の診断を支援した立会臨床医。

OBR-34 Technician 医療技術者 (NDL) 00266

成分 : <Name (CNN)> ^ <Start Date/time (TS)> ^ <End Date/time (TS)> ^ <Point of Care (IS)> ^ <Room (IS)> ^ <Bed (IS)> ^ <Facility (HD)> ^ <Location Status (IS)> ^ <Patient

Location Type (IS)> ^ <Building (IS)> ^ <Floor (IS)>

副成分 for Name (CNN):<ID Number (ST)> & <Family Name (ST)> & <Given Name (ST)> & <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> & <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> & <Prefix (e.g., DR) (ST)> & <Degree (e.g., MD (IS)> & <Source Table (IS)> & <Assigning Authority - Namespace ID (IS)> & <Assigning Authority - Universal ID (ST)> & <Assigning Authority - Universal ID Type (ID)>

副成分 for Start Date/time (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for End Date/time (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Facility (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

定義：実施担当臨床技師。

OBR-35 Transcriptionist 転記者 (NDL) 00267

成分：<Name (CNN)> ^ <Start Date/time (TS)> ^ <End Date/time (TS)> ^ <Point of Care (IS)> ^ <Room (IS)> ^ <Bed (IS)> ^ <Facility (HD)> ^ <Location Status (IS)> ^ <Patient Location Type (IS)> ^ <Building (IS)> ^ <Floor (IS)>

副成分 for Name (CNN):<ID Number (ST)> & <Family Name (ST)> & <Given Name (ST)> & <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> & <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> & <Prefix (e.g., DR) (ST)> & <Degree (e.g., MD (IS)> & <Source Table (IS)> & <Assigning Authority - Namespace ID (IS)> & <Assigning Authority - Universal ID (ST)> & <Assigning Authority - Universal ID Type (ID)>

副成分 for Start Date/time (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for End Date/time (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Facility (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

定義：報告書の口述筆記を担当する人、通常、本フィールドは使用しない。

OBR-36 Scheduled - Date/Time 予定日時 (TS) 00268

成分：<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：実施者がスケジュールした検査日時。このフィールドは、ある特定の検査をスケジュールして欲しいという要求に対する結果を表しており、これによりスケジュールされた検査日時を依頼者に通知することができる(結果専用)。

OBR-37 Number Of Sample Containers 検体容器数 (NM) 01028

定義：受領検体容器の数。検体受領の検証のために使用、オーダの全検体数とは異なるかもしれない。同一検体・同一採取容器での採取量オーバーフロー時の採取容器本数を記述する。記述なしの場合を含め、通常は1と解釈する。本情報はSPMセグメントにて記述される。

OBR-38 Transport Logistics Of Collected Sample 採取検体搬送 (CWE) 01029

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは診断サービス実施者への検体到着で意味がある。これにより検査スケジュールや結果に要する期間などが可能となる。例えば、定期トラック便、郵便など。

OBR-39 Collector's Comment 採取者コメント (CWE) 01030

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：検体に関する付加的コメント。

OBR-40 Transport Arrangement Responsibility 搬送調整者 (CWE) 01031

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：予約検査などで検体搬送の手配などを行った者。例えば依頼者、実施者、患者など。

OBR-41 Transport Arranged 搬送調整結果 (ID) 01032

定義：検体搬送手配の結果状態。

HL7表 0224 – Transport Arranged 搬送調整

Value	Description	Comments
A	Arranged 手配済み	
N	Not Arranged 未手配	
U	Unknown 不明	

OBR-42 Escort Required 随行者要否 (ID) 01033

定義：患者が診断サービス部門へ出向くに必要な随行者の要否。OBR-43 の併用が一般的。

HL7表 0225 – Escort Required 随行者要否

Value	Description	Comments
R	Required 必要	
N	Not Required 不要	
U	Unknown 不明	

OBR-43 Planned Patient Transport Comment 計画患者搬送コメント (CWE) 01034

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：患者が診断サービス部門へ出向く際の搬送や随行に関するコメント。

OBR-44 Procedure code 手続きコード (CWE) 00393

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドのもしあればフィールドOBR-4において報告された汎用サービスIDと共に関連した手続きに割り当てられた唯一の識別子である。「使用者定義表0088－手続きコード」を参照。このフィールドは、臨床関連のシステムと互換性を取る為CWEタイプである。

使用者定義表 0088 – Procedure code 手続きコード

Value	Description	Comments
	No suggested values defined 推奨値は定義されない	

OBR-45 Procedure code modifier 手続きコード修飾子 (CWE) 01316

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドはOBR-44 において報告された手続きコードに適用できれば手続きコード修飾子を含む。推奨値は、「使用者定義表0340－手続きコード修飾子」を参照。

使用者定義表 0340 – Procedure code modifier 手続きコード修飾子

Value	Description	Comments
	No suggested values defined 推奨値は定義されない	

OBR-46 Placer supplemental service information 依頼者補給サービス情報 (CWE) 01474

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、依頼者システムから OBR-4 汎用サービス ID で報告された手続きコードにより実施者システムまで送られた補給サービス情報を含む。このフィールドは OBR セグメントの他の不明なオーダ詳細情報を解決する為に使われる。複数の補助サービス情報の要素が報告されるかもしれない。「使用者定義表 0411－補助サービス情報値」を参照。

このフィールドは、検査が右部にされたか左部にされたか、例えば、検査部位が腕のどこかになされたがオーダマスタファイルには右腕か左腕か区別されない場合とか、(オーダマスタファイルに区別はなく)検査が対比有りか無しかで実施されたかというような詳細情報を記述するのに使われる。

OBR-47 Filler supplemental service information 実施者補給サービス情報 (CWE) 0147

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

(ST)>

定義：このフィールドは、OBR-4汎用サービスIDで報告されている処理コードのための実施者から依頼者に送付される補助サービス情報を含んでいる。このフィールドは、OBRセグメントの特別なフィールドとして、オーダーでは利用できないオーダーリング情報の詳細を報告するのに使われるであろう。実施者システムがこのフィールドを使って実際に果たした事を報告するケースでオーダーが改変されない限りにおいては、典型的には、それはOBR-46－依頼者発行の追加サービス情報の中の実施者システムへ送られた情報と同じ情報を反映するであろう。複数の補助サービス情報の要素が報告されるかもしれない。「使用者定義表0411－補助サービス情報値」を参照。

このフィールドは、検査が右部にされたか左部にされたか、例えば、検査部位が腕のどこかになされたかオーダーマスタファイルには右腕か左腕か区別されない場合とか、（オーダーマスタファイルに区別はなく）検査が対比有りか無しかで実施されたかというような詳細情報を記述するのに使われる。

使用者定義表 0411 – Supplemental Service Information Values 補助サービス情報値

Value	Description	Comments
	No suggested values 推奨値は定義されない	
	Individual implementations may use vocabularies such as the SNOMED DICOM Micro-glossary (SDM) or private (local) entries.	
	特別な導入では SNOMED や DICOM、マイクログロッサリ、そして私用な物も用いられる	

OBR-48 Medically Necessary Duplicate Procedure Reason 医学的に必要な重複手続きの理由 (CWE) 01646

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、OBR-44 - 手続きコード内の手続きが、同じ患者に関する同じ日のサービスに対して既にオーダー或いは課金されたものと重複している場合に文書化する目的で使用される。かつ医学的に必要と判断された場合に限る。理由は、コード化されるか自由なテキスト形式で入力される。このフィールドは、誰に重複した手続きによって請求するかの会計システム情報を提供することを意図している。推奨値は、「使用者定義表 0476－医学的に必要な重複手続きの理由」を参照。

使用者定義表 0476 – Medically Necessary Duplicate Procedure Reason 医学的に必要な重複手続きの理由

Value	Description	Comments
	No suggested values defined 推奨値は定義されない	

OBR-49 Result Handling 結果の取り扱い (IS) 01647

定義：結果の取り扱いに関する情報伝達。例えば、あるオーダーでは、結果（例えば、X線フィルム）は患者に与えられるべきで、これは請求者に対する成果である。推奨値に関しては、「使用者定義表 0507－結果の取り扱い」を参照のこと。仮にこのフィールドが入力されていない場合、通常の取り扱いを意味する。

使用者定義表 0507 – Observation Result Handling 結果の取り扱い

Value	Description	Comments
F	Film-with-patient 患者へのフィルム提供	
N	Notify provider when ready 準備が出来次第通知	

7.7 OBX - Observation/Result Segment 検査結果セグメント

OBXセグメントは単一検査あるいは部分検査を転送するのに使用される。それは分割不可能なレポートの最小単位に相当する。OBXセグメントはCDAドキュメントやDICOMイメージのようなカプセル化されたデータも含むことが出来る。

その主な機能はレポート・メッセージで検査関連情報を伝達することである。しかし、OBXを検査オーダーに含めることもできる。この場合、実施者が作成する検査結果を解釈できるように、実施者が必要とする臨床情報をOBXで伝送する。

HL7 属性表 - QBX - Observation/Result 検査結果

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL #	ELEMENT NAME
1	4	SI	O	C		00569	Set ID - OBX セット ID - OBX
2	2	ID	C	C		00570	Value Type 値型
3	250	CWE	R	R		00571	Observation Identifier 検査項目
4	20	ST	C	C		00572	Observation Sub-ID 検査副 ID
5	65536	*	C	C	Y	00573	Observation Value 検査値
6	250	CWE	O	O		00574	Units 単位
7	60	ST	O	O		00575	References Range 基準値範囲
8	5	IS	O	O	Y	00576	Abnormal Flags 異常フラグ
9	5	NM	O	O		00577	Probability 確率
10	2	ID	O	O	Y	00578	Nature of Abnormal Test 異常検査の性質
11	1	ID	R	R		00579	Observation Result Status 検査結果状態
12	26	TS	O	O		00580	Effective Date of Reference Rang 基準値範囲有効日付
13	20	ST	O	O		00581	User Defined Access Checks 使用者定義アクセス点検
14	26	TS	O	O		00582	Date/Time of the Observation 検査日時
15	250	CWE	O	O		00583	Producer's ID 実施者 ID
16	250	XCN	O	O		00584	Responsible Observer 検査責任者
17	250	CWE	O	O	Y	00936	Observation Method 検査方法
18	22	EI	O	O	Y	01479	Equipment Instance Identifier 装置 ID
19	26	TS	O	O		01480	Date/Time of the Analysis 分析日時

検査結果コメントの例

検査材料、検査方法、検査結果への補足、検査できなかったことへの説明、などのコメントは検査結果のOBXに続くOBXで表現する。コメントの値型はSTやTXが代表的と考えられるがコメントコードでの運用しか出来ない場合は二者間の協議により値型CWEでコードでの運用も可能である。出来る限りコメント内容に制限のないフリーテキストを推奨する。

OBX フィールド定義

OBX-1 Set ID - OBX セット ID - OBX (SI) 00569

定義：同一のOBRセグメントに対し1から付番される通し番号。

OBX-2 Value Type 値型 (ID) 00570

定義：この項目は、OBX内の検査結果値のフォーマットを含んでいる。OBX-11「検査結果状態」が「X」でない場合、それは値を持たねばならない。値がCWEである場合、結果はコード化入力値でなければならない。値型がTXまたはFTである場合、結果はテキスト群である。値型の検査で取りうる値は「HL7表0125-値型」に列記される。

検査値は、第5章5.4節「データタイプ」で定義されたデータ型のフォーマットに応じて表記されなければならない。例えば、PNは成分区切り文字により分離した6つの成分から成る。

NMは有効な型であるが、通常数字として報告される検査では、結果の一部として非数値文字が報告されることが多いので（結果が測定器ではかりきれないことを示すために>300を使う場合など）、文字列（ST）データ型を持つことがある。例えば”>300”では、”>”は記号であり桁”300”は数値と考えられる。しかしながら、STタイプのこの使用は推奨されない。なぜならSN（構造化した数値）データ型は今そのような報告を受入れ、さらにSNデータ型によって受信システムが大きさを解釈できるからである。

HL7データ型はすべて有効であり表0125に含まれている。ただし、CM、CQ、SIおよびIDは除く。CM定義が意味を持つためには、CMに関する詳細が項目定義に含まれていなければならない。OBX-5-検査値は

データ型OBX-3によって影響を及ぼされる一般的な項目定義である。したがって、CMはこの文脈中で定義されない。CQは無効である。なぜならOBX-5検査値のためのユニットが、OBX-6ユニットを備えたOBXセグメント中で明示的に常に指定されるからである。SIは無効である。なぜなら、それは単にHL7メッセージ・セグメントに適用されるに過ぎないからである。IDは無効である。なぜなら、それは一定の項目定義を必要とするからである。

実際の検査値がOBXでは送られていないが、他のどこかに存在する場合、RP値（参照ポインタ）を使用しなければならない。例えば、検査が画像（ドキュメント関連画像あるいは医学関連画像）から成る場合、画像そのものはOBXで送ることができない。その場合送信システムは、参照ポインタを送信するよう選択することができる。受信システム側は、DICOMなどの他の標準インターフェースにより、あるいは適切なデータベースサーバにより実際の画像へアクセスする必要がある場合は、いつでもこの参照ポインタを使用することができる。

HL7表 0125 – Value type 値型

Value	Description	Comments
AD	Address 住所	
CE	Coded Entry コード化値	
CF	Coded Element With Formatted Values 書式付コード化値	
CK	Composite ID With Check Digit 点検数字付き複合 ID	
CN	Composite ID And Name 複合 ID と名前	
CP	Composite Price 合成価格	
CX	Extended Composite ID With Check Digit 検査数字を備えた拡張合成 ID	
DT	Date 日付	
ED	Encapsulated Data カプセルに入れられたデータ	
FT	Formatted Text (Display) 書式付テキスト (表示)	
MO	Money 貨幣	
NM	Numeric 数値	
PN	Person Name 人名	
RP	Reference Pointer 参照ポインタ	
SN	Structured Numeric 構造化した数値	
ST	String Data. 文字列データ	
TM	Time 時間	
TN	Telephone Number 電話番号	
TS	Time Stamp (Date & Time) 時間スタンプ (日時)	
TX	Text Data (Display) テキスト・データ (表示)	
XAD	Extended Address 拡張アドレス	
XCN	Extended Composite Name And Number For Persons 人の拡張合成名前および番号	
XON	Extended Composite Name And Number For Organizations 組織の拡張合成名前および番号	
XPN	Extended Person Number 拡張人番号 (人名)	
XTN	Extended Telecommunications Number 拡張遠隔通信番号	

これらのデータ型の十分な定義は2章の節2.5「データ型」の中で与えられる。構造化した数値 (SN) データ型は、バージョン2.3で初めて扱われ、それが提供するものは、報告範囲（例えば3-5あるいは10-20）、滴定濃度（例えば1:10）および範囲外インディケータ（例えば>50）であって、構造化されコンピュータが解釈できる方法で提供される。

我々は、OBXセグメント中のFTデータ型を許可する。しかし、その使用は推奨しない。フォーマッティングされたテキストは意味のある構造を通常意味する。例えば異なるライン上で報告された独立している3つの診断のリストを意味する。しかし、理想的には、独立している診断の3つの文中の構造は3つの個別のOBXセグメントとして報告される。

大量のテキストを送るとき以外、TXは使用されてはならない。TXデータ型では、反復区切記号が段落の区切りを識別するためだけに使用できる。短い、そして恐らくコード化できるテキスト文字列を送る場合はSTを使用すること。

CDAドキュメントは、ドキュメント(MDMまたはORUのような)を交換することができるすべてのメッセージ中でOBXセグメントで交換されることになっている。OBXセグメント内では、MIMEパッケージがカプセルに入れられた(ED)データタイプとしてコード化される。

OBX-3 Observation Identifier 検査項目 (CWE) 00571

成分 : <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義 : 検査項目を表す一意な識別子。検査結果コメントをセットする場合検査項目IDを接尾辞で修飾

したコードを用いる。検査結果コメントの扱いを参照。

大半のシステムでは、識別子は受信システムが検査情報を処理するために、他の検査属性を列記した検査項目マスタテーブルを参照するために使用される。検査IDと検査項目マスタテーブルとの関係は、請求記録中の課金コードと課金マスタテーブルの関係に類似している。

OBX-4 Observation Sub-ID 検査副 ID (ST) 00572

定義：1つのOBRの下で編成された複数のOBXセグメントが同じ検査項目IDを持つ場合、それぞれのOBXセグメントを識別するのに使う。たとえば、胸部X線レポートには独立した3つの診断が含まれることがある。標準では、3つのOBXセグメント(1つの診断所見に1つのOBXセグメント)が必要である。これらOBXセグメントの1番目のサブIDに1、2番目のサブIDに2、および3番目のサブIDに3を入れることにより、HL7は、編集あるいは交換に際し各OBXセグメントを一意に識別することができる。

OBX-5 Observation Value 検査値 (*) 00573

定義：検査実施者により検査された検査結果値。検査結果値はこのセグメント中のOBX-2値型で設定されるデータ型に応じて表記される。このフィールドはOBXセグメントの必須フィールドである。数値なのかあるいは短いテキストなのかどうかに関わらず、回答はASCII文字コードで記録されるものとする。

数値型の検査結果であっても比較演算子や接尾辞を持つ場合、値型が文字列STの場合と構造化数値SNの場合によって、検査結果値の表記が異なるので注意、例えば、ST型では100以上 (>100)や2+であるが、SN型では>100や2+となる。可能な限りSN型を使用することを推奨する。

論理上独立している検査の報告

病理・臨床細胞検査や「病歴・身体計測」などの叙述的レポートの主要箇所は、個別のOBXセグメントとして報告される。また、論理上独立している個々の検査は、個別のOBXセグメントで報告すべきである；つまり、1個のOBXセグメントには、論理上独立している複数検査の“結果”を含んではならない。この要求事項により、OBX-6-単位およびOBX-8-異常フラグ、およびOBX-9-確率の内容が明白に解釈できるようになる。たとえば電解質およびバイタルサイン・セットは、4つの個別のOBXセグメントとして報告されるだろう。2つの診断(うっ血性心不全と肺炎など)は、それが退院サマリの一部として報告されたのかあるいは胸部X線レポートの一部として報告されたのかに拘らず、さらに2つの個別のOBXセグメントとして報告されるだろう。同様に、単一の細菌培養内で分離された2つの細菌性生物は、2つの個別のOBXセグメントとして報告されるだろう。

1つのOBXセグメントで、独立した2つの診断“記述文”を報告することはできないが、2つの診断“記述文”がそれぞれ一部(修飾子)として一緒になって1つの診断記述文を構築するのであれば、定性値として複数回答することができる(通常、反復区切り文字により分離されたCWEデータ型として)。たとえば、右上葉(1つのコードとして記録される)と肺炎(別のコードとして記録される)の両方を1つのOBXセグメントで報告できるだろう。そのような複数の“値”は反復区切り文字により分離されるだろう。

共通の検査IDとサブIDを持つ複数のOBXセグメント

いくつかのシステムでは、単一の検査に複数データ型の“一部”が含まれることがある。よくある例は、数値結果の後にコード化注記(CWE)が続くことである。この場合、論理検査情報は複数のOBXセグメントで送ることができる。たとえば、あるセグメントは、数値結果を表すための数値データ型あるいは文字列データ型であるが、もう1つのセグメントはコード化注記を表すCWEデータ型である場合など。実施者が複数のコード化注記を報告しているとすると、その複数のコード化注記はすべて単一の論理検査情報を修正してしまうので、反復区切り文字で分離された1つのOBXセグメントで送信されるだろう。同じ検査IDとサブIDを持つ複数のOBXセグメントは、最も重要なOBXセグメント(正常なフラグ/単位、および/あるいは、基準値および状態フラグを持つOBXセグメント)を最初に指定して、常に連続して送信すべきである。OBX6~12の値は、同じOBX-3-検査項目とOBX-4-検査サブIDを持つ後続のOBXセグメントではnullとすべきである。置換または削除をする場合、同じ検査IDとサブIDを持つ複数のOBXセグメントは1単位として扱われる。どれか1つが置換または削除されると、すべてが置換される。

コード化値

OBXセグメントにCWEデータ型の値が含まれる場合、検査はコードおよび(または)テキストの組合せとして保管される。(「OBR 1」の1番目と2番目のOBXセグメント、「OBR 2」の1番目と2番目のOBXセグメントに記述されている結果)検査は、(推奨検査を表す)検査セットID、(診断を表す)診断コードか所見、または病理学レポートで使う部位、あるいは他の任意の種類のコード化結果などである。

コード化検査に保管された情報は必ずしもコード化する必要はない。たとえば、胸部X線診断がCWEデ

ータ型であったとしても、純粋テキストとして転送することができるだろう。この場合は、たとえば以下のように記述して、“結果コード”の第2成分としてテストを記録しなければならない。

OBX|1|CWE|71020&IMP|1|^CONGESTIVE HEART FAILURE.

しかし、個別の診断、指導などは、純粋テキストとして記録するとしても、個別の結果セグメントに記録すべきである。すなわち、うっ血性心不全と肺炎は、

OBX|1|CWE|71020&IMP|1|^CONGESTIVE HEART FAILURE AND PNEUMONIA|

ように送信するのでなく、以下のように送信すること。

OBX|1|CWE|71020&IMP|1|^CONGESTIVE HEART FAILURE|

OBX|2|CWE|71020&IMP|2|^PNEUMONIA|.

テキスト記述(成分2)の代わりに、あるいはテキスト記述(成分2)に加えて、コンピュータが理解し得るコードを含む完全コード化結果(成分1)を送信すればさらによい。

CWE値の中に複数の値を含むようにしても良い。これらはコードとテキストの混合物でありうる。しかしそれらが1つの診断、所見あるいは概念を構築するため必要な場合に限る。テキストが独立している値としてコードの後に来る場合、それはコードの装飾子あるいは追加として解釈される。例えば、

OBX|1|CWE|710120&IMP^CX|1|428.0^CONGESTIVE HEART FAILURE^I1C^MASSIVEHEART

成分2のテキストは成分1のコードの正確な記述とすべきである。同様に、もし使用されれば成分5のテキストは成分4のコードの正確な記述とするべきである。

OBX の CDA への挿入：

CDA ドキュメントはOBXセグメントを交換に使用する。OBX-2結果値タイプの値はEDである。OBX-5検査結果にMIMEデータも含む。その成分は以下に通りでである。

OBX-2 データ構成タイプの設定

OBX-5.3-データサブタイプ 値 'x-hl7-cda-level-one' の設定

OBX-5.4-エンコード値 'A'。(注意：MIME package はそれ自身は Base64 でエンコードしない。多くのMIME package は Base64 でエンコードされる。あるMIME package は ASCII テキストで送信される。もちろん値の内容は 'A' not 'Base64' である。)

OBX-5.5-データ値 MIME package. MIME package は Base64 でエンコードされている。2章にあるように、データ要素はHL7のデリミタで分離されなければならない(他の文字は改行のようにASCII印字されない文字かASCII文字以外)、そして節2.7でエスケープ文字を定義している。受信アプリケーションではそのデータは解除する必要がある。その結果、CR/LF は MIME packageでもエスケープされる(i.e., converted to '¥X0D0A¥')。最初のMIME コンテンツタイプは 'application/x-hl7-cda-level-one+xml' に設定される、CDA はそれを含んでいる。CDA ドキュメントはマルチメディアを参照するため転送時にMIMEとして問題ないようにしなければならない。

OBX-6 Units 単位 (CWE) 00574

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：単位のデータ型はCWEデータ型である。国内の臨床検査においては、現在普遍的な単位コード体系が定められていないので、検査結果に単位が付属する場合、必須フィールドとし、次のような成分で記載するものとする。

< 単位(ASCII) (ST) > ^ < 単位名称(漢字可) (ST) > ^ < コード体系名(L) (ST) >

識別子成分またテキスト成分のいずれかは省略可能とする。

OBX-7 References Range 基準値範囲 (ST) 00575

成分：数値型データの場合の書式は次のようである：

- a) 下限値-上限値 (下限値と上限値の両方が定義された場合。例えば、3.5-4.5の様に記載する)
- b) >下限値 (上限値が存在しない場合。例えば、>10)
- c) <上限値 (下限値が存在しない場合。例えば、<15)

文字型データの場合：正常値をこのフィールドに記載する。

定義：OBX-3で示された検査項目の、基準値範囲を記載する。検査で有毒物質の量を計測する場合、範囲の上限により毒性限界を表す。検査で薬剤の量を計測する場合、下限により治療の期待できる最小量を表し、上限によりそれ以上の薬剤投与により通常副作用が発生し得ることを表す。

OBX-8 Abnormal Flags 異常フラグ (IS) 00576

定義：この項目は結果の正常状態を示すテーブルルックアップを含んでいる。適用できる場合は、こ

の値を送ることを強く推奨する。検査が抗菌物質感受性の場合、解釈コードは次のとおりである：S＝敏感；R＝耐性；I＝中間；MS＝少し敏感；VS＝過敏。（詳細については、ASTM 1238－調査－を参照）。取りうる値については、「使用者定義表0078－異常フラグ」を参照。

検査室で、胸部X線あるいは微生物培養などのテキスト・レポートの正常状態を識別できる場合、正常な場合はN、異常な場合はAとして報告すべきである。複数のコード（例えば異常と悪化）を報告する場合は、反復区切り文字（例えばA～W）により分離されるだろう。

使用者定義表 0078 – Abnormal flags 異常フラグ

Value	Description	Comments
L	Below low normal 基準値下限以下	
H	Above high normal 基準値上限以上	
LL	Below lower panic limits パニック下限以下	
HH	Above upper panic limits パニック上限以上	
<	Below absolute low-off instrument scale 測定限界下限未満	
>	Above absolute high-off instrument scale 測定限界上限超	
N	Normal (applies to non-numeric results) 正常（非数値結果に適用）	
A	Abnormal (applies to non-numeric results) 異常（非数値結果に適用）	
AA	Very abnormal (applies to non-numeric units, analogous to panic limits for numeric units) 非常に異常（数値単位のパニック値に対応するが、これは非数値単位に適用される	
null	No range defined, or normal ranges don't apply 範囲未定義、もしくは正常が適用されない	
U	Significant change up 大幅な上昇変化	
D	Significant change down 大幅な下降変化	
B	Better--use when direction not relevant 改善――方向が適用されない場合使用	
W	Worse--use when direction not relevant 悪化――方向が適用されない場合使用	
S	Susceptible. Indicates for microbiology susceptibilities only. 敏感 微生物感受性の場合のみ	
R	Resistant. Indicates for microbiology susceptibilities only. 耐性 微生物感受性の場合のみ	
I	Intermediate. Indicates for microbiology susceptibilities only. 中間 微生物感受性の場合のみ	
MS	Moderately susceptible. Indicates for microbiology susceptibilities only. 少し敏感 微生物感受性の場合のみ	
VS	Very susceptible. Indicates for microbiology susceptibilities only. 過敏 微生物感受性の場合のみ	

結果は、結果の正確な数値を指定せずに正常状態を報告することによってメモ書きによって報告されることがある。そのようなメモは、臨床ノートはありふれたことで、その場合医師は「グルコース結果は正常であった」と書くだけである。そのようなメモ報告は薬品の経験報告にも見られる。そのような場合、結果は、OBX-5－検査値の中でなにかの値を指定せずに、「OBX-8－異常なフラグ」中の正常コードを報告することによって、OBXの中で報告できる。

OBX-9 Probability 確率 (NM) 00577

定義：定性値を持つ結果の場合、結果が真である確率（結果が特定のコードとなる確率）。主として離散的コード化結果に適用される。0～1（0と1を含む）のASCII文字列で表した10進数である。

OBX-10 Nature Of Abnormal Test 異常検査の性質 (ID) 00578

定義：判定の元になった集団を指示。取りうるコードについては、「HL7表0080－異常検査の特質」を参照。複数のコードを適用できる。コードは反復区切り記号で分離され、例えば、年齢、性別および人種に基づいた正常値は、A～S～Rとなる。

HL7表 0080 – Nature of Abnormal Testing 異常検査の特質

Value	Description	Comments
A	An age-based population 年齢別集団	
N	None - generic normal range 無し 一般正常範囲	
R	A race-based population 人種別集団	
S	A sex-based population 性別集団	
SP	Species 種	
B	Breed 品種	
ST	Strain 血統	

OBX-11 Observation Result Status 検査結果状態 (ID) 00579

定義：取りうるコードについては、「HL7表0085－検査結果状態」を参照。このフィールドは、1つの検査項目についての、現在の結果完了状態を反映する。

検査依頼時に動的に検査要求を指定しなければならない場合、たとえば糖負荷試験におけるサンプリング時間（前、30、60、120分など）、OBXセグメントの結果状態を“0”とすることでOMLメッセージにおける検査項目の定義として使用できる。その場合検査項目は必須であるがOBX-2、OBX-5はnullである。

HL7表 0085 – Observation result status codes interpretation 検査結果状態

Value	Description	Comments
C	Record coming over is a correction and thus replaces a final result 到着レコードは修正であり結果を書き換え	
D	Deletes the OBX record OBX レコードを削除する	
F	Final results; Can only be changed with a corrected result. 最終結果: 修正結果でのみ変更可能	
I	Specimen in lab; results pending 臨床検査室の検体; 結果保留	
N	Not asked; used to affirmatively document that the observation identified in the OBX was not sought when the universal service ID in OBR-4 implies that it would be sought. 未確認、OBX-4で探せないOBX 検査IDを確定するために使用する	
O	Order detail description only (no result) 依頼詳細記述 (結果なし)	
P	Preliminary results 暫定結果	
R	Results entered -- not verified 結果を入力 -- 未検証	
S	Partial results 部分結果	
X	Results cannot be obtained for this observation この検査では、結果は得られない	
U	Results status change to Final. Without retransmitting results already sent as 'preliminary'. 結果状態を最終へ変更。結果は変化しなかった(テストを転送しない) たとえば、放射線科により状態が事前から最終へ変更される	
W	Post original as wrong, e.g., transmitted for wrong patient オリジナルを間違っているものとしてポストする。例えば、間違っている患者のために送信された	

OBX-12 Effective Date of Reference Range 基準値範囲有効日付 (TS) 00580

成分: <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義: 測定方法の変更により、旧方式で得られた値が新規方式で得られた値と比較できなくなる場合、そのような測定方法の変更日付などを表す。

正常値または単位がない場合null。存在する場合、記録日付と対応するこの日付の変更。新規結果と旧結果を区別するためにローカルシステムで新規検査項目IDに現IDを割り当てるべきかどうかを判断できるよう、受信システムは、結果をマニュアルで見直すようトリガーをかけるべきである。

OBX-13 User Defined Access Checks 使用者定義アクセス点検 (ST) 00581

定義: これにより実施者は、受信システムで検査を分類するのに使用する結果依存コードを記録できるようになる。

OBX-14 Date-Time Of the Observation 検査日時 (TS) 00582

成分: <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義: 次の2つの状態で必要になる。まず、1つのレポートヘッダー(OBR)の下で報告された複数の検査が互いに異なる日付を持つ場合である。これが起こりえるのは、同じセットのある測定と別の測定が異なる時間を持つ可能性がある、照会、負荷試験・シーケンス、あるいはクリアランス検査の場合である。

次に、OBXセグメントを依頼者から実施者へ送る場合にも検査日時は必要である。この場合には、転送中の検査の日付は要求検査の日付とは何の関係もないだろう。フランスでは慣例として、要求側部門が、新規セットの検査要求に加えて、1セットの最終検査結果を送る。これらの検査の日付は実施者検査室にとって重要である。

どのような場合でも、検査日時は生理学的日時あるいは生理学的日時に最も近い日時である。検体に対して行われるテストの場合は、該当日時は検体採集日時である。患者に対して直接行われる測定(例えば、X線画像、病歴、身体測定)の場合には、検査日時は測定が行われた日時である。

OBX-15 Producer's ID 実施者 ID (CWE) 00583

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義: 検査実施責任者の一意な識別子。例えば、検査結果が外部検査室により提供される場合、実施者IDを明示的に報告すべきである。このフィールドがnullの場合、受信システム側は、送信施設が検査を実施したと仮定する。外注先検査センターをセットする。

OBX-16 Responsible Observer 検査責任者 (XCN) 00584

成分: <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code

(ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Family Name (FN):<Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

副成分 for Assigning Authority (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Facility (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Name Context (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Name Validity Range (DR):<Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>

副成分 for Range Start Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Range End Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Effective Date (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Expiration Date (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Assigning Jurisdiction (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Assigning Agency or Department (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：要求された場合、検査に直接責任を負う個人（つまり検査を実行、もしくは検証した人）の識別子。看護部門では、検査実施者は通常、検査（血圧測定）を実行した専門家である。検査室では、検査実施者は解析を実行・検証した医療技術者である。検査実施者を表すコードはCWEデータ型として記録される。ローカルコードとしてコードを送る場合、OBX-15－実施者IDと組み合わせる時に、一意にして明白でなければならない。

OBX-17 Observation Method 検査方法 (CWE) 00936

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：検査項目案内などで公表している検査方法と異なる検査方法を実施した場合などはここに明示する。

OBX-18 Equipment instance identifier 装置ID (EI) 01479

成分：<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：このフィールドは検査に用いられる装置の識別IDである。これは、施設の装置マスタリストからきている識別IDである。マスタリストにおいて施設はnamespace IDをもとに、若しくはそれが無い場合は実施者ID（OBX-15）をもとに識別される。装置タイプ、シリアルナンバーなどの情報はマスタリストより取得することが可能であろうが、それらの情報を全てのOBXに格納して送信することを想定しているわけではない。このフィールドの繰り返しにより、装置の階層構造を示すことができる（低階層が先）。

つまり、装置のモジュール、モジュールで構成した装置、複数の装置をさらにまとめたクラスタなどである。

OBX-19 Date/time of the analysis 分析日時 (TS) 01480

成分：<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドは装置ID（上記参照）で特定される機器によって、分析結果の生成と関連したタイムスタンプを転送するために用いられる。

7.8 ORC - Order Common Segment 共通オーダーセグメント

共通オーダーセグメント (ORC) は、すべてのオーダーに共通なデータ要素を伝達するために使用される (要求されるすべてのタイプのサービス)。場合によっては、ORCは文字列ORC|OK|<依頼者オーダー番号>|<実施者オーダー番号>|<CR>のように単純になる。

詳細内容がオーダーのために必要ないならば、オーダー詳細セグメントは省略してよい。たとえば、オーダーを保留するためには、ORCで次のフィールドを付けて伝達する (HDの値付きのORC-1ーオーダー制御、ORC-2ー依頼者オーダー番号、およびORC-3実施者オーダー番号)。

ORCのフィールドとオーダー詳細セグメントの中のフィールドとの間にいくつかの重複がある。

これらは以下の節に述べる。原則として、ORCとOBRに重複する情報は、OBRセグメントのものを優先する。

ORC 使用注記

a) 依頼者オーダーグループ

本規格では、複数のオーダーを1つのグループに集めるメカニズムをサポートする。大抵の場合、これは1人の患者に対して「依頼セッション」を表すために使用される。

オーダーグループは、ORC-4ー依頼者グループ番号に関連するオーダー (ORCs) のリストである。グループは、依頼者が最初のオーダーに依頼者グループ番号を付けた時に確立する。オーダーグループは、同じ依頼者グループ番号を有するすべてのORCsおよびすべての詳細セグメントから成る。オーダーは、グループからキャンセルを使用して除去したり、取換えや親子メカニズムを使用して追加したりできる。

新規オーダーは、その他の方法でのグループへの追加はできない。

b) 重複フィールド

ORCは、すべてのオーダー (すなわち要求されたサービス) に共通なフィールドを一樣に定義するよう意図されている。ただし、一部のORCフィールドは、一部のオーダー詳細セグメント (たとえばOBR、RX0) では重複する。たとえば、ORC-2依頼者オーダー番号は、OBR-2依頼者オーダー番号フィールドと同じ意味および目的を持つ。これによって過去のバージョンおよびASTMとの上位互換性が保たれる。

これらのフィールドを使用する規則では、ORCに現われない値はオーダー詳細セグメントに現われねばならない。しかし、両方の箇所に値を入れて混乱を避けることが望ましい。

c) 親/子 - キャンセル、保留、中断

親オーダーのキャンセル、保留または中断の要求の伝達は、その要求は親オーダーおよびすべての関連の子オーダーに対して再帰的に適用されるよう意図されている。

例：

- 1) EKGアプリケーションが3回のEKGに対するオーダーを受け、これが3日連続で毎朝行われるとする。
- 2) EKGアプリケーションは3つの子オーダーを、各々の要求されたEKGに対して1つずつ作成する。
- 3) 元の親オーダーを取消す要求が受取られた時に1日目のEKGが実施されていた。(親は取消せなかった)
- 4) 残りの、未実施の子は要求の結果として取り消される。

HL7 属性表 – ORC - Common Order 共通オーダー

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL #	ELEMENT NAME
1	2	ID	R	R		00215	Order Control オーダ制御
2	22	EI	C	C		00216	Placer Order Number 依頼者オーダー番号
3	22	EI	C	C		00217	Filler Order Number 実施者オーダー番号
4	22	EI	O	O		00218	Placer Group Number 依頼者グループ番号
5	2	ID	O	RE		00219	Order Status オーダ状態
6	1	ID	O	O		00220	Response Flag 応答フラグ
7	200	TQ	B	B	Y	00221	Quantity/Timing 数量/タイミング
8	200	EIP	O	O		00222	Parent 親
9	26	TS	O	O		00223	Date/Time of Transaction トランザクション日時
10	250	XCN	O	O	Y	00224	Entered By 入力者
11	250	XCN	O	O	Y	00225	Verified By 検証者
12	250	XCN	O	O	Y	00226	Ordering Provider 依頼者
13	80	PL	O	O		00227	Enterer's Location 入力場所
14	250	XTN	O	O	Y/2	00228	Call Back Phone Number コールバック用電話番号
15	26	TS	O	O		00229	Order Effective Date/Time オーダ有効日時
16	250	CWE	O	O		00230	Order Control Code Reason オーダ制御コードの理由
17	250	CWE	O	O		00231	Entering Organization 入力組織
18	250	CWE	O	O		00232	Entering Device 入力装置
19	250	XCN	O	O	Y	00233	Action By 発動者
20	250	CWE	O	O		01310	Advanced Beneficiary Notice Code 受益者通知コード
21	250	XON	O	O	Y	01311	Ordering Facility Name オーダ施設名
22	250	XAD	O	O	Y	01312	Ordering Facility Address オーダ施設住所
23	250	XTN	O	O	Y	01313	Ordering Facility Phone Number オーダ施設電話番号
24	250	XAD	O	O	Y	01314	Ordering Provider Address オーダ依頼者住所
25	250	CWE	O	O		01473	Order Status Modifier オーダ状態修飾子
26	50	CWE	C	O		01641	Advanced Beneficiary Notice Override Reason 受益者通知上書き理由
27	26	TS	O	O		01642	Filler's Expected Availability Date/Time 実施者可能日時
28	250	CWE	O	O		00615	Confidentiality Code 守秘コード
29	250	CWE	O	RE		01643	Order Type オーダタイプ
30	250	CNE	O	O		01644	Enterer Authorization Mode 入力者承認モード

ORC フィールド定義

ORC-1 Order Control オーダ制御 (ID) 00215

定義：オーダーセグメントの機能を決定する。取りうる値は「HL7表0119ーオーダー制御」を参照。コードは大別すると次の3つのカテゴリに入る。

a) イベント要求

イベントを発動するために、『NW』（新規オーダー）とか『CA』（オーダー要求のキャンセル）のようなコードが使用される。

b) イベント肯定応答承認

イベント要求に返答するために、『OK』（オーダーが受け入れられた）とか『CR』（要求されたようにオーダーが取り消された）のようなコードが使用される。

c) イベント通知

イベントが発生したことを他のアプリケーションに知らせるために、『OC』（オーダーが取り消された）とか『OD』（オーダーが中断された）のようなコードが使用される。いかなるアプリケーション応答も必要としない。

イベント要求コードは、イベントを発動することを意図する。イベント肯定応答コードは、イベントを要求したアプリケーションに応答することを意図する。イベント通知コードは、他のアプリケーションにたとえば次のようなことを知らせることを意図する。すなわち実施者がオーダーに対し何かアクションをとりそれを他のアプリケーション、たとえば依頼者が知る必要がある場合等である。

実施者、依頼者、および他のアプリケーションは、イベント要求、イベント肯定応答、およびイベント通知型トリガーイベントを相互互換的に使用できる。しかしながら、あるオーダー制御コード(例 CR)は実施者のみが生成することができ、他のオーダー制御コード(例 CA)は依頼者のみが生成することができる。

HL7表 0119 – Order Control Code オーダ制御コード

Value	Description	Comments
AF	Order/service refill request approval 補充オーダ要求承認	Placer Applications. AF は依頼者が補充または補充の量を許可する RF への応答である。
CA	Cancel order/service request オーダキャンセル要求	Placer Applications. オーダキャンセルは、以前にオーダしたサービスを実施者に行わせないようにする依頼者からの要求である。キャンセル要求の確認は、実施者によって行われる、例えば、CR の ORC-1 オーダ制御値を持つメッセージである。 一般的な応答は、これらに限定されないが、以下のようなものが挙げられる、CR-要求通りオーダキャンセル完了、UC-オーダキャンセル不能。
CH	Child order/service 子オーダ	Placer or Filler Applications. PA とあわせて使用一親オーダコントロールコード。詳細は PA オーダコントロールコードを参照。
CN	Combined result 統合検査結果	Filler Applications. 統合検査結果コードは、複数のオーダに関連する結果を送るためのメカニズムを提供する。この状態は、放射線科医が通常複数のオーダで表示された複数の検査に対して単一のレポートを作成するときの放射線科レポートに見られる。例えば、放射線科医はリウマチ性の関節炎患者のひざと手のフィルムに対してひとつのレポートを生成することがある。 その結果報告のときに、最後の ORC を除く RE はすべて CN コードに置換される、結果は最後の ORC とその OBR に続く。以下 3 つの ORC に対する単一のレポート例は下記の通りである。 MSH ...<cr> PID ...<cr> ORC CN ...<cr> OBR 1 A4461XA^HIS 81641^RAD 73666^Bilateral Feet ...<cr> ORC CN ...<cr> OBR 2 A4461XB^HIS 81642^RAD 73642^Bilateral Hand PA ...<cr> ORC RE ...<cr> OBR 3 A4461XC^HIS 81643^RAD 73916^Bilateral Knees ...<cr> OBX 1 CE 73916&IMP 1 Radiologist's Impression ...<cr> OBX 2 CE 73642&IMP 1 Radiologist's Impression ...<cr> OBX 3 FT 73642&GDT 1 Description ...<cr>
CR	Canceled as requested 要求通りオーダキャンセル完了	Filler Applications. キャンセル（依頼者アプリケーションからの CA）の要求が成功したことを示す実施者アプリケーションからの応答
DC	Discontinue order/service request オーダ中断要求	Placer Applications. 実施者アプリケーションに前もって要求したサービスを中断するための依頼者アプリケーションからの要求。中断とキャンセルの違いとして、中断はオーダ／サービスおよび今後起こるすべての動作に影響、キャンセルは現在のアクションだけに影響する。 一般的な応答は、これらに限定されないが、以下のようなものが挙げられる、CR-要求通りオーダキャンセル完了、UC-オーダキャンセル不能
DE	Data errors データエラー	Placer or Filler Applications.
DF	Order/service refill request denied 補充オーダ要求拒否	Placer Applications. 補充許可(RF)に対する実施者アプリケーションの応答、DF は依頼者がオーダの補充を許可しないことを意味する。ORC-16 オーダ制御コードの理由は要求拒否の理由を意味する。提案された値は以下を含む： AA Patient unknown to the provider 患者は医療提供者(provider)に知られていない。 AB Patient never under provider care 医療提供者の療養下の患者ではない。 AC Patient no longer under provider care 依頼者の長期看護下の患者ではない。 AD Patient has requested refill too soon 患者はすぐに補充を要請した。 AE Medication never prescribed for the patient 患者の薬剤は一度も処方されていない。 AF Patient should contact provider first 患者は最初に依頼者に連絡しなければならない。 AG Refill not appropriate 補充は適していない。 注：これらの値は NCPDP SCRIPT 応答セグメントコードリストに由来する。 資料の複製は©National Council for Prescription Drug Programs, Inc.（米国規格協会認定の機関）1988, 1992, 2002 NCPDP の承諾を得てください。
DR	Discontinued as requested 要求通りオーダ中断	Filler Applications. 実施者は、中断（依頼者アプリケーションからの DC）の要求に応じて、オーダ／サービスを中断する。
FU	Order/service refilled, unsolicited 補充オーダ済、未承諾	Filler Applications. FU は依頼者に実施者が患者要求のオーダに対して補充を発行したことを通知する。

Value	Description	Comments												
HD	Hold order request オーダー保留要求	Placer Applications. 一般的な応答は、これらに限定されないが、以下のようなものが挙げられる、CRー要求通りオーダーキャンセル完了、UCーオーダーキャンセル不能。												
HR	On hold as requested 要求通りオーダー保留	Filler Applications.												
LI	Link order/service to patient care problem or goal 患者看護プロブレムまたはゴールへのリンクオーダー	Placer or Filler Applications. 本規約では取り扱わない。 詳細は HL7 Ver.2.5 第 12 章：患者看護を参照。												
NA	Number assigned 番号が割り当て済	Placer Applications. オーダー番号の要求に関与する 3 つの状態がある（ORC-2ー依頼者オーダー番号または ORC-3ー実施者オーダー番号）。 (1) 実施者アプリケーションが、例えば、HIS のような中央型アプリケーションから ORC-3ー実施者オーダー番号を要求する必要があるとき。 SNー送信オーダー番号コードは、実施者が集中アプリケーション（下記の表で “other” と呼ばれている）例えば、中央 HIS から ORC-3ー実施者オーダー番号を要求するためのメカニズムを提供する。これは SN の ORC-1ーオーダー制御値を含んでいる ORM メッセージを送ることによって行う。この ORC は null の ORC-3ー実施者オーダー番号と ORC-2ー依頼者オーダー番号を持つ。これらは実施者がオーダーを開始するとき、実施者アプリケーションによって作成されたものである。 オーダー（SN 型）メッセージは、以下 2 つの方法のいずれかで応答される： a) OK の ORC-1ーオーダー制御値を持つオーダーアプリケーション ACK メッセージ。未承諾オーダーメッセージは、割り当てられた実際の数値を提供するために NA の ORC-1ーオーダー制御値 NA の ORC を含み、後で送ることができる。 b) 以下に記載の NA の ORC-1ーオーダー制御値を含むオーダーアプリケーション ACK メッセージ NAーコードを割り当てられた番号は“other”アプリケーションが最近割り当てられた実施者オーダー番号を実施者アプリケーションに知らせることを許可する。NA の ORC-1ーオーダー制御値は、ORC-2ー依頼者オーダー番号（SN 値を持つ ORC から）および最近割り当てられた実施者オーダー番号を含む。 <table><tr><th>Code</th><th>From</th><th>ORC-2-Placer Order Number</th><th>ORC-3-Filler Order Number</th></tr><tr><td>SN</td><td>filler application</td><td>placer order number^filler application ID</td><td>null</td></tr><tr><td>NA</td><td>other application</td><td>placer order number^filler application ID</td><td>filler order number^filler application ID</td></tr></table> Note: Both the placer order number and the filler order number have the filler's application ID 注：依頼者オーダー番号と実施者オーダー番号は実施者のアプリケーション ID を持ちます。 (2) 実施者アプリケーションはその他のアプリケーション（例：オーダーエントリ）から ORC-2 依頼者オーダー番号を要求する必要があるとき SNー送信オーダー番号コードは、実施者アプリケーションが ORC-2ー依頼者オーダー番号をその他のアプリケーション（下記表で“other”と記載）から要求するためのメカニズムを提供する。これは SN の ORC-1ーオーダー制御値を含みオーダーメッセージを送ることによって行う。この ORC は null の ORC-2ー依頼者オーダー番号と ORC-3ー実施者オーダー番号を持つ。これらは実施者がオーダーを開始するとき、実施者アプリケーションによって作成されたものである。 オーダー（SN 型）メッセージは、2 つの方法によって応答される。 a) OK の ORC-1ーオーダー制御値を含むオーダーアプリケーション ACK メッセージ。修正オーダーメッセージは、割り当てられた実際の番号を提供するため NA の ORC-1ーオーダー制御値を含んでいて、後で送られる。 b) 以下で述べる NA の ORC-1ーオーダー制御値を含むオーダー ACK メッセージ。 NAーコードを割り当てられた番号は、“other”アプリケーションが新しく割り当てられた ORC-2ー依頼者オーダー番号を実施者アプリケーションに知らせることを許す。ORC は NA の ORC-1ーオーダー制御値、新しく割り当てられた ORC-2ー依頼者オーダー番号、および ORC-3ー実施者オーダー番号（SN 値を持つ ORC から）を含む。	Code	From	ORC-2-Placer Order Number	ORC-3-Filler Order Number	SN	filler application	placer order number^filler application ID	null	NA	other application	placer order number^filler application ID	filler order number^filler application ID
Code	From	ORC-2-Placer Order Number	ORC-3-Filler Order Number											
SN	filler application	placer order number^filler application ID	null											
NA	other application	placer order number^filler application ID	filler order number^filler application ID											

Value	Description	Comments																				
		<table><tr><th>Code</th><th>From</th><th>ORC-2-Placer Order Number</th><th>ORC-3-Filler Order Number</th></tr><tr><td>SN</td><td>filler application</td><td>null</td><td>filler order number^filler application ID</td></tr><tr><td>NA</td><td>other application</td><td>placer or filler number^placer application ID</td><td>filler order number^filler application ID</td></tr></table> Note: The new ORC-2-placer order number has the placer's application ID 注：新しい ORC-2 依頼者のオーダ番号は依頼者のアプリケーション ID を持ちます。 3) アプリケーション（実施者アプリケーションではない）が、新規オーダの ORC-3 実施者オーダ番号を割り当てたい場合。 NW - オーダを作成するアプリケーション（実施者アプリケーションではない）が、新規オーダの実施者オーダ番号を割り当てたいとき。 または RO -（RP に続く RO）この場合、“other”のアプリケーションが ORC3-実施者オーダ番号を完成する。このときには実施者オーダ番号の 2 番目の項目として、実施者アプリケーション ID を使用する。 <table><tr><th>Code</th><th>From</th><th>ORC-2-Placer Order Number</th><th>ORC-3-Filler Order Number</th></tr><tr><td>NW or RO</td><td>Other application to filler application</td><td>placer order number^placer application ID</td><td>filler order number^filler application ID</td></tr></table>	Code	From	ORC-2-Placer Order Number	ORC-3-Filler Order Number	SN	filler application	null	filler order number^filler application ID	NA	other application	placer or filler number^placer application ID	filler order number^filler application ID	Code	From	ORC-2-Placer Order Number	ORC-3-Filler Order Number	NW or RO	Other application to filler application	placer order number^placer application ID	filler order number^filler application ID
Code	From	ORC-2-Placer Order Number	ORC-3-Filler Order Number																			
SN	filler application	null	filler order number^filler application ID																			
NA	other application	placer or filler number^placer application ID	filler order number^filler application ID																			
Code	From	ORC-2-Placer Order Number	ORC-3-Filler Order Number																			
NW or RO	Other application to filler application	placer order number^placer application ID	filler order number^filler application ID																			
NW	New order/service 新規オーダ	Placer Applications. NA のコメントを参照—番号は割り当て																				
OC	Order/service canceled オーダキャンセル完了	Filler Applications.																				
OD	Order/service discontinued オーダ中断	Filler Applications.																				
OE	Order/service released オーダ開放	Filler Applications.																				
OF	Order/service refilled as requested 要求通り補充オーダ済	Filler Applications. OF は依頼者システムからの補充要求に直接応答する。																				
OH	Order/service held オーダ保留	Filler Applications.																				
OK	Order/service accepted & OK オーダ受付&OK	Filler Applications. NA のコメントを参照—番号割り当て。																				
OP	Notification of order for outside dispense 外部調剤へのオーダ通知	Placer Applications. これらオーダ制御コードはオーダが情報提供目的とされるシステム間でオーダを通信するために使用される。例えば、通信システムの企業外部のベンダーによってオーダは実行される。通信システムでは、臨床継続性のためのオーダに関連した情報の維持が必要であるが、オーダされたサービスを実行するアクションを意図するものではない。 OP は NW の情報提供バージョンを表す。PY は RO だけの情報提供バージョンといえる。NW と RO の表注記は OP と PY それぞれにも適用できる。																				
OR	Released as requested 要求通りオーダ開放	Filler Applications.																				
PA	Parent order/service 親オーダ	Filler Applications. 親(PA)と子(CH)のオーダ制御コードは親（オリジナルオーダ）を変えることなく「親オーダ」から「子オーダ」を作成可能である。PA の ORC-1-オーダ制御値を持つ 1 個以上の ORC セグメントは CH の ORC-1-オーダ制御値を持つ 1 個以上の ORC セグメントが後に続く。ORC-6-応答フラグの値によって OBR セグメントが存在しなければならないかどうか決定される。 例えば、細菌培養で 2 つの細菌を生成しそれに対応する感受性試験の結果がでたと仮定して、そのときセグメントの順序は、次の通りである																				
		<table><tr><th>Segment</th><th>Order Control</th><th>Comments</th></tr><tr><td>ORC</td><td>PA</td><td>1st parent ORC</td></tr><tr><td>ORC</td><td>CH</td><td>1st child ORC</td></tr><tr><td>OBR</td><td></td><td>1st child order</td></tr></table>	Segment	Order Control	Comments	ORC	PA	1st parent ORC	ORC	CH	1st child ORC	OBR		1st child order								
Segment	Order Control	Comments																				
ORC	PA	1st parent ORC																				
ORC	CH	1st child ORC																				
OBR		1st child order																				

Value	Description	Comments																																													
		<table border="1"> <tr> <td>ORC</td><td>CH</td><td>2nd child ORC</td></tr> <tr> <td>OBR</td><td></td><td>2nd child order</td></tr> </table> 親-子パラダイムの依頼者番号の割り当ては、実施者あるいは依頼者が子オーダを生成するかどうか、または、後者の場合は依頼者が SN/NA トランザクションをサポートするかどうかに依存する。依頼者が子オーダを作成する場合、その通常の手続きに従い、依頼者番号を割り当てる。実施者が子オーダを作成する場合、そこで 2 つの可能性がある：それぞれの子はその親の依頼者番号を受け継ぐか、あるいは、実施者は依頼者が依頼者オーダ番号(placer order number.)を割り当てるよう要求するために SN/NA トランザクションを使用する。どちらのケースでも、実施者アプリケーションは、その通常の手続きに応じて子の実施者オーダ番号を作成する。 ORC セグメントの ORC-8-親に子オーダが送られるときは、親の実施者番号（実施者から開始するならば）および親の依頼者番号（実施者、あるいは依頼者から開始するならば）が割り振られる。 親子のメカニズムは、例えば、毎朝、連続して 3 回の EKG のオーダを発行するといったように、親オーダを拡張するために使用される。	ORC	CH	2nd child ORC	OBR		2nd child order																																							
ORC	CH	2nd child ORC																																													
OBR		2nd child order																																													
PR	Previous Results with new order/service 以前の結果	Placer Applications. PR は ORC オーダに組み込まれた過去の検査を含む ORU 構造の一部だと示す。 少なくとも 2 つの主要なユースケースは、過去の検査の完了結果をそのオーダとともに転送されるために必要とする。 - 診断検査室が結果（HIV 等）の確認あるいは検査（遺伝子検査等）を行う設備がない等で他の検査機関に検査を問い合わせる。 - 診断検査室が検査報告に含まれる診断コメントの自動生成のための知識ベースに結果を送る。																																													
PY	Notification of replacement order for outside dispense 外部調剤へのオーダ修正通知	Placer Applications. OP（外部調剤へのオーダ通知）のコメントを参照。																																													
RE	Observations/Performed Service to follow 検査付帯情報	Placer or Filler Applications. 検査付帯情報コードはオーダとともに患者固有情報を送るのに使用される。オーダ詳細セグメント（例えば、OBR）の後には 1 個またはそれ以上の検査セグメント(OBX)を続けることができる。ORU メッセージとして伝えることができるいかなる検査情報も、このメカニズムで伝えることができる。オーダとともに結果が送られる際は、サポートするためオーダの直後に結果が次にくる。次の例は、3 個の処方オーダのためのセグメントのシーケンスを、RE コードの使用例で示す。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>Segment</th><th>Order Control</th><th>Comments</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>MSH</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>PID</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>ORC</td><td>NW</td><td>First new order</td></tr> <tr><td>RXO</td><td></td><td>First order segment</td></tr> <tr><td>ORC</td><td>NW</td><td>2nd new order</td></tr> <tr><td>RXO</td><td></td><td>2nd order segment</td></tr> <tr><td>[ORC</td><td>RE</td><td>Patient-specific observation, optional in V 2.2</td></tr> <tr><td>OBR]</td><td></td><td>Observation OBR, optional in V 2.2</td></tr> <tr><td>OBX</td><td></td><td>An observation segment</td></tr> <tr><td>OBX</td><td></td><td>Another observation segment</td></tr> <tr><td>OBX</td><td></td><td>Another observation segment</td></tr> <tr><td>OBX</td><td></td><td>Another observation segment</td></tr> <tr><td>ORC</td><td>NW</td><td>3rd order</td></tr> <tr><td>RXO</td><td></td><td>3rd order segment</td></tr> </tbody> </table> HL7 のこのバージョンにおいて、結果は 1 個あるいはそれ以上の OBX セグメントとしてオーダとともに送ることができる。ただし ORC と OBR セグメントを必ずしも含む必要はない。 検査情報は ORC を使用せずに ORU メッセージを用いて伝えることができる。ORU メッセージの OBR セグメントに含まれない情報を伝える必要が生じるときがある。この場合、ORC が ORU メッセージに含まれていることを推奨する。 オーダ制御値 RE はオーダの後に検査結果(OBX)が続くことを示すために ORM メッセージにおいてのみ要求される。RE コードは ORU メッセージでは必要ではない。なぜなら OBR セグメントの後に検査結果(OBX)を続けることができるからである。	Segment	Order Control	Comments	MSH			PID			ORC	NW	First new order	RXO		First order segment	ORC	NW	2nd new order	RXO		2nd order segment	[ORC	RE	Patient-specific observation, optional in V 2.2	OBR]		Observation OBR, optional in V 2.2	OBX		An observation segment	OBX		Another observation segment	OBX		Another observation segment	OBX		Another observation segment	ORC	NW	3rd order	RXO		3rd order segment
Segment	Order Control	Comments																																													
MSH																																															
PID																																															
ORC	NW	First new order																																													
RXO		First order segment																																													
ORC	NW	2nd new order																																													
RXO		2nd order segment																																													
[ORC	RE	Patient-specific observation, optional in V 2.2																																													
OBR]		Observation OBR, optional in V 2.2																																													
OBX		An observation segment																																													
OBX		Another observation segment																																													
OBX		Another observation segment																																													
OBX		Another observation segment																																													
ORC	NW	3rd order																																													
RXO		3rd order segment																																													
RF	Refill order/service	Placer or Filler Applications.																																													

Value	Description	Comments																																																																		
	request 補充オーダー要求	RFは実施者または依頼者のどちらかによる要求を受け入れる。実施者は依頼者からの補充許可を要求することができる。依頼者システムは、補充が実施者システムによって行われるよう要求することができる。 標準的な応答は、これらに限定されないが、以下のようなものが挙げられる。実施者要求に関しては AF-補充オーダー要求承認、DF-補充オーダー要求拒否; 依頼者要求には、RE-検査付帯情報、UF-補充不能																																																																		
RL	Release previous hold 前回保留オーダー開放	Placer Applications.																																																																		
RO	Replacement order 修正後オーダー	Placer or Filler Applications. オーダー修正依頼は以前に依頼された 1 個以上のオーダーの置き換えである。 修正されたオーダーはあたかも取り消されたオーダーのように扱われる。依頼されたサービスが取り換えられるかどうか、いつ修正されるかは、現場独自で決定する。 オリジナルのオーダーが元の状態を保つことをサイトが要求するならば、親/子オーダー制御コードを使用する。以下の場合には、オーダー修正コードを使用しない。 修正される各オーダーには RP（実施者に対するオーダー修正依頼）の ORC-1-オーダー制御値または RU（実施者によって作成された未承認オーダー修正）を使用すること。RU は実施者によって使用され、依頼者および、または他のシステムに通知するためのものである。現場での取り決め(local agreement)によって、ORC セグメント（RP または RU と）の後には、そのオリジナルのオーダー詳細セグメントが続いてもよい。ORC セグメント（RP または RU を含む）の後には、RO（修正後オーダーを示す）の ORC-1-オーダー制御値を持つ、ORC セグメントが続かなければならない。現場での取り決めによっては、RO 値を持つ ORC は、オーダー詳細セグメントが後に続いてもよい。 例えば、部門のアプリケーションが 2 個の OBR オーダーを 3 つの異なったオーダーで修正されていたと仮定して、セグメントの順序は、次の通りになる。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>Seg</th><th>Order Control</th><th>Comments</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>ORC</td><td>RU</td><td>1st replaced ORC</td></tr> <tr><td>OBR</td><td></td><td>1st replaced order's detail segment</td></tr> <tr><td>ORC</td><td>RU</td><td>2nd replaced ORC</td></tr> <tr><td>OBR</td><td></td><td>2nd replaced order's detail segment</td></tr> <tr><td>ORC</td><td>RO</td><td>1st replacement ORC</td></tr> <tr><td>OBR</td><td></td><td>1st replacement order's detail segment</td></tr> <tr><td>ORC</td><td>RO</td><td>2nd replacement ORC</td></tr> <tr><td>OBR</td><td></td><td>2nd replacement order's detail segment</td></tr> <tr><td>ORC</td><td>RO</td><td>3rd replacement ORC</td></tr> <tr><td>OBR</td><td></td><td>3rd replacement order's detail segment</td></tr> </tbody> </table> ORC-6-応答フラグの値によって OBR セグメントが存在しなければならないかどうか決定される。 この修正方法はすべての修正可能なケースを扱う： 1 個から 1 個へ、多数から 1 個へ、1 個から多数へ、および多数から多数へである。もし依頼者が実施者に 2 つの RP 付き要求を送り実施者から依頼者への応答があるとすると、2 つの RU（未承認のオーダー修正）は 2 つの RQ（要求どおりオーダー修正）となる。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>Seg</th><th>Order Control</th><th>Comments</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>ORC</td><td>RQ</td><td>1st replaced ORC</td></tr> <tr><td>OBR</td><td></td><td>1st replaced order's detail segment</td></tr> <tr><td>ORC</td><td>RQ</td><td>2nd replaced ORC</td></tr> <tr><td>OBR</td><td></td><td>2nd replaced order's detail segment</td></tr> <tr><td>ORC</td><td>RO</td><td>1st replacement ORC</td></tr> <tr><td>OBR</td><td></td><td>1st replacement order's detail segment</td></tr> <tr><td>ORC</td><td>RO</td><td>2nd replacement ORC</td></tr> <tr><td>OBR</td><td></td><td>2nd replacement order's detail segment</td></tr> <tr><td>ORC</td><td>RO</td><td>3rd replacement ORC</td></tr> <tr><td>OBR</td><td></td><td>3rd replacement order's detail segment</td></tr> </tbody> </table>	Seg	Order Control	Comments	ORC	RU	1st replaced ORC	OBR		1st replaced order's detail segment	ORC	RU	2nd replaced ORC	OBR		2nd replaced order's detail segment	ORC	RO	1st replacement ORC	OBR		1st replacement order's detail segment	ORC	RO	2nd replacement ORC	OBR		2nd replacement order's detail segment	ORC	RO	3rd replacement ORC	OBR		3rd replacement order's detail segment	Seg	Order Control	Comments	ORC	RQ	1st replaced ORC	OBR		1st replaced order's detail segment	ORC	RQ	2nd replaced ORC	OBR		2nd replaced order's detail segment	ORC	RO	1st replacement ORC	OBR		1st replacement order's detail segment	ORC	RO	2nd replacement ORC	OBR		2nd replacement order's detail segment	ORC	RO	3rd replacement ORC	OBR		3rd replacement order's detail segment
Seg	Order Control	Comments																																																																		
ORC	RU	1st replaced ORC																																																																		
OBR		1st replaced order's detail segment																																																																		
ORC	RU	2nd replaced ORC																																																																		
OBR		2nd replaced order's detail segment																																																																		
ORC	RO	1st replacement ORC																																																																		
OBR		1st replacement order's detail segment																																																																		
ORC	RO	2nd replacement ORC																																																																		
OBR		2nd replacement order's detail segment																																																																		
ORC	RO	3rd replacement ORC																																																																		
OBR		3rd replacement order's detail segment																																																																		
Seg	Order Control	Comments																																																																		
ORC	RQ	1st replaced ORC																																																																		
OBR		1st replaced order's detail segment																																																																		
ORC	RQ	2nd replaced ORC																																																																		
OBR		2nd replaced order's detail segment																																																																		
ORC	RO	1st replacement ORC																																																																		
OBR		1st replacement order's detail segment																																																																		
ORC	RO	2nd replacement ORC																																																																		
OBR		2nd replacement order's detail segment																																																																		
ORC	RO	3rd replacement ORC																																																																		
OBR		3rd replacement order's detail segment																																																																		

Value	Description	Comments
		修正オーダコードは実施者のアプリケーションによってオーダされたサービスの正確な取り換えを指示する別なアプリケーションに送られる。それは上記の RP と RU のオーダ制御コードによって使用される。 RO の制御値を持つ ORC セグメントのオーダ番号の規則は修正型（RP または RU）によって決定される。 RU 型（すなわち実施者からの未承諾オーダ修正）のときには、実施者オーダ番号は、実施者アプリケーションによって通常生成される。依頼者オーダ番号は、RU のオーダ制御値を含む最初に送られた ORC の依頼者オーダ番号と全く同一である。 RP 型（すなわち別のアプリケーションから実施者へのオーダ修正要求）のときには、依頼者オーダ番号は、新規オーダのための手続きを使用して、依頼者アプリケーションによって生成される。実施者オーダ番号は、新規オーダと同一の手順を使用して、実施者アプリケーションによって生成される。 修正シーケンスが ORU メッセージ（すなわち検査結果報告の間に）において使用されるとき、オーダ修正に使用されるべき推奨セグメントを以下に述べる。 オーダ制御値 RO の ORC。 任意の OBR セグメント（任意のオーダ詳細セグメントによって変えられる）。 任意に、検査結果セグメント(OBX)が後に続く。 NTE セグメントは、OBR（あるいはいかなるオーダ詳細セグメント）後、あるいは、通常の ORU メッセージにおけるのと同様に OBX セグメントの後に続けられる。
RP	Order/service replace request オーダ修正要求	Placer Applications. オーダ修正依頼は、以前に依頼された、1 個あるいはそれ以上のオーダの置き換えである。今後の議論のためには、RO-修正後オーダのコメントを参照 オーダ修正要求コードは依頼者アプリケーションの要求に応じて、実施者が 1 個あるいはそれ以上の新規オーダを 1 個あるいはそれ以上の新規オーダと取り換えることを許可する。 RO の制御値を持つ ORC セグメントのオーダ番号の規則は修正型（RP または RU）によって決定される。 RU 型（すなわち実施者からの未承諾オーダ修正）のときには、実施者オーダ番号は、実施者アプリケーションによって通常生成される。依頼者オーダ番号は、RU のオーダ制御値付きの最初に送られた ORC の依頼者オーダ番号と全く同一である。 RP 型（すなわち別のアプリケーションから実施者へのオーダ修正要求）のときには、依頼者オーダ番号は、新規オーダのための手続きを使用して、依頼者アプリケーションによって生成される。実施者オーダ番号は、新規オーダと同一の手順を使用して、実施者アプリケーションによって生成される。 修正シーケンスが ORU メッセージ（すなわち検査結果報告の間に）において使用されるとき、オーダ修正に使用されるべき推奨セグメントを以下に述べる。 a) オーダ制御値 RO の ORC b) 任意の OBR セグメント（任意のオーダ詳細セグメントによって変えられる） c) 任意に、検査結果セグメント(OBX)が後に続く d) NTE セグメントは、OBR（あるいはいかなるオーダ詳細セグメント）後、あるいは、通常の ORU メッセージにおけるのと同様に OBX セグメントの後に続けられる。
RQ	Replaced as requested 要求通りオーダ修正	Filler Applications. オーダ修正依頼は、以前に依頼された、1 個あるいはそれ以上のオーダの置き換えである。今後の議論のためには、RO-修正後オーダのコメントを参照。 オーダ修正要求コードは依頼者アプリケーションの要求に応じて、実施者が 1 個あるいはそれ以上の新規オーダを 1 個あるいはそれ以上の新規オーダと修正することを許可する。 修正後オーダコードは実施者アプリケーションによってオーダされたサービスの正確な修正を指示する別なアプリケーションに送られる。それは上記の RP と RU のオーダ制御コードによって使用される。 RO の制御値を持つ ORC セグメントのオーダ番号の規則は修正型（RP または RU）によって決定される。 RU 型（すなわち実施者からの未承諾オーダ修正）のときには、実施者オーダ番号は、実施者アプ

Value	Description	Comments
		リケーションによって通常生成される。依頼者オーダー番号は、RU のオーダー制御値つきの最初に送られた ORC の依頼者オーダー番号と全く同一である。 RP 型（すなわち別のアプリケーションから実施者へのオーダー修正要求）のときには、依頼者オーダー番号は、新規オーダーのための手続きを使用して、依頼者アプリケーションによって生成される。実施者オーダー番号は、新規オーダーと同一の手順を使用して、実施者アプリケーションによって生成される。 修正シーケンスが ORU メッセージ（すなわち検査結果報告の間に）において使用されるとき、オーダー修正に使用されるべき推奨セグメントを以下に述べる。 a) オーダー制御値 RO の ORC b) 任意の OBR セグメント（任意のオーダー詳細セグメントによって変えられる） c) オプションで、検査結果セグメント (OBX) が後に続く d) NTE セグメントは、OBR（あるいはいかなるオーダー詳細セグメント）後、あるいは、通常の ORU メッセージにおけるのと同様に OBX セグメントの後に続けられる。
RR	Request received 要求受付	Placer or Filler Applications. 旧バージョンとの互換性のため。現在のバージョンにおいては ACK（確認応答）の受諾に等しい。要求受信コードはオーダーメッセージが受信されて、後で処理されることを示す。すなわち、そのオーダーはより正確な応答をするための処理をまだ実行していないということである。
RU	Replaced unsolicited 未承諾オーダー修正	Filler Applications. オーダー修正依頼は以前に依頼された、1 個あるいはそれ以上のオーダーの置き換えである。今後の議論のためには RO-修正後オーダーのコメントを参照。 未承諾オーダー修正コードは依頼者アプリケーションから要求されることなしに実施者アプリケーションが別なアプリケーションに知らせることを許可する。 RO の制御値を持つ ORC セグメントのオーダー番号の規則は取り換え型（RP または RU）によって決定される。 RU 型（すなわち実施者からの未承諾オーダー修正）のときには、実施者オーダー番号は実施者アプリケーションによって通常生成される。依頼者オーダー番号は RU のオーダー制御値つきの最初に送られた ORC の依頼者オーダー番号と全く同一である。 RP 型（すなわち別のアプリケーションから実施者へのオーダー修正要求）のときには、依頼者オーダー番号は、新規オーダーのための手続きを使用して、依頼者アプリケーションによって生成される。実施者オーダー番号は、新規オーダーと同一の手順を使用して、実施者アプリケーションによって生成される。 取り換えシーケンスが ORU メッセージ（すなわち検査結果報告の間に）において使用されるとき、オーダー修正に使用されるべき推奨セグメントを以下に述べる。 a) オーダー制御値 RO の ORC b) 任意の OBR セグメント（任意のオーダー詳細セグメントによって変えられる） c) 任意に、検査結果セグメント (OBX) が後に続く d) NTE セグメントは、OBR（あるいはいかなるオーダー詳細セグメント）後、あるいは、通常の ORU メッセージにおけるのと同様に OBX セグメントの後に続けられる。
SC	Status changed 状態変更	Placer or Filler Applications.
SN	Send order/service number 送信オーダー番号	Placer Applications. NA に関してはコメントを参照—番号割り当て
SR	Response to send order/service status request 送信オーダー状態要求応答	Filler Applications.
SS	Send order/service status request 送信オーダー状態要求	Placer Applications.
UA	Unable to accept order/service 受付オーダーキャンセル	Filler Applications. オーダー受付不可コードが使用されるのは新しいオーダーを実施者が受付できないときである。受付できない理由としては患者がアレルギーを起こす薬剤の処方を要求したこと、またはそのオーダーを実施するための機器が利用できないこと（例えば、オーダーが記入できないなど）が考えられる。これは MSA セグメント内で定義される通信レベルでの受付とは異なることに留意すること。
UC	Unable to cancel オーダーキャンセル不能	Filler Applications. オーダーキャンセル不能コードは依頼されたサービスが実施者によって取り消せない時点にあるとき、あるいは現場の取り決めで実施者によるキャンセルを禁止するとき使用される。このコードの使用は ORC-6—応答フラグに従う。
UD	Unable to discontinue	Filler Applications.

Value	Description	Comments
	オーダー中断不能	
UF	Unable to refill 補充不能	Filler Applications. UFは実施者システムがRF-許可補充要求/サービス要求に対して否定応答で、受信アプリケーションが補充要求を完了できないことを示す
UH	Unable to put on hold オーダー保留不能	Filler Applications.
UM	Unable to replace オーダー修正不能	Filler Applications.
UN	Unlink order/service from patient care problem or goal 患者看護プロブレムまたは ゴールからのリンクオーダー 解除	Placer or Filler Applications.
UR	Unable to release オーダー開放不能	Filler Applications.
UX	Unable to change オーダー変更不能	Filler Applications.
XO	Change order/service request オーダー変更要求	Placer Applications.
XR	Changed as requested 要求通りオーダー変更	Filler Applications.
XX	Order/service changed unsolicited. オーダー変更 (未承諾)	Filler Applications.
MC	Miscellaneous Charge – not associated with an order 雑費-オーダーとは関連なし	applies to DFT^P03^DFT_P03 and DFT^P11^DFT_P11 DFT^P03^DFT_P03 と DFT^P11^DFT_P11 を適用。

注記：HL7 Ver. 2. 5 の当該表は、オーダー制御コードに対応するメッセージの記述が不十分であるため、HL7 Ver. 2. 7 の当該表を採用した。

ORC-2 Placer Order Number 依頼者オーダー番号 (EI) 00216

成分：<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：依頼アプリケーションのオーダー番号

第1成分は、個々のオーダー(たとえば、(OBR))を識別する文字列である。それは、依頼者(依頼アプリケーション)によって割り当てられる。それは、特定の依頼アプリケーションからのすべてのオーダーの中から一意に一つのオーダーを識別する。第2成分は依頼アプリケーションのアプリケーションIDを含む。アプリケーションIDは、アプリケーションに一意に関連する6つの文字までの文字列である。ひとつの施設または相互に通信する施設のグループは、アプリケーションで一意のリストを確立すべきである。リストは潜在的な依頼者と実施者であってもよく、そして一意なアプリケーションIDを割り当ててもよい。2つの成分は、共通の区切り文字によって分離される。

このように一意ではなく、真の依頼者がいくらかあいまいな3つの状態がある。

- a) RU取替えに続く、ROのORC-1-オーダー制御値の場合。
- b) CH(子オーダー)のORC-1-オーダー制御値の場合。
- c) SN(番号を送ること)のORC-1-オーダー制御値の場合。

ORC-2-依頼者オーダー番号がこれらの場合どのように割り当てられるかの詳細については、ORC-1-オーダー制御の下テーブルの注を参照すること。

ひとつの施設または相互に通信する施設のグループは、アプリケーションで一意のリストを確立すべきである。リストは潜在的な依頼者と実施者であってもよく、そして一意なアプリケーションIDを割り当ててもよい。アプリケーションIDリストは、本規格の他の箇所でも文書化されている、施設のマスター辞書の1つになる。第三者アプリケーション(オーダーの依頼者および実施者以外)がOMLとORLのメッセージ送受信ができるので、このフィールドの依頼アプリケーションIDは、ネットワーク上の送信および受信アプリケーションと同じでなくともよい(MSHセグメントにおいて述べた)。

ORC-2-依頼者オーダー番号は、OBR-2-依頼者オーダー番号と同じである。依頼者オーダー番号がORCの中に存在していないならば、それは関連したOBR内に存在しなければならない。その逆もまた真である。もし両方のフィールド、すなわちORC-2-依頼者オーダー番号およびOBR-2-依頼者オーダー番号が設定されるならば、それらは同じ値でなければならない。結果がORUメッセージで送られるとき、ORCは必要ないが、

依頼者オーダ識別番号がOBRセグメント内に存在せねばならない。

これらの規則は、上位互換性のためORCとOBRの両方の中に存在している他のフィールドにも適用する。(たとえば、数量/タイミング、親番号、オーダ依頼者、および依頼コールバック用電話番号)。

ORC-3 Filler Order Number 実施者オーダ番号 (EI) 00217

成分 : <Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義 : 実施アプリケーションに関連したオーダ番号。その第1成分は、オーダ詳述セグメントを識別する文字列である(例 OBR)。それは、オーダ実施(受け取る)アプリケーションによって割り当てられる。この文字列は、特定の実施アプリケーション(例 臨床検査)の他のオーダから、そのオーダ(オーダ詳細セグメントにおいて明示されるように)を、一意に識別せねばならない。一意性は長時間にわたって持続しなければならない。

第2成分は、実施アプリケーションIDを含んでいる。実施アプリケーションIDは、6文字までの文字列であり、アプリケーションをネットワーク上の他のアプリケーションから識別する。実施者オーダ番号の第2成分は、オーダの実際の実施者を常に識別する。

ある施設または相互通信施設グループは、アプリケーションの一意のリストを確立すべきである。リストは潜在的な依頼者と実施者であってもよく、そして一意なアプリケーションIDを割り当ててもよい。アプリケーションIDリストは、本規格の他の箇所でも文書化されている、施設のマスター辞書の1つになる。第三者アプリケーション(オーダの依頼者および実施者以外)がOMLとORLのメッセージ送受信ができるので、このフィールドの依頼アプリケーションIDは、ネットワーク上の送信および受信アプリケーションと同じでなくともよい(MSHセグメントにおいて確認したように)。

ORC-3-実施者オーダ番号は、OBR-3-実施者オーダ番号と同じである。実施者オーダ番号がORCの中に存在していないならば、それは関連したOBR内に存在しなければならない(この規則はORCおよびOBRの中の他の同一フィールドに対するものと同じであり、上位互換性およびASTMとの互換性を促進する)。これが特に重要なのは、結果がORUメッセージで送られる時である。この場合、ORCは必要ないが、実施者オーダ識別番号がOBRセグメント内に存在せねばならない。

実施者オーダ番号(OBR-3あるいはORC-3)は、オーダとその関連した検査を一意に識別する。

たとえば、ある施設が検査をいくつかの関連アプリケーションから集め、それを共通のデータベースの中に入れ、この共通のデータベースがまた別のアプリケーションによって検査のために照会される、と仮定する。この場合、共通のデータベースアプリケーションによって送られた実施者オーダ番号と依頼者オーダ番号は、それぞれオリジナルの実施者および依頼者であろう。すなわち共通のデータベースアプリケーションによって割り当てられた新しいものではない。

同様に、実施者あるいは依頼者でないオーダの第三者アプリケーションが、オーダの状態を修正する(たとえば、それをキャンセルすること)権限があるならば、その第三者アプリケーションは、実施者にOMLメッセージを送る。そこには、『CA』に等しいORC-1オーダ制御の付いたORCセグメント、およびオリジナル依頼者オーダ番号および実施者オーダ番号を含む。

いずれもそれ自身が割り当てることではない。

本規約ではOBR-3-実施者オーダ番号と同一内容とする。

ORC-4 Placer Group Number 依頼者グループ番号 (EI) 00218

成分 : <Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義 : オーダ依頼アプリケーションが複数セットのオーダと一緒にグループ化して後でそれらを識別できるようにする。

第1成分の文字列がすべての他のオーダグループを特定の依頼アプリケーションから一意に識別する。それは依頼アプリケーションによって割り当てられて、ORCの依頼者オーダ番号と同じシリーズでもよいが、これは必須ではない。

第2成分は、依頼アプリケーションIDであり、これはORC-2-依頼者オーダ番号の第2成分と同じである。

ORC-5 Order Status オーダ状態(ID) 00219

定義 : オーダの状態。取りうる値については「HL7表0038—オーダ状態」を参照すること。

このフィールドの目的は、要求された場合または状態が変更になった場合に、オーダの状態を報告することであり、オーダ自体を処理する事ではない。オーダ状態は、メッセージが送られるとき送信アプリケーションに知られていた状態を反映させる。実施者だけがこのフィールドに値を付けることができる。

HL7表0038に示すオーダー状態は、「HL7表0119ーオーダー制御」と同じ様な内容を含んでいるが、目的は異なる。オーダー状態は、ORC-1-オーダー制御値のSRまたはSCにおいて典型的に使用される。これはオーダーの状態を、要求を受けた時または当事者に随時報告するためである。

HL7表 0038 – Order status オーダー状態

Value	Description	Comments
A	Some, but not all, results available 部分的完了	
CA	Order was canceled オーダーが取り消された	
CM	Order is completed オーダーが完了した	
DC	Order was discontinued オーダーが中断した	
ER	Error, order not found エラー、オーダーが見つからない	
HD	Order is on hold オーダーが保留	
IP	In process, unspecified 進行中、不定	
RP	Order has been replaced オーダーが取替えられた	
SC	In process, scheduled 進行中、予定	

ORC-6 Response Flag 応答フラグ (ID) 00220

定義：これによって依頼者(送信)アプリケーションは、実施者から返されるべき情報の量を決定できる。要求されたレベルの応答は、即時には可能ではないかもしれない、しかし、それが可能なときは、実施者(受信)アプリケーションは、情報を送らなければならない。フィールドがnullであるとき、フィールドのデフォルト値はDである。取りうる値については「HL7表0121ー応答フラグ」を参照のこと。

HL7表 0121 – Response flag 応答フラグ

Value	Description	Comments
E	Report exceptions only 例外のみを報告	
R	Same as E, also Replacement and Parent-Child Eと同じ、また取換えおよび親子	
D	Same as R, also other associated segments Rと同じ、また他の関連セグメント	
F	Same as D, plus confirmations explicitly Dと同じ、プラス明確な確認	
N	Only the MSA segment is returned MSA セグメントのみが返却される	

ORC-7 Quantity/Timing 数量/タイミング (TQ) 00221

成分：<Quantity (CQ)> ^ <Interval (RI)> ^ <Duration (ST)> ^ <Start Date/Time (TS)> ^ <End Date/Time (TS)> ^ <Priority (ST)> ^ <Condition (ST)> ^ <Text (TX)> ^ <Conjunction (ID)> ^ <Order Sequencing (OSD)> ^ <Occurrence Duration (CWE)> ^ <Total Occurrences (NM)>

副成分 for Quantity (CQ):<Quantity (NM)> & <Units (CWE)>

注 副成分は副-副成分を含んでいる

副成分 for Interval (RI):<Repeat Pattern (IS)> & <Explicit Time Interval (ST)>

副成分 for Start Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for End Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Order Sequencing (OSD):<Sequence/Results Flag (ID)> & <Placer Order Number: Entity Identifier (ST)> & <Placer Order Number: Namespace ID (IS)> & <Filler Order Number: Entity Identifier (ST)> & <Filler Order Number: Namespace ID (IS)> & <Sequence Condition Value (ST)> & <Maximum Number of Repeats (NM)> & <Placer Order Number: Universal ID (ST)> & <Placer Order Number: Universal ID Type (ID)> & <Filler Order Number: Universal ID (ST)> & <Filler Order Number: Universal ID Type (ID)>

副成分 for Occurrence Duration (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：（このフィールドは下位互換を保つ目的のためだけに残されている）TQ1セグメントを参照のこと。

ORC-8 Parent 親 (EIP) 00222

成分：<Parent's Placer Order Number (EI)> ^ <Parent's Filler Order number (EI)>

副成分 of Parent's Placer Order Number:<Entity Identifier (ST)> & <Application Identifier 1(IS)> & <Universal Identifier (UI)>

副成分 of Parent's Filler Order number:<Entity Identifier (ST)> & <Application Identifier 1(IS)> & <Universal Identifier (UI)>

定義：親子のメカニズムの関係が存在するとき子を親に関係付ける。親子のメカニズムは、ORC-1-オーダー制御の注のところで述べられる。第1成分は、親オーダーの依頼者オーダー番号を含んでいる。それは、

オーダが子であるとき要求される。

第2成分は、親オーダの実施者オーダ番号を含んでいる。

依頼者オーダ番号と実施者オーダ番号との成分は、このフィールドの2つの成分の副成分として送られる。ORC-8-親は、OBR-29-親と同じである。ORCに親が記載されていない場合、関連付けられたOBRに記述されるべきである。

ORC-9 Date/Time Of Transaction トランザクション日時 (TS) 00223

成分 : <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義 : このトランザクションがオーダアプリケーションに入る日時。新規オーダを作成するメッセージの場合は、これは、オーダが入れられた日付および時間である。

たとえば、キャンセルなどの他のメッセージの場合は、このトランザクションが送信アプリケーションに入る日時である。この日付と時間は、現在のトランザクションのためのもので、オリジナルのオーダへの訂正のための『取り換え』時刻ではない。同様に、このセグメントのORC-10-入力者、ORC-11-検証者、およびORC-13-入力場所も現在のトランザクションに関連付けられ、オリジナルのオーダに関連付けてはいない。

ORC-10 Entered By 入力者 (XCN) 00224

成分 : <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Family Name (FN):<Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

副成分 for Assigning Authority (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Facility (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Name Context (CWE) :<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Name Validity Range (DR):<Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>

副成分 for Range Start Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Range End Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Effective Date (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Expiration Date (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Assigning Jurisdiction (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Assigning Agency or Department (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義 : 要求をアプリケーションに実際に打鍵した人の所属氏名。それは、要求が不正確に入れられ、関連部門が要求を明らかにする必要がある場合、監査証跡となる。現場の取り決めによって、ID 番号または名前成分は、省略されてもよい。

要求をアプリケーションに実際に打鍵した操作者のID。

ORC-11 Verified By 検証者 (XCN) 00225

成分 : <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR)

(ST)> ^ <Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Family Name (FN):<Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

副成分 for Assigning Authority (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Facility (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Name Context (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Name Validity Range (DR):<Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>

副成分 for Range Start Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Range End Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Effective Date (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Expiration Date (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Assigning Jurisdiction (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Assigning Agency or Department (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：入れられた要求の精度を検証した人の所属氏名。それが使用されるのは、要求が技師によって入力され、看護婦などのより高い権威者によって検証される必要がある場合である。

現場の取り決めによって、ID 番号や名前成分は、省略されてもよい。

ORC-12 Ordering Provider 依頼者 (XCN) 00226

成分：<ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Family Name (FN):<Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

副成分 for Assigning Authority (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Facility (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Name Context (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Name Validity Range (DR):<Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>

副成分 for Range Start Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Range End Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Effective Date (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Expiration Date (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Assigning Jurisdiction (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Assigning Agency or Department (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義： 要求を作成することに責任がある依頼する医師などの所属氏名。ORC-12-オーダ依頼者は、OBR-16-オーダ依頼者と同じである。

要求を作成することに責任がある依頼する医師などのID。

ORC-13 Enterer's Location 入力場所 (PL) 00227

成分： <Point of Care (IS)> ^ <Room (IS)> ^ <Bed (IS)> ^ <Facility (HD)> ^ <Location Status (IS)> ^ <Person Location Type (IS)> ^ <Building (IS)> ^ <Floor (IS)> ^ <Location Description (ST)> ^ <Comprehensive Location Identifier (EI)> ^ <Assigning Authority for Location (HD)>

副成分 for Facility (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Comprehensive Location Identifier (EI):<Entity Identifier (ST)> & <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Authority for Location (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

定義： 要求を入力した人の場所(たとえば、部門、階)。それは、部門のあるサブカテゴリーを含むためサイト固有のベースに基づいて使用されてもよい複合フィールドである。たとえば、ICU4は、4階のICUの場所の呼称とするなど。

入力者の場所のデータ型はPL型なので、

入院の場合、

<病棟コード>^<病室コード>^<ベッド番号>^^^N

外来の場合

<科コード>^^^^C

と設定することにし、person location type の指定を必須とした。

person location type には、C：診療科、D：部門、N：病棟を設定する。

ORC-14 Call Back Phone Number コールバック用電話番号 (XTN) 00228

成分： <DEPRECATED-Telephone Number (ST)> ^ <Telecommunication Use Code (ID)> ^ <Telecommunication Equipment Type (ID)> ^ <Email Address (ST)> ^ <Country Code (NM)> ^ <Area/City Code (NM)> ^ <Local Number (NM)> ^ <Extension (NM)> ^ <Any Text (ST)> ^ <Extension Prefix (ST)> ^ <Speed Dial Code (ST)> ^ <Unformatted Telephone Number (ST)>

定義： 要求またはオーダに関して、必要な他の情報を確認するための電話番号。ORC-14-コールバック用電話番号は、OBR-17-オーダコールバック用電話番号と同じである。

ORC-15 Order Effective Date/Time オーダ有効日時 (TS) 00229

成分： <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義： 変更要求が有効になった、あるいは、有効になる予定の日時。

ORC-9-トランザクション(日時)が、ORC-15-オーダ有効日時の後またはそれに等しくなっているならば、ORCおよびその下のセグメントにおけるデータ値はこの日時に有効になった。

ORC-9-トランザクション日時がORC-15-オーダ有効日時より前ならば、ORCおよびその下位セグメントのデータ値は、オーダ有効日時に有効になるよう計画される。

有効ORC-15-オーダ有効日時が空白にしておかれるならば、その値は、ORC-9-トランザクション日時と等しいと仮定される。また、トランザクション日時が空白であるならばMSH-7-メッセージと等しいと仮定される。

ORC-15-オーダ有効日時(同じORCセグメントのオーダ制御コードイベントのために)が、ORC-7-数量/タ

イミシングと異なる場合は、ORC-15-オーダ有効日時が優先する。一例としてORCイベントが実施者への連続オーダに対する中断要求であり、かつオーダ有効日時がORC-7-数量/タイミング終了日時の前にあるならば、オーダ有効日時が優先する。ORCの中で識別されたオーダが子を持っているならば、開始しなかった子は取り消される必要がある；プロセスに子がいるならば、それは中断される必要がある；子が中断できる点を超えて前進しているならば、その状態は影響されない。

ORC-16 Order Control Code Reason オーダ制御コードの理由 (CWE) 00230

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：オーダ制御コード(HL7表0119)によって述べたオーダイベントの理由の説明。

コード化したあるいはテキスト形式のどちらでもよい。オーダ特定のセグメント(たとえば、X0、OR0、OBR)の後のNTEは、その特定のセグメントのためにコメントとなる。もうひとつ、オーダ制御コード理由の目的には、そのオーダイベントの理由を拡張することがある。

ORC-1-オーダ制御がNWであるときは、ORC-16-オーダ制御コード理由に、普通は値を設定しない。ただし、設定できないわけではない。取り消されたオーダのときには、たとえば、このフィールドは、一般的に、キャンセルの理由を説明するために使用される。

良く実証されたアレルギーのために医者からの処方オーダをキャンセルした調剤システムは、このフィールドでアレルギーの事実が多分報告される。

それが薬理相互作用のためにこのオーダをキャンセルしたならば、このフィールドは、相互作用物質の少なくとも名称(およびコード、必要とするならば)となる。文章で相互作用、および相互作用の激しさの程度を述べる。

ORC-17 Entering Organization 入力組織 (CWE) 00231

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：入力者がオーダを入力/修正した時に属していた組織(医療グループや診療部門)を示す。要求を入力した人はORC-10-入力者によって定義される。

なお、診療科は入院・外来共にPV1-10やORC-17に表現する。ORC-17は入力者の所属を示すが、医師が入力するオーダ情報では診療科と扱う。

ORC-18 Entering Device 入力装置 (CWE) 00232

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：オーダを入力するため使用された物理的装置(端末やPC)の識別子

ORC-19 Action By 発動者 (XCN) 00233

成分：<ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Family Name (FN):<Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

副成分 for Assigning Authority (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Facility (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Name Context (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)>

(ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Name Validity Range (DR):<Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>

副成分 for Range Start Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Range End Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Effective Date (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Expiration Date (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Assigning Jurisdiction (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Assigning Agency or Department (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：対応するオーダ制御コードによって表されたイベントを発動した人の所属氏名。たとえば、オーダ制御コードがCA（オーダキャンセル依頼）であるならば、このフィールドは、オーダキャンセルを要求した人を表す。

ORC-20 Advanced beneficiary notice code 受益者通知コード (CWE) 01310

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは潜在的な保険外サービスに対する支払い責任のための患者のまたは患者の代理人の承諾状態を示す。この要素は、外来患者に対する CMS 医療要求を満たすことを促す。この要素は次のような内容で、(a) 関連付けられたサービスの診断コードが医療上必要な処置の対象かどうか。(b) この種のサービスに対して、それらがサービスのための支払い責任があることを患者に通知されているか。(c) そして、患者がサービスに対する請求に同意しているか。そのフィールドの値は、「使用者定義表 0339—受益者通知コード」から引用される。

使用者定義表 0339 – Advanced Beneficiary Notice Code 受益者通知コード

Value	Description	Comments
1	Service is subject to medical necessity procedures サービスは医学の必要性がある手続きである	
2	Patient has been informed of responsibility, and agrees to pay for service 患者は支払いの義務があり、それを通知されている	
3	Patient has been informed of responsibility, and asks that the payer be billed 患者は支払いを了承し請求書を送ることを要求している	
4	Advanced Beneficiary Notice has not been signed 受益者注意はサインされていない	

ORC-21 Ordering facility name オーダ施設名 (XON) 01311

成分：<Organization Name (ST)> ^ <Organization Name Type Code (IS)> ^ <DEPRECATED-ID Number (NM)> ^ <Check Digit (NM)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Organization Identifier (ST)>

副成分 for Assigning Authority (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Facility (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

定義：このフィールドは、オーダの発行者施設を記述する。オーダが発行された医療機関ID等。

ORC-22 Ordering facility address オーダ施設住所 (XAD) 01312

成分：<Street Address (SAD)> ^ <Other Designation (ST)> ^ <City (ST)> ^ <State or Province (ST)> ^ <Zip or Postal Code (ST)> ^ <Country (ID)> ^ <Address Type (ID)> ^ <Other Geographic Designation (ST)> ^ <County/Parish Code (IS)> ^ <Census Tract (IS)> ^ <Address Representation Code (ID)> ^ <DEPRECATED-Address Validity Range (DR)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)>

副成分 for Street Address (SAD):<Street or Mailing Address (ST)> & <Street Name (ST)> & <Dwelling Number (ST)>

副成分 for DEPRECATED-Address Validity Range (DR):<Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>

注 副成分は副-副成分を含んでいる

副成分 for Effective Date (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Expiration Date (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドは、オーダの発行者施設の住所を記述する。

ORC-23 Ordering facility phone number オーダ施設電話番号 (XTN) 01313

成分：<DEPRECATED-Telephone Number (ST)> ^ <Telecommunication Use Code (ID)> ^ <Telecommunication Equipment Type (ID)> ^ <Email Address (ST)> ^ <Country Code (NM)> ^ <Area/City Code (NM)> ^ <Local Number (NM)> ^ <Extension (NM)> ^ <Any Text (ST)> ^ <Extension Prefix (ST)> ^ <Speed Dial Code (ST)> ^ <Unformatted Telephone number (ST)>

定義：このフィールドは、オーダの発行施設の電話番号を記述する。

ORC-24 Ordering provider address オーダ依頼者住所 (XAD) 01314

成分：<Street Address (SAD)> ^ <Other Designation (ST)> ^ <City (ST)> ^ <State or Province (ST)> ^ <Zip or Postal Code (ST)> ^ <Country (ID)> ^ <Address Type (ID)> ^ <Other Geographic Designation (ST)> ^ <County/Parish Code (IS)> ^ <Census Tract (IS)> ^ <Address Representation Code (ID)> ^ <DEPRECATED-Address Validity Range (DR)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)>

副成分 for Street Address (SAD):<Street or Mailing Address (ST)> & <Street Name (ST)> & <Dwelling Number (ST)>

副成分 for DEPRECATED-Address Validity Range (DR):<Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>

注 副成分は副-副成分を含んでいる

副成分 for Effective Date (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Expiration Date (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドは、オーダの医療提供者住所を記述する。

ORC-25 Order status modifier オーダ状態修飾子 (CWE) 01473

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding system (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、ORC-5 オーダ状態の変更、または、再生の記述をする。定義されたオーダ状態コードの追加のレベル特性、もしくは追加の情報を提供する為に使われる。このオーダ状態はHL7により定義されたものとは異なり、APにより状態コードを任意に設定できる。データタイプはCWEである。

使用規則：このフィールドはORC-5 オーダ状態が指定されていなければ使用される。

ORC-26 Advanced beneficiary notice override reason 事前保険金受給通知上書き理由 (CWE) 01641

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、患者が受益者通知コードにサインしない理由を含む。理由はコード化されるか或いは自由なテキスト形式で入力される。

条件：このフィールドはORC-20 受益者通知コードの値が、通知にサインされていない場合に要求される。例えば、ORC-20 が利用者定義表0339—受益者通知コードに「3」或いは「4」の値が入力されている場合、または、関連する外部コード表で同様の値は入力されている場合、追加の資格或いは説明のための情報が正しい値として認められる。

ORC-27 Filler's Expected Availability Date/Time 実施者可能日時 (TS) 01642

成分：<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドは、実施者がサービス可能な日時を指定する。例えば、処方箋が受け取り可能或いは研究結果が可能となる場合に記述する。

ORC-28 Confidentiality Code 守秘コード (CWE) 00615

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier

(ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、オーダを取り巻くセキュリティレベル又或いは注意度に関する情報を含む。
(例えば厳重注意、注意不要、注意など)。可能な値に関しては、「使用者定義表0177—守秘コード」を参照のこと。特別な守秘レベルを持つデータの処理に関しては、現場特殊な交渉に委ねる。

使用者定義表 0177 – Confidentiality Code 守秘コード

Value	Description	Comments
V	Very restricted 常に限定	
R	Restricted 限定	
U	Usual control 通常管理	
EMP	Employee 従業員	
UWM	Unwed mother 未婚の母	
VIP	Very important person or celebrity 重要人物や名士	
PSY	Psychiatric patient 精神医学患者	
AID	AIDS patient AIDS 患者	
HIV	HIV(+) patient HIV(+)患者	
ETH	Alcohol/drug treatment patient アルコール／薬物中毒治療患者	

ORC-29 Order Type オーダタイプ (CWE) 01643

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、オーダが入院患者にセット、あるいは外来患者にセットされ実行されるかどうかを示している。もし、このフィールドが値を持っていないければ、システムのデフォルト値がとられる。推奨値に関しては、「HL7表0482—オーダタイプ」を参照のこと。

例：理学療法を続行するために発行されるオーダを取り消す前に、或いは地域薬局で処方箋をもらうオーダを取り消す前は、その患者は、PV1 によると入院患者だが、そのオーダ自体は外来患者に発行される場合。

HL7表 0482 – Order Type オーダタイプ

Value	Description	Comments
I	Inpatient Order 入院患者オーダ	
O	Outpatient Order 外来患者オーダ	

ORC-30 Enterer Authorization Mode 入力者承認モード (CNE) 01644

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、オーダを作成或いは変更する責任を持った実行者からの記録を承認する形態を示している。推奨値に関しては、「HL7表0483—承認モード」を参照のこと。

HL7表 0483 – Authorization Mode 承認モード

Value	Description	Comments
EL	Electronic 電子的	
EM	E-mail 電子メール	
FX	Fax ファックス	
IP	In Person 本人自ら	
MA	Mail 郵便	
PA	Paper 紙	
PH	Phone 電話	
RE	Reflexive (Automated system) 再帰的 (自動化システム)	
VC	Video-conference TV 会議	
VO	Voice 口頭	

7.9 PID - Patient Identification Segment 患者識別セグメント

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0 「7. 関連セグメント詳細」を参照のこと。

7.10 PV1 - Patient Visit Segment 来院情報セグメント

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0「7. 関連セグメント詳細」を参照のこと。

7.11 QAK - Query Acknowledgment Segment 照会応答セグメント

QAK セグメントは問合せの応答と共に送られる情報である。QAK は拡張照会に対する応答の中で必要とされるセグメントであるが、オリジナルモードの照会に対するどんな応答メッセージの中でも ERR セグメント(optional)の後にオプションセグメントとして表れてもよい。

HL7 属性表 – QAK - Query Acknowledgment 照会応答

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL #	ELEMENT NAME
1	32	ST	C	C		00696	Query Tag 問合せタグ
2	2	ID	O	O		00708	Query Response Status 問合せ応答ステータス
3	250	CWE	O	O		01375	Message Query Name メッセージ問合せ名
4	10	NM	O	O		01434	Hit Count 合致データトータル数
5	10	NM	O	O		01622	This payload この応答中の合致データ数
6	10	NM	O	O		01623	Hits remaining 残りの合致データ数

QAK フィールド定義

QAK-1 Query tag 問合せタグ (ST) 00696

定義：問合せを識別するために、問合せ側システムがこのフィールドに値を設定する。このフィールドは問合せメッセージと応答メッセージの組み合わせ照会に用いられる。もしこの値が存在するならば、応答システムは問合せ応答セグメント(QAK)の最初のフィールドとしてこの値を返す必要がある。このフィールドはMSA-2-message control IDとは異なる。その値はある問合せに関係した各メッセージ(すなわち、すべての継続するメッセージ)に対して一定である。一方、MSA-2-message control IDは継続するメッセージで変化するかもしれない。なぜなら、それは問合せ全体としてではなく独立したメッセージに関係するためである。オリジナルモードの照会の時、QAK-1-Query Tagは使用しない。

QAK-2 Query response status 問合せ応答ステータス (ID) 00708

定義：このフィールドは応答システムが正確な応答ステータスを返すためのものである。このフィールドは、特に問合せパラメータに合致するデータが見つからなかったが、エラーは発生しなかった場合に有効である。値は「HL7表0208－問合せ応答ステータス」にて定義される。

HL7表 0208 – Query Response Status 問合せ応答ステータス

Value	Description	Comments
OK	Data found, no errors (this is the default) データ検出、エラーなし (デフォルト)	
NF	No data found, no errors データ未検出、エラーなし	
AE	Application error アプリケーションエラー	
AR	Application reject アプリケーション拒絶	

QAK-3 Message query name メッセージ問合せ名 (CWE) 01375

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは問合せの名称を含む。これらの名称は、機能ごとの章にて割当てられる。サイト固有の事象の場合、問合せ名は” Z” で始まる。「使用者定義表0471－照会名」を参照。

QAK-4 Hit Count Total 合致データトータル数 (NM) 01434

定義：このフィールドが用いられる場合、このフィールドはサーバが検出した問合せに対する合致データのトータル数を含む。表形式の応答(tabular response)では、これは検出した列の数に相当する。その他の応答タイプでは、コンフォーマンス・ステートメントにて“合致”の意味を定義する。

QAK-5 This payload この応答中の合致データ数 (NM) 01622

定義：このフィールドが用いられる場合、このフィールドはサーバがカレントの応答の中で送る合致データの数をを含む。継続プロトコルが応答伝達に用いられる場合、この数はQAK-4-Hit count totalで送られる値とは一致しない。

QAK-6 Hits remaining 残りの合致データ数 (NM) 01623

定義：このフィールドが用いられる場合、このフィールドはサーバがまだ送っていない合致データの数をを含む。このフィールドは、サーバが応答を伝達するのに継続プロトコルを用いる場合のみ意味がある。

7.12 QPD - Query parameter definition 照会パラメータ定義

QPD セグメントは照会のパラメータを定義する。

HL7 属性表 – QPD - Query parameter definition 照会パラメータ定義

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL #	ELEMENT NAME
1	250	CWE	R	R		01375	Message Query Name 照会メッセージ名
2	32	ST	C	C		00696	Query Tag 照会タグ
3-n	256	varies		C		01435	User Parameters (in successive fields) 使用者パラメータ

QPD フィールド定義

QPD-1 Message query name 照会メッセージ名 (CWE) 01375

成分 : <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義 : このフィールドは照会名を含む。これらの名前は、この仕様の機能に特定した章に指定されている。照会名に関しては、コンフォーマンス・ステートメントと一対一であり、実は、そのコンフォーマンス・ステートメントのための識別子である。サイトで定義した照会名は、文字「Z」から始まる。提案された値については、「使用者定義表0471－照会名」参照。

使用者定義表 0471 – Query name 照会名

Value	Description	Comments
	No suggested values defined 推奨値なし	

例)

検査結果情報照会メッセージ イベント(ZB5):ZB5^Observation Reporting^IOB_Qpd01

患者基本属性照会メッセージ イベント(Q22):IHE PDQ Query

QPD-2 Query tag 照会タグ (ST) 00696

定義 : このフィールドは、照会を識別するために開始するシステムによって値が入れられ、そして応答メッセージを起こされた照会に合わせるために使われる。もしこのフィールドの値が評価されれば、応答するシステムは、照会承認セグメント (QAK) の最初のフィールドとしてそれをエコーバックすることを要求される。

その値が照会に関係があるそれぞれのメッセージ(すなわちすべての継続メッセージ)では定数として残っているので、このフィールドは、MSA-2-メッセージ・コントロールIDと異なる。MSA-2-メッセージ・コントロールIDは、それが全体としての照会ではなく、それぞれの個々のメッセージに関係があるので、それぞれの継続メッセージによって異なるかもしれない。

[実装時の考慮 : ソケットの返答メッセージだけが、今送られた照会に対して唯一の応答になる場合には、実装でこのフィールドに値を入れる必要がない。逆に、多くの照会、応答、および他のメッセージが、同じソケットを越えて双方向に伝えられる「非同期」の場合には、サーバがどちらの照会に答えているかをクライアントが知れるように、このフィールドに値が入ることが必須である。]

QPD-3 User parameters 使用者パラメータ (Varies) 01435

定義 : これらの連続的なパラメーター・フィールドは、クライアントがサーバにパスする値を保持する。

クライアント・データは、一連のHL7フィールドとして存在する。QPD-3-ユーザー・パラメータから始まって、QPDセグメントの残っているフィールドは、ユーザー・パラメーター・データを伝える。それぞれのQPDユーザー・パラメーター・フィールドは、それぞれの名前、タイプ、オプション、および繰り返し指定されている、コンフォーマンス・ステートメントで定義された1つのパラメータに相当する。これらのパラメータが通常共に“ANDでつながれた(anded)”されると知られている一方で、ユーザは、適切にそれぞれを理解するために、要求されたコンフォーマンス・ステートメントを注意深く調べなくてはならない。QSC別形を除いて、パラメータ名は照会で述べられる必要がなく、それらは、コンフォーマンス・ステートメントに基づいた位置にあると理解される。

それぞれのパラメーター・フィールドは、複雑なQIPおよびQSCタイプを含めて、どんな単一のデータタイプとしてでもコンフォーマンス・ステートメントに指定できる。パラメーター・フィールドは、

また、以下のセクション5.4.5.3.1、および5.4.5.3.2で定義された、ソート・コントロール(SRT)フィールドあるいはセグメントグループ(ID)フィールドを含んでもよい。

QPDセグメントのパラメーター・フィールドは、コンフォーマンス・ステートメントのように同じオーダーに現れる。

Query by example variantのためのQPD使用法の注意

注意:Query By Example:Query by exampleは、Query By Parameter(QBP)の拡張である。QBPの検索パラメータはそれらを運ぶセグメントのなかでそれらを送ることにより渡される。したがってQuery by exampleを用いて” find_candidates” 問合せを実行したいならば、問合せパラメータでないフィールドは空のままPIDかつ／またはPD1セグメントで検索するための情報を送るだろう。例えば、もし“宗教”が問合せパラメータの1つでなかったら、PIDが問合せで送られるときPID-17は空のままであろう。HL7メッセージのなかで自然に発生しないパラメーター検索アルゴリズム、信頼レベル、などはQPDセグメントの中で送られ続けるだろう。問合せパラメータとして使用するために利用できるセグメントとフィールドは、問合せのためのコンフォーマンス・ステートメントで宣言されるだろう。

QPD-1にて推奨したメッセージ問合せ名に対応するユーザ定義パラメータを以下に示す。

a) メッセージ問合せ名=IHE PDQ Queryの場合

QPD Input Parameter Specification

Field Seq (Query ID =)	Name	Key/ Search	Sort	LEN	TYPE	Opt	Rep	Match Op	TBL	Segment Field Name	Service Identifier Code
1	Message Query Name			705	CWE	R			01375		
2	Query Tag			32	ST	R			00696		
3	Demographic s Fields			80	QIP	R					
8	What Domains Returned			80	CX	0					

b) メッセージ問合せ名=ZB5^Observation Reporting^IOB_Qpd01の場合

QPD Input Parameter Specification

Field Seq (Query ID = ZRD)	Name	Key/ Search	Sort	LEN	TYPE	Opt	Rep	Match Op	TBL	Segment Field Name	Service Identifier Code
1	Message Query Name	S		705	CWE	R					
2	Query Tag	S		32	ST	R					
3	Patient Identifier List	S		250	CX	0				PID. 3	PID-3: Patient Identifier List
4	Universal Service Identifier	S			CWE	0				OBR. 4	OBR-4: Universal Service Identifier
5	Ordering Provider List	S			XCN	0				ORC. 12 OBR. 16	ORC-12 / OBR-16: Ordering Provider
6	Report Date	S			TQ	0				OBX. 14	OBX-14: Date/Time of the Observation
7	Collect Date	S			TQ	0				SPM. 17-1	SPM-17: Specimen

											Collection Date/Time
8	Observe Result Status				ID	0				OBR-25	OBR-25: Result Status

7.13 QRD - Query Definition Segment 問合せ定義セグメント

QRD セグメントは、照会を定義するのに使われる。

HL7 属性表 – QRD - Query Definition 問合せ定義

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL #	ELEMENT NAME
1	26	TS	R			00025	Query Date/Time 照会日時
2	1	ID	R		0106	00026	Query Format Code 照会フォーマットコード
3	1	ID	R		0091	00027	Query Priority 照会優先権
4	10	ST	R			00028	Query ID 照会ID
5	1	ID	O		0107	00029	Deferred Response Type 遅延応答タイプ
6	26	TS	O			00030	Deferred Response Date/Time 遅延応答日時
7	10	CQ	R		0126	00031	Quantity Limited Request 数量制限請求
8	250	XCN	R	Y		00032	Who Subject Filter 対象人物フィルター
9	250	CE	R	Y	0048	00033	What Subject Filter 対象フィルター
10	250	CE	R	Y		00034	What Department Data Code 部門データコード
11	20	CM	O	Y		00035	What Data Code Value Qual. 日時コード値クオリファ イア
12	1	ID	O		0108	00036	Query Results Level 照会結果レベル

QRD フィールド定義

QRD-1 Query Date/Time 照会日付/時間 (TS) 00025

定義：このフィールドはアプリケーションプログラムによって照会が作成された日時を含む。

QRD-2 Query Format Code 照会フォーマットコード (ID) 00026

定義：このフィールドの有効値は「HL7表0106－照会応答フォーマットコード」を参照。

通常はR（診療記録用モード）を指定する。

HL7表 0106 – Query/response format code 照会応答フォーマットコード

Value	Description	Comments
D	Response is in display format 応答が表示モードにある	
R	Response is in record-oriented format 応答が診療記録用モードにある	
T	Response is in tabular format 応答が表用フォーマットにある	

QRD-3 Query Priority 照会優先度 (ID) 00027

定義：このフィールドは応答が期待される時間枠を含んでいる。取りうるコードについては、「HL7表0091－照会優先度」参照。テーブル値と以降のフィールドは、応答の時間枠を指定する。

D（遅延応答）はバッチ問合せ時に、ホスト側の処理の問題で即時応答が保証できない様な場合に使用する。応答日付／時間指定遅延応答は処理や運用が複雑になる可能性があり、通常は使用しない。

HL7表 0091 – Query priority 照会優先度

Value	Description	Comments
D	Deferred 遅延	
I	Immediate 即時	

QRD-4 Query ID 照会ID (ST) 00028

定義：このフィールドは照会に対し特有の識別子を含む。照会アプリケーションによって割り当てられ、応答アプリケーションによりそのまま返される。

QRD-5 Deferred Response Type 遅延応答型 (ID) 00029

定義：このフィールドでは取りうる値については、「HL7表0107－遅延応答タイプ」を参照。QRD-3で記述した理由により通常は使用しない。

HL7表 0107 – Deferred response type 遅延応答タイプ

Value	Description	Comments
B	Before the Date/Time specified 指定された日付／時間の前に	
L	Later than the Date/Time specified 指定された日付／時間の後に	

QRD-6 Deferred Response Date/Time 遅延応答日付／時間 (TS) 00030

定義：このフィールドは遅延応答を送る前か後の日時を含んでいる。存在しない場合、応答は可能になった時点で送ることができる（上記QRD-5－遅延応答タイプを参照）。

QRD-3で記述した理由により通常は使用しない。

QRD-7 Quantity Limited Request 量限定要請 (CQ) 00031

成分:<Quantity (NM)> ^ <Units (CE)>

副成分 for Units (CE): <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義: このフィールドは要求システムが受諾できる応答の最大長を含んでいる。有効な応答は、第2成分内で指定した単位で与えられた数値である。取りうる値については、「HL7 表 0126—数量制限請求」を参照。デフォルトはLI である。通常 RD (診療記録) を指定する。

HL7表 0126 – Quantity limited request 数量制限請求

Value	Description	Comments
CH	Characters 文字	
LI	Lines 行	
PG	Pages ページ	
RD	Records 診療記録	
ZO	Locally defined ローカルに定義される	

QRD-8 Who Subject Filter 対象人物フィルタ (XCN) 00032

成分:<ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Family Name (FN):<Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

副成分 for Assigning Authority (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Facility (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Name Context (CE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>

副成分 for DEPRECATED-Name Validity Range (DR):<Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>

注 副成分は副-副成分を含んでいる

副成分 for Effective Date (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Expiration Date (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Assigning Jurisdiction (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Assigning Agency or Department (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義: このフィールドは対象人物、あるいは誰に関する照会かを識別する。

通常の運用では次のフォーマットになる。

患者 ID^姓^名

ここで、姓・名は半角カナ以外の文字とする。(2 バイトコードも可)

(注) このフィールドは繰り返し可であるが、複数の患者を指定した場合は QRD-10 (対象部門データコード) で指定する内容と各患者の対応が判別できなくなるため、このフィールドを用いて複数の患者を指定する場合は QRD-10 を使用しないものとする。

QRD-9 What Subject Filter 対象主題フィルタ (CWE) 00033

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義: このフィールドは要求に応えるために必要な情報の種類を記述する。有効なコードはトランザクション問合せのタイプを定義し、実装時に施設で拡張することができる。

OSQ メッセージ (オーダ照会) においては ORD を使用する。

HL7表 0048 – What subject filter 対象主題フィルタ

Value	Description	Comments
ADV	Advice/diagnosis 助言/診断	
ANU	Nursing unit lookup (returns patients in beds, excluding empty beds) 看護ユニットルックアップ (ベッドにいる患者を返す。空きベッドは除く)	
APN	Patient name lookup 患者名ルックアップ	
APP	Physician lookup 医師ルックアップ	
ARN	Nursing unit lookup (returns patients in beds, including empty beds) 看護ユニットルックアップ (ベッドの患者を返す。空きベッドも含む)	
APM	Medical record number query, returns visits for a medical record number カルテ番号問合せ。そのカルテ番号の受付け番号を返す	
APA	Account number query, return matching visit 口座番号問合せ。一致した受付け番号を返す	
CAN	Cancel. Used to cancel a query 取り消し。問合せを取り消すために使用される	
DEM	Demographics デモグラフィックス	
FIN	Financial 財務	
GID	Generate new identifier 新識別子を作る	
GOL	Goals 目標	
MRI	Most recent inpatient 最近の入院患者	
MRO	Most recent outpatient 最近の来院患者	
NCK	Network clock ネットワーク時刻	
NSC	Network status change ネットワーク状態変更	
NST	Network statistic ネットワーク統計	
ORD	Order オーダ	
OTH	Other 他	
PRB	Problems 問題	
PRO	Procedure 手順	
RES	Result 結果	
RAR	Pharmacy administration information 処方管理情報	
RER	Pharmacy encoded order information 処方コード化オーダ情報	
RDR	Pharmacy dispense information 処方調剤情報	
RGR	Pharmacy give information 処方投与情報	
ROR	Pharmacy prescription information 処方箋情報	
SAL	All schedule related information, including open slots, booked slots, blocked slots すべての予約関連情報。空いた予約枠、予約された予約枠、予約停止枠予約枠を含む	
SBK	Booked slots on the identified schedule 識別された予定における予約枠	
SBL	Blocked slots on the identified schedule 識別された予定における予約停止枠予約枠	
SOF	First open slot on the identified schedule after the start date/time 識別された予定における開始後に空いた予約枠	
SOP	Open slots on the identified schedule between the begin and end of the start date/time range 識別された予定における開始から終了の間に空いた予約枠	
SSA	Time slots available for a single appointment 単一の予約に利用できる時間予約枠	
SSR	Time slots available for a recurring appointment 再度の予約に利用できる時間予約枠	
STA	Status 状態	
VXI	Vaccine Information 予防接種情報	
XID	Get cross-referenced identifiers 医師検索	

QRD-10 What Department Data Code 対象部門データコード (CWE) 00034

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義: このフィールドは検査番号、手順番号、薬剤コード、項目番号、オーダ番号などが指定可能である。このフィールドの内容は、直前のフィールドの内容により決定される。このフィールドには、反復区切り文字で区切ることにより、複数の発生を含むことができる。

本フィールドには、原則としてORC-2 (依頼者番号) を指定するものとする。

QRD-11 What Data Code Value Qual. 対象データコード修飾子 (VR) 00035

成分:<First Data Code Value (ST)> ^ <Last Data Code Value (ST)>

定義: このフィールドは対象データコード値修飾子を含んでいる。その問合せをさらに規定するウィンドウまたは範囲。このフィールドには、成分セパレータによって区切られた開始/停止が含まれる

ことがある。

QRD-10で指定する番号の範囲指定はこのフィールドで行う。

QRD-12 Query Results level 照会結果レベル (ID) 00036

定義: このフィールドは結果の詳細レベルを制御するのに使用する。取りうるコードについては、「HL7表0108－照会結果レベル」を参照。

HL7表 0108 – Query results level 照会結果レベル

Value	Description	Comments
O	Order plus order status オーダとオーダ状態	
R	Results without bulk text 長文を除いた結果	
S	Status only 状態のみ	
T	Full results すべての結果	

7.14 QRF - Query Filter Segment 問合せフィルタセグメント

QRF セグメントはQRD セグメントとともに使用し、問合せの内容をさらに細かくする。

HL7 属性表 – QRF - Query Filter 問合せフィルタ

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL #	ELEMENT NAME
1	20	ST	R	R	Y	00037	Where Subject Filter 対象場所フィルタ
2	26	TS	O	O		00038	When Data Start Date/Time 対象データ開始日時
3	26	TS	O	O		00039	When Data End Date/Time 対象データ終了日時
4	60	ST	O	N	Y	00040	What User Qualifier 対象ユーザ資格名
5	60	ST	O	N	Y	00041	Other QRY Subject Filter 他のQRY 主題フィルタ
6	12	ID	O	O	Y	00042	Which Date/Time Qualifier 対象日時修飾子
7	12	ID	O	O	Y	00043	Which Date/Time Status Qualifier 対象日時状態修飾子
8	12	ID	O	O	Y	00044	Date/Time Selection Qualifier 日時選択修飾子
9	60	TQ	O	O		00694	When Quantity/Timing Qualifier 数量/タイミング修飾子
10	10	NM	O	O		01442	Search Confidence Threshold サーチ範囲

QRF フィールド定義

QRF-1 Where Subject Filter 対象場所フィルタ (ST) 00037

定義：このフィールドは照会が関連する部門、システムまたはサブシステムを識別する。このフィールドはLAB~HEMO等のように繰り返してよい。

QRF-2 When Data Start Date/Time 対象データ開始日時 (TS) 00038

成分:<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドは対象となるデータの開始日時の情報を含んでいる。ここで指定した値も含む。

QRF-3 When Data End Date/Time 対象データ終了日時 (TS) 00039

成分:<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドは対象となるデータの終了日時の情報を含んでいる。ここで指定した値も含む。

QRF-4 What User Qualifier 対象ユーザ資格名 (ST) 00040

定義：このフィールドは関心データの特性をさらに定義する識別子を含んでいる。

通常、本フィールドは使用しない。

QRF-5 Other QRY Subject Filter 他のQRY 主題フィルタ (ST) 00041

定義：このフィールドは2つのシステム間で使用する施設定義のフィルタを含んでいる。このフィルタは、関係するアプリケーションや施設に対し特定の意味を持つコードとフィールド定義を使用する。

通常、本フィールドは使用しない。

QRF-6 Which Date/Time Qualifier 対象日時修飾子 (ID) 00042

定義：このフィールドはQRF-2ー対象データ開始日時とQRF-3ー対象データ終了日時で参照される日付のタイプを指定する。

HL7表 0156 – Which date/time qualifier 対象日時修飾子

Value	Description	Comments
ANY	Any date/time within a range 範囲内の任意の日時	
COL	Collection date/time, equivalent to film or sample collection date/time 収集日時。フィルムまたはサンプル収集日時と同等	
ORD	Order date/time オーダ日時	
RCT	Specimen receipt date/time, receipt of specimen in filling ancillary (Lab) 取り消し日時。検体受領日時。臨床検査部門での検体の受領	
REP	Report date/time, report date/time at filing ancillary (i.e., Lab) 結果報告日時。臨床検査部門での報告日時	
SCHED	Schedule date/time 予定日時	

QRF-7 Which Date/Time Status Qualifier 対象日時状態修飾子 (ID) 00043

定義：このフィールドはQRF-2ー対象データ開始日時およびQRF-3対象データ終了日時により定義された日付範囲で選択した対象の状況のタイプを示す。

通常は ANY (任意の状態) を指定する。

HL7表 0157 – Which date/time status qualifier 対象日時状況修飾子

Value	Description	Comments
ANY	Any status 任意の状態	
CFN	Current final value, whether final or corrected 現在の最終値。最終が修正かを問わない。	

COR	Corrected only (no final with corrections) 修正のみ (修正付きの最終なし)	
FIN	Final only (no corrections) 最終のみ (修正なし)	
PRE	Preliminary 予備	
REP	Report completion date/time 報告完了日時	

QRF-8 Date/Time Selection Qualifier 日時選択修飾子 (ID) 00044

定義：このフィールドはその日時範囲で特定のタイプの値が指定できる。

通常は REV (範囲内の全ての値) を指定する。

HL7表 0158 – Date/time selection qualifier 日時選択修飾子

Value	Description	Comments
1ST	First value within range 範囲内の最初の値	
ALL	All values within the range 範囲内のすべての値	
LST	Last value within the range 範囲内の最終値	
REV	All values within the range returned in reverse chronological order (This is the default if not otherwise specified.) 範囲内のすべての値であって、日時の逆順に返されたもの (別途指示がないかぎりこれがデフォルトである)	

QRF-9 When Quantity/Timing Qualifier 数量/タイミング修飾子 (TQ) 00694

成分:<Quantity (CQ)> ^ <Interval (RI)> ^ <Duration (ST)> ^ <Start Date/Time (TS)> ^ <End Date/Time (TS)> ^ <Priority (ST)> ^ <Condition (ST)> ^ <Text (TX)> ^ <Conjunction (ID)> ^ <Order Sequencing (OSD)> ^ <Occurrence Duration (CE)> ^ <Total Occurrences (NM)>

副成分 for Quantity (CQ):<Quantity (NM)> & <Units (CE)>

注 副成分は副-副成分を含んでいる

副成分 for Interval (RI):<Repeat Pattern (IS)> & <Explicit Time Interval (ST)>

副成分 for Start Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for End Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Order Sequencing (OSD):<Sequence/Results Flag (ID)> & <Placer Order Number: Entity Identifier (ST)> & <Placer Order Number: Namespace ID (IS)> & <Filler Order Number: Entity Identifier (ST)> & <Filler Order Number: Namespace ID (IS)> & <Sequence Condition Value (ST)> & <Maximum Number of Repeats (NM)> & <Placer Order Number: Universal ID (ST)> & <Placer Order Number: Universal ID Type (ID)> & <Filler Order Number: Universal ID (ST)> & <Filler Order Number: Universal ID Type (ID)>

副成分 for Occurrence Duration (CE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：このフィールドによって、間隔定義が使用され問合せに対する多重応答を指定することができる。この実施者を追加すると、新しい問合せ使用は、「QRF-2ーデータ開始日付/時間の時」および「QRF-3ーデータ終了日付/時間の時」を将来の導入において使用できなくなる。

QRF-10 Search confidence threshold サーチ範囲 (NM) 01442

定義：このフィールドは、条件に合った閾値を確立した、数値を含んでいる。この値は応答システムの条件に合った患者のレコードを返すとき、利用される。

例: |0.50| or |8.25|

オプションフィールドの使い方として、検索システムが患者とのマッチ数を採用する数値アルゴリズムを潜在的に決定する。

7.15 RCP - response control parameter segment 応答制御パラメータセグメント

RCP セグメントは、照会に対する応答で返送されるべきデータの、量を制限するために使われる。

HL7 属性表 – RCP - response control parameter 応答制御パラメータ

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL #	ELEMENT NAME
1	1	ID	O	O		00027	Query Priority 問合せ優先度
2	10	CQ	O	O		00031	Quantity Limited Request 量限定要求
3	250	CWE	O	O		01440	Response Modality 応答モダリティ
4	26	TS	C	N		01441	Execution and Delivery Time 実行伝達時間
5	1	ID	O	N		01443	Modify Indicator 修正フラグ
6	512	SRT	O	N	Y	01624	Sort-by Field フィールドごとのソート制御
7	256	ID	O	O	Y	01594	Segment group inclusion セグメントグループ包含

RCP フィールド定義

RCP-1 Query Priority 問い合わせ優先度 (ID) 00027

定義：このフィールドは応答が期待されるタイムフレームが含まれる。

提案される値については、「HL7表0091－照会優先度」を参照。表値とその後のフィールドは、応答のためのタイムフレームを指定する。

HL7表 0091 – Query priority 照会優先度

Value	Description	Comments
D	Deferred 延期	
I	Immediate 即時	

RCP-2 Quantity limited request 数量限定要求 (ID) 00031

成分：<Quantity (NM)> ^ <Units (CWE)>

副成分 for Units (CWE):<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、要求しているシステムにより受け入れられる応答の最大長が含まれる。

有効な入力は、第2のコンポーネントで指定されたユニットで与えられる数値(最初のコンポーネントに)である。デフォルトはLI (ライン)。

第2のコンポーネントの有効なエントリは、「HL7 表 0126－数量制限要求」を参照。セグメントパターン応答では、ラインは1つのセグメントとして定義される。

HL7表 0126 – Quantity limited request 数量制限要求

Value	Description	Message Usage	Comments
CH	Characters	RSP/RTB/RDY	Used where size of input buffer has limitations
LI	Lines	RTB/RDY	
PG	Pages	RDY	
RD	Records	RSP/RTB/RDY	In RSP record = hit
ZO	Locally defined		

例) 1^RD

RCP-3 Response Modality 応答モダリティ (CWE) 01440

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding system Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding system Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、応答メッセージのタイミングとグルーピングを指定する。有効な値については、「HL7表0394－応答形式」を参照。

HL7表 0394 – Response modality 応答形式

Value	Description	Comments
R	Real Time	
T	Bolus (a series of responses sent at the same time without use of batch formatting)	

B Batch

RCP-4 Execution and Delivery Time 実行伝達時間 (TS) 01441

成分 : <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

返送される応答の時間を指定する。このフィールドは、RCP-1照会優先度がD（遅延）の値の時に限り、評価される（値が入れられる）

RCP-5 Modify Indicator 修正フラグ (ID) 01443

定義：このフィールドは、申し込みが新しいものか、あるいは変更がされつつあるのかを指定する。有効な値については、「HL7表0395－変更指示子」を参照。

HL7表 0395 – Modify indicator 変更指示子

Value	Description	Comments
N	New Subscription	
M	Modified Subscription	

RCP-6 Sort-by Field フィールドごとのソート制御 (SRT) 01624

成分 : <Sort-by Field (ST)> ^ <Sequencing (ID)>

定義：表になっている返答を求める照会のために、このフィールドは、どちらのフィールドによって、応答がソートされるかということ、そして、区分けをする順序を指定する。QSC別形が用いられていないときに、このフィールドの最初のコンポーネントのために指定された値は、アウトプット仕様および注釈のColNameフィールドから引き出される。

QSC別形が使われるときには、これらの値はインプット／アウトプット仕様および注釈のColNameフィールドから引き出される。例についてはセクション5.9.4.1を参照。

このフィールドのそれぞれの繰り返しは、1つのソート・フィールドを指定する。このように、このフィールドの最初の繰り返しは、第一次的なソート・フィールドを指定する、第2の繰り返しは、第二次的なソート・フィールドを指定する、etc。

RCP-7 Segment Group Inclusion セグメントグループ包含 (ID) 01594

定義：応答に含まれるオプション・セグメント・グループを指定する。セグメントグループの値については、「HL7表0391－セグメントグループ」を参照。これは、複数のセグメントグループを含めるための繰り返しフィールドである。このフィールドのデフォルト（表されていない）は、すべての関連するグループが含まれることを意味する。

注：セグメントグループのためのコードは、HL7表0391から取り出されるが、セグメントグループ（e. g. PIDG）の正確なセグメントレベルの定義は、そのセグメントグループが現れる、その照会のコンフォーマンス・ステートメントの中だけから与えられる。

例：

HL7表 0391 – Segment group セグメントグループ

Value	Description	Comments
PIDG	PID group	
OBRG	OBR group	
ORCG	ORC group	
RXAG	RXA group	
RXDG	RXD group	
RXEG	RXE group	
RXOG	RXO group	
Etc		

注：HL7表0391－セグメントグループは、現在、HL7によって定義されたいかなる値も含まない。値はHL7技術委員会によって投票により同意されたものがコンフォーマンス・ステートメント中にあるので、それらがこの表に含まれるだろう。

7.16 SAC - Specimen And Container Detail Segment 検体とコンテナの詳細セグメント

コンテナ詳細セグメントは臨床検査自動化システムで使用されるコンテナの取り扱いに必要なデータである。

HL7 属性表 – SAC - Specimen And Container Detail Segment 検体とコンテナの詳細

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL #	ELEMENT NAME
1	80	EI	O	O		01329	External Accession Identifier 外部識別 ID
2	80	EI	O	O		01330	Accession Identifier 識別 ID
3	80	EI	C	C		01331	Container Identifier コンテナ ID
4	80	EI	C	C		01332	Primary (parent) Container Identifier 親コンテナ ID
5	80	EI	O	O		01333	Equipment Container Identifier 装置コンテナ ID
6	300	CM	O	O		00249	Specimen Source 検査材料
7	26	TS	O	O		01334	Registration Date/Time 登録の日付/時間
8	250	CWE	O	O		01335	Container Status コンテナステータス
9	250	CWE	O	O		01336	Carrier Type キャリアタイプ
10	80	EI	O	O		01337	Carrier Identifier キャリア ID
11	80	NA	O	O		01338	Position in Carrier キャリア内の位置
12	250	CWE	O	O		01339	Tray Type – SAC トレイタイプ
13	80	EI	O	O		01340	Tray Identifier トレイ ID
14	80	NA	O	O		01341	Position in Tray トレイ内の位置
15	250	CWE	O	O	Y	01342	Location ロケーション
16	20	NM	O	O		01343	Container Height コンテナ高さ
17	20	NM	O	O		01344	Container Diameter コンテナ直径
18	20	NM	O	O		01345	Barrier Delta バリアデルタ
19	20	NM	O	O		01346	Bottom Delta ボトムデルタ
20	250	CWE	O	O		01347	Container Height/Diameter/Delta Units コンテナ高さ/直径/デルタの単位
21	20	NM	O	O		00644	Container Volume コンテナ容積
22	20	NM	O	O		01349	Available Specimen Volume 利用可能容積
23	20	NM	O	O		01350	Initial Specimen Volume 初期検体体積
24	250	CWE	O	O		01351	Volume Units 体積の単位
25	250	CWE	O	O		01352	Separator Type 分離剤タイプ
26	250	CWE	O	O		01353	Cap Type キャップタイプ
27	250	CWE	O	O	Y	00647	Additive 添加剤
28	250	CWE	O	O		01355	Specimen Component 材料成分
29	20	SN	O	O		01356	Dilution Factor 希釈率
30	250	CWE	O	O		01357	Treatment 処置
31	20	SN	O	O		01358	Temperature 温度
32	20	NM	O	O		01359	Hemolysis Index 溶血指数
33	250	CWE	O	O		01360	Hemolysis Index Units 溶血指数の単位
34	20	NM	O	O		01361	Lipemia Index 脂肪血指数
35	250	CWE	O	O		01362	Lipemia Index Units 脂肪血指数の単位
36	20	NM	O	O		01363	Icterus Index 黄疸指数
37	250	CWE	O	O		01364	Icterus Index Units 黄疸指数の単位
38	20	NM	O	O		01365	Fibrin Index フィブリン指数
39	250	CWE	O	O		01366	Fibrin Index Units フィブリン指数の単位
40	250	CWE	O	O	Y	01367	System Induced Contaminants システムの汚染物質
41	250	CWE	O	O	Y	01368	Drug Interference 薬剤干渉
42	250	CWE	O	O		01369	Artificial Blood 人工血液
43	250	CWE	O	O	Y	01370	Special Handling Code 特別の取り扱い注意
44	250	CWE	O	O	Y	01371	Other Environmental Factors その他の環境因子

SAC フィールド定義

SAC-1 External Accession Identifier 外部識別 ID (EI) 01329

成分:<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：この項目は、臨床検査のIDを示す。このIDは外部臨床検査情報システムによって割り当てられる。

例：もし検査Aが検査Bに検体を送ると、検査B内でこの項目は検査Aの認証識別子に含まれる。

SAC-2 Accession Identifier 識別 ID (EI) 01330

成分:<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：この項目は臨床検査のIDを示す。このIDは検査を実施している臨床検査の情報システムにより割り当てられる。

SAC-3 Container Identifier コンテナ ID (EI) 01331

成分:<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：この項目はコンテナを示す。この項目はコンテナの一意な ID で、対応する装置により割り当てられる。1 つのコンテナには、親材料または、材料の分注検体が入る。親検体の場合はこの項目に親コンテナ ID が入り、バーコード付きでない分注検体(例:micro-titter プレート)の場合は空白となる。NCCLS 規格では臨床検査情報システムに導入されるコンテナにはそれぞれ一意の ID が要求される。親コンテナ ID、コンテナ ID、キャリア ID/位置、トレイ ID/位置の項目の組み合わせにより、LAS 内のコンテナが一意に識別される必要がある。自然で最良の方法は、機械で読みとれる一意の ID (当然、この ID は項目の組み合わせの一意性を保証する) をコンテナに貼付することである。この ID を記号化するバーコードは、NCCLS AUT02 (Laboratory Automation: Bar Codes for Specimen Container Identification) の規格案に適合すること。

SAC-4 Primary (parent) Container Identifier 親コンテナ ID (EI) 01332

成分:<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：この項目に内容がある場合は、その検体の元のコンテナを示す。親検体の場合は、この項目は空白となる。分注検体の場合は、この項目には親コンテナのIDが入る。

SAC-5 Equipment Container Identifier 装置コンテナ ID (EI) 01333

成分:<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：この項目は、特定の装置内のコンテナIDを示す(例:分析機内のカルーセル、またはコンテナラック中の1つのコンテナ、分析機に特定のバーコード割り当てなど)。

各種サンプルタイプのコンテナID項目の使用例

SAC field SAC 項目	Primary container 親コンテナ	Aliquot container with Bar-code バーコード付き分注コンテナ	Aliquot container without Bar-code, e.g. microtiter well バーコード無し分注コンテナ
"Container ID" コンテナ ID (SAC-3)	Primary container ID 親コンテナ ID	Aliquot container ID 分注コンテナ ID	—
"Primary (parent) Container ID" 親コンテナ ID (SAC-4)	—	Primary container ID 親コンテナ ID	Primary container ID 親コンテナ ID

SAC-6 Specimen Source 検査材料 (CM) 00249

成分:<Specimen Source Name or Code (CWE)> ^ <Additives (CWE)> ^ <Specimen Collection Method (TX)> ^ <Body Site (CWE)> ^ <Site Modifier (CWE)> ^ <Collection Method Modifier Code (CWE)> ^ <Specimen Role (CWE)>

副成分 for Specimen Source Name or Code (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Additives (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Body Site (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Site Modifier (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Collection Method Modifier Code (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Specimen Role (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：この項目は、検体の採集部位またはサービスの実施部位を示す。

この項目は、下位互換のために存在する。SPMセグメントとSACセグメントが同時に使用されたらSPMセグメントを優先する。

SAC-7 Registration Date/Time 登録の日付／時刻 (TS) 01334

成分:<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：この項目は、そのコンテナが最後に自動システムに登録された日付と時刻を示す。

例：装置よってのコンテナバーコードの解説。

SAC-8 Container Status コンテナステータス (CWE) 01335

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：この項目は試料が取引を始めた時に位置するユニークなコンテナのステータスを識別する。「HL7表0370－コンテナステータス」を参照。必要とされるように、装置の特定のコンテナステータスはく代わりの認証標識>として送られるべきである。

HL7表 0370 – Container status コンテナステータス

Value	Description	Comments
I	Identified 識別されている	
P	In Position 装置の中にある	
O	In Process 処理中	
R	Process Completed 処理終了	
L	Left Equipment 機器から解放された	
M	Missing ミッシング	
X	Container Unavailable コンテナ利用不能	
U	Unknown 不明	

コンテナステータスは (LAS内の) デバイス間の情報交換に関係する。全てではないが、LIS－LAS間のデータ転送にも関連する。

以下の記述はLASまたは機器と他のLASまたは機器とのインターフェースに関するものである。

Identifiedはシステムが他のシステムに対してコンテナを受け取った事を通知する。

LASとLIS間での情報交換ではIdentified は検体を受け取った「このラボ」のステータスをレポートする事が可能である。

最初のサンプルの認識と同一にはならないケースもある。

In Positionはシステムから他のシステムに対して検体搬送中のコンテナの位置を通知する。(例：コンテナがラックから取り出された。ピペッティング中、等)

In Processはシステムから他のシステムに対して特定のコンテナが機器によって処理されていることを通知する。これは特定の処理ステップが適切で無いとき、コンテナステータスについてのクエリーを応答するのに有用である。

Process Completedはシステムから他のシステムに対して処理が終了したが、コンテナは未だシステムから解放されていない状態を示す。

Left Equipmentはシステムから他のシステムに対してコンテナが解放されたことを示す。

Missingはシステムから他のシステムに対してコンテナが予想された位置に無い事を示す。

Cancelledはシステムから他のシステムへこのシステムの範疇でコンテナがもはや利用不可能であることを示す。(例：コンテナ破損、破棄)

Unknownはシステムから他のシステムに対してコンテナを受け取っていないことを示す。

SAC-9 Carrier Type キャリアタイプ (CWE) 01336

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：この項目はキャリアのタイプを示す。値は、「使用者定義表0378－キャリアタイプ」を参照のこと。それぞれの形状が異なるので、可能ならキャリアタイプがキャリア内のポジションの数を示すようにする。

この定義は階層的にネストされていると想定している。「コンテナはキャリアの中にあり、キャリアはトレイの中にある。」のように。

使用者定義表 0378 – Carrier type キャリアタイプ

Value	Description	Comments
	No suggested values defined 推奨値は定義されない	

値の例: R01 (one position carrier), R05 (five position carrier)

SAC-10 Carrier Identifier キャリア ID (EI) 01337

成分: <Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義: この項目はキャリアを示す。このID (例: 番号、バーコード) は、コンテナ (例: 採取管) が置かれているキャリアを示す。

位置の定義は、階層的にネストされていると見なされる。つまり、コンテナはキャリア内にあり、キャリアはトレイ内にある。

例: キャリアが、1つまたは複数の検体コンテナ用のラックである場合、キャリアは通常、自動検体搬送に使用される。複数のキャリアをトレイにストックして、そのトレイを手動または自動で搬送してもよい。

SAC-11 Position in Carrier キャリア内の位置 (NA) 01338

成分: <Value1 (NM)> ^ <Value2 (NM)> ^ <Value3 (NM)> ^ <Value4 (NM)> ^ <()>

定義: この項目はキャリア内のコンテナの位置、たとえばコンテナの位置 (例: 1...3...) を示す。必要なら、複数の座標軸情報 (例えば、2次元キャリアなら (X^Y)) を送るためにサブ要素を使用できる。

SAC-12 Tray Type - SAC トレイタイプ (CWE) 01339

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義: この項目はトレイのタイプを示す。値は、「使用者定義表0379-トレイタイプ」を参照のこと。それぞれの形状が異なるので、可能ならトレイタイプがトレイ内のポジションの数を示すようにする。

定義はむずかしい断層的な次のフレーズをつかって想定する: コンテナはキャリア位置している、キャリアはトレイに位置している。

使用者定義表 0379 – Container status トレイタイプ

Value	Description	Comments
	No suggested values defined 推奨値は定義されない	

SAC-13 Tray Identifier トレイ ID (EI) 01340

成分: <Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義: この項目はコンテナキャリアがあるトレイのID (例: トレイの番号またはトレイ上のバーコード) を示す。

SAC-14 Position in Tray トレイ内の位置 (NA) 01341

成分: <Value1 (NM)> ^ <Value2 (NM)> ^ <Value3 (NM)> ^ <Value4 (NM)> ^ <()>

定義: この項目はトレイ内のキャリアの位置を示す。必要なら、複数の座標軸情報 (例: 2次元なら X^Y) を送るためにサブ要素を使用できる。

SAC-15 Location ロケーション (CWE) 01342

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義: この項目は、トランザクションが開始した時点の検体の物理的な場所を示す。ロケーションの記述はLASにより異なる。たとえば、ストレージ内のXYZ座標で表したり、コンテナキャリアのトレイがある冷蔵庫の番号や引き出しの番号で表したり、現在コンテナを所有している部署と臨床検査の名前で表す場合がある。この項目を繰り返すことにより、ロケーションを階層的に表現できる (最下位レベルから順に示す)。たとえば、棚番号、冷蔵保管庫番号、臨床検査番号、部署(施設)番号など。

SAC-16 Container Height コンテナ高さ (NM) 01343

定義: この項目はコンテナの高さを示す。

SAC-17 Container Diameter コンテナ直径 (NM) 01344

定義: この項目はコンテナの直径を示す。

SAC-18 Barrier Delta バリアデルタ (NM) 01345

定義: この項目は下に指定されたユニットでコンテナの中でセパレータ材料 (バリア) への参照の点からの距離を識別する。分離器に触れないで、この距離は試料の中にサンプリング調査の挿入を容易

にする道具そして／あるいは試料処理／取り扱い装置にLASによって提供されるかもしれない。

SAC-19 Bottom Delta ボトムデルタ (NM) 01346

この項目は下に指定されたユニットで参照の点からコンテナの外の底まで距離を識別する。

SAC-20 Container Diameter/Height/Delta Units コンテナ高さ／直径／デルタの単位 (CWE) 01347

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：この項目は、コンテナの直径、高さ、デルタを示すために使用される単位を示す。ISO+単位の場合は、省略形で記録される。ANS+またはL(ローカル)単位の場合は、単位とソースコードの表を記録する必要がある。それ以外の場合は、要素の区切り文字はサブ要素の区切り文字に置き換えられなければならない。デフォルトの単位はミリメートル(mm)で、単位が示されていない場合は、この単位が仮定される。

SAC-21 Container Volume コンテナ容量 (NM) 00644

定義：この項目は、コンテナの容量を示す。

SAC-22 Available Volume 利用可能容量 (NM) 01349

定義：この項目は、このコンテナで現在使用できる容量を示す。

SAC-23 Initial Specimen Volume 初期検体容量 (NM) 01350

定義：この項目は、コンテナの吸引体積を示す。

SAC-24 Volume Units 体積の単位 (CWE) 01351

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：この項目は、コンテナの容量を示すために使用される単位を示す。ISO+ 単位の場合は、省略形で記録される。デフォルトの単位はミリリットル(ml)で、単位が示されていない場合は、この単位が仮定される。

SAC-25 Separator Type セパレータタイプ (CWE) 01352

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：この項目は使われているセパレータのタイプを識別する（例えば、コンテナの中のジェルセパレーターコミュニケーションセパレータと混同されないこと）。「使用者定義表0380－セパレータタイプ」を参照する。最初の表項目が“ No. Separator ”を意味する“ NO ”であることは勧められる。

使用者定義表 0380 – Separator type セパレータタイプ

Value	Description	Comments
	No suggested values defined 推奨値は定義されない	

値の例: NO(no separator 分離剤なし)、GEL(gel separator ゲル状の分離剤)、M01(manufacturer specific メーカー独自のもの)

SAC-26 Cap Type キャップタイプ (CWE) 01353

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：この項目は、コンテナの開栓、ピアシングなどの機構に使用されるキャップのタイプを示す。「使用者定義表0381－キャップタイプ」に提案する値を示す。

使用者定義表 0381 – Cap type キャップタイプ

Value	Description	Comments
	No suggested values defined 推奨値は定義されない	

値の例: SCR(screw cap スクリュー栓)、PSH(push cap プッシュ栓)、FOIL(foil シール栓)

SAC-27 Additive 添加剤 (CWE) 00647

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：この項目は、採取前または採取の時点で検体に添加された添加剤を示す。繰り返し可能。「HL7 表0371－添加剤」に提案する値を示す。

この表の値はNCCLS AUTO4による。ユーザーによる拡張が可能である。

HL7表 0371 – Additive 添加剤

Value	Description	Comments
EDTK	Potassium/K EDTA	
EDTN	Sodium/Na EDTA	

HEPL	Lithium/Li Heparin	ヘパリン
HEPN	Sodium/Na Heparin	ヘパリン
C32	3.2% Citrate	クエン酸
C38	3.8% Citrate	クエン酸
BOR	Borate	ホウ酸
HCL6	6N HCL	塩酸

SAC-28 Specimen Component 材料成分 (CWE) 01355

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：この項目は検体成分を識別する。例えば、上澄み、沈殿物など。「使用者定義表0372－検体成分」を参照する。

この表の値はNCCLS AUT04から取られている。この値はユーザーが拡張可能である。

使用者定義表 0372 – Specimen component 検体成分

Value	Description	Comments
SUP	Supernatant 上清	
SED	Sediment 沈殿	
BLD	Whole blood, homogeneous 全血	
BSEP	Whole blood, separated 分離された全血	
PRP	Platelet rich plasma 多血小板血漿	
PPP	Platelet poor plasma 乏血小板血漿	
SER	Serum, NOS (not otherwise specified) 血清 (他に特徴のない)	
PLAS	Plasma, NOS (not otherwise specified) 血漿 (他に特徴のない)	

SAC-29 Dilution Factor 希釈率 (SN) 01356

成分:<Comparator (ST)> ^ <Num1 (NM)> ^ <Separator/Suffix (ST)> ^ <Num2 (NM)>

定義：この項目は、既に検体を実施されている希釈の希釈率を示す。希釈率を変更する装置は、この情報を他の装置に送信する責任を持つ。内因性の希釈剤内容物が計算に関係する場合は、マスターファイルを通じてシステム間で検体に特定の値が同意される必要がある。

使用例：

|^1^:~5| – means dilution 1 to 5, i.e., 1 part sample, 4 parts diluent

5 倍希釈 例えば 1 が検体、4 が希釈剤

|^1^+| – sample is diluted, but the factor is unknown

サンプルが希釈されたが、希釈率は不明

|^1^:~1| – not diluted sample

希釈されなかった

|| – dilution not changed

希釈率は普遍

SAC-30 Treatment 処置 (CWE) 01357

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：この項目は検体収集処置を識別する。「使用者定義表0373－処置」を参照する。この表は NCCLS AUT04のものを採用している。この値はユーザーで拡張が可能である。

使用者定義表 0373 – Treatment 処置

Value	Description	Comments
LDLP	LDL Precipitation LDL 沈殿	
REC	Recalcification カルシウム再添加	
DEFB	Defibrination フィブリン除去	
ACID	Acidification 酸化	
NEUT	Neutralization 中和	
ALK	Alkalization アルカリ化	
FILT	Filtration 濾過	
UFIL	Ultrafiltration 超濾過	

SAC-31 Temperature 温度 (SN) 01358

成分:<Comparator (ST)> ^ <Num1 (NM)> ^ <Separator/Suffix (ST)> ^ <Num2 (NM)>

定義：この項目は、EQUセグメントにトランザクションが指定された時点の検体の温度(°C)を示す。

SAC-32 Hemolysis Index 溶血指数 (SN) 01359

定義：この項目は、検体の溶血指数を表すために使用される指数IDを示す。

SAC-33 Hemolysis Index Units 溶血指数の単位 (CWE) 01360

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier

(ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：この項目は、検体の溶血指数の単位を表すために使用される。推奨される単位はg/Lである。(OBXのオリジナルの使用法に換わり、この指数値の送信が追加された。理由は検体の詳細情報の送信頻度の点から、より効率的な機構の使用が望ましいためである。

SAC-34 Lipemia Index 脂肪血指数 (NM) 01361

定義：この項目検体の Lipemia（脂肪血漿）インデックスを記述するために使われているインデックス認証標識である。(absorbance ユニットで) 600nmにおいて光学式turbidityを使うことを勧められる。

SAC-35 Lipemia Index Units 脂肪血指数の単位 (CWE) 01362

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：この項目は、検体の脂肪血指数を表すために使用される ID の単位を示す。
もし、この項目が null（空）であるなら、規定値と仮定される。

SAC-36 Icterus Index 黄疸指数 (NM) 01363

定義：この項目は、検体の黄疸指数を表すために使用されるIDを示す。

SAC-37 Icterus Index Units 黄疸指数の単位 (CWE) 01364

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：この項目は、検体の黄疸指数を表すために使用される ID の単位を示す。
bilirubin（胆汁組織の一部）の mMol/Lを使うことは勧められる。
もし、この項目が null（空）であるなら、規定値と仮定される。

SAC-38 Fibrin Index フィブリン指数 (NM) 01365

この項目は、検体の繊維素指数を表すために使用される ID を示す。

ただ Absent と現在を区別するだけであることについてのケースで、我々はそれぞれ0と1を使うことを勧めて、そして単位ゼロの項目 Fibrin（繊維素） インデックスを送る。

SAC-39 Fibrin Index Units フィブリン指数の単位 (CWE) 01366

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：この項目は、検体の繊維素指数を表すために使用される ID の単位を示す。

SAC-40 System Induced Contaminants システムの汚染物質 (CWE) 01367

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：この項目は検体と結び付けられる検体汚染物質を記述する。「使用者定義表0374－汚染物質」を参照する。この表の値はNCCLS AUTO4を採用している。値セットはユーザーの特定の値で延長されることが出来る。

使用者定義表 0374 – System induced contaminants 汚染物質

Value	Description	Comments
CNTM	Present, type of contamination unspecified 検体汚染有り、詳細不明	

SAC-41 Drug Interference 薬剤干渉 (CWE) 01368

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：この項目は検体と結び付けられる薬剤干渉を記述する。「使用者定義表0382－薬剤干渉」を参照する。

使用者定義表 0382 – Drug interference 薬剤干渉

Value	Description	Comments
	No suggested values defined 推奨値は定義されない	

SAC-42 Artificial Blood 人工血液 (CWE) 01369

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：「使用者定義表0375－人工血液」を参照する。この表の値はNCCLS AUTO4から取られている。この値はユーザーで拡張することができる。

使用者定義表 0375 – Artificial blood 人工血液

Value	Description	Comments
SFHB	Stromal free hemoglobin preparations 基質遊離ヘモグロビン製剤	

FLUR	Fluorocarbons フルオロカーボン
------	------------------------

SAC-43 Special Handling Code 特別の取り扱い注意 (CWE) 01370

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：この項目は、検体に関連する特別の取り扱いを示す。(例：遠心分離)「使用者定義表0376－検体取り扱いコード」に提案する値を示す。この表の値はNCCLS AUT04による。ユーザーによる拡張が可能である。

SAC-44 Other Environmental Factors その他の環境因子 (CWE) 01371

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：この項目は、検体に関連するその他の環境因子を示す(例：大気への露出)。「使用者定義表0377－その他の環境要因」に提案する値を示す。この表の値はNCCLS AUT04による。ユーザーによる拡張が可能である。

使用者定義表 0377 – Other environmental factors その他の環境要因

Value	Description	Comments
ATM	Opened container, atmosphere/duration unspecified 開栓されたコンテナの露出時間は規定しない	
A60	Opened container, indoor atmosphere, 60 minutes duration 開栓されたコンテナの露出時間は室内で 60 分	

7.17 SPM - Specimen Segment 検体セグメント

このセグメントの意図は検体の特性について記述することである。それは、OBRがオーダに特有の情報を出す点でOBRの意図と異なる。それはSACが検体コンテナ属性に取り組む点でSACセグメントと異なる。個別の検体セグメントによって与えられた利点は、それがオーダ、結果、検体および検体コンテナ中の多数の関係を一般化するという点である。

検体は「個人、グループ、アイテムあるいはグループ、クラスあるいは全体に関する結論を引き出す目的で観察や分析の対象である、より大きなグループ、クラスあるいは全体の部分代表である、物理的な実体」として定義される。世の中のどんな物理的な実体も検体になる可能性を持っていることに注意されたい。

検体がどこから採取され、どこから分離されたかを明確にし、その違いを表す。検体は、検査の間にすべて、もしくは部分的に消費される。また、検体の残る部分も持続的に保管することができる。

このセグメントも、「仮定の」検体についてある制約をもって記述するために使用されてもよい。特性を識別することは、特に、特定の観察か検査の状況で必要なため要求した。

まとめとして、SPM セグメントは検体の識別とその属性を認識するためにある。

HL7 属性表 – SPM - Specimen 検体

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL #	ELEMENT NAME
1	4	SI	O	RE		01754	Set ID – SPM セット ID – SPM
2	80	EIP	O	RE		01755	Specimen ID 検体 ID
3	80	EIP	O	O	Y	01756	Specimen Parent Ids 親検体 ID
4	250	CWE	R	R		01900	Specimen Type 検体タイプ
5	250	CWE	O	O	Y	01757	Specimen Type Modifier 検体タイプ修飾子
6	250	CWE	O	O	Y	01758	Specimen Additives 検体添加物
7	250	CWE	O	O		01759	Specimen Collection Method 検体採取法
8	250	CWE	O	RE		01901	Specimen Source Site 検査材料・検査部位
9	250	CWE	O	O	Y	01760	Specimen Source Site Modifier 検体材料修飾子
10	250	CWE	O	O		01761	Specimen Collection Site 検体採取部位
11	250	CWE	O	O	Y	01762	Specimen Role 検体役割
12	20	CQ	O	O		01902	Specimen Collection Amount 検体採取量
13	6	NM	C	C		01763	Grouped Specimen Count 検体総数
14	250	ST	O	O	Y	01764	Specimen Description 検体記述
15	250	CWE	O	O	Y	01908	Specimen Handling Code 検体取り扱いコード
16	250	CWE	O	O	Y	01903	Specimen Risk Code 検体リスクコード
17	26	DR	O	R		01765	Specimen Collection Date/Time 検体採取日時
18	26	TS	O	O		00248	Specimen Received Date/Time 検体受領日時
19	26	TS	O	O		01904	Specimen Expiration Date/Time 検体有効日時
20	1	ID	O	O		01766	Specimen Availability 検体有効性
21	250	CWE	O	C	Y	01767	Specimen Reject Reason 検体拒否理由
22	250	CWE	O	O		01768	Specimen Quality 検体品質
23	250	CWE	O	O		01769	Specimen Appropriateness 検体適合性
24	250	CWE	O	O	Y	01770	Specimen Condition 検体条件
25	20	CQ	O	O		01771	Specimen Current Quantity 検体量
26	4	NM	O	O		01772	Number of Specimen Containers 検体コンテナ数
27	250	CWE	O	O		01773	Container Type コンテナタイプ
28	250	CWE	O	O		01774	Container Condition コンテナ状態
29	250	CWE	O	O		01775	Specimen Child Role 子検体役割

SPM フィールド定義

SPM-1 Set ID – SPM セット ID – SPM (SI) 01754

定義：このフィールドはシーケンス番号を持ち、同じメッセージ中のSPMセグメントの繰り返しを識別する。

SPM-2 Specimen ID 検体 ID (EIP) 01755

成分：<Placer Assigned Identifier (EI)> ^ <Filler Assigned Identifier (EI)>

副成分 for Placer Assigned Identifier (EI):<Entity Identifier (ST)> & <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Filler Assigned Identifier (EI):<Entity Identifier (ST)> & <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

定義：このフィールドは、依頼者アプリケーション、実施者アプリケーション、またはその両方で検体を識別するためのユニークなIDを持つ。

SPM-3 Specimen Parent IDs 親検体 ID (EIP) 01756

成分：<Placer Assigned Identifier (EI)> ^ <Filler Assigned Identifier (EI)>

副成分 for Placer Assigned Identifier (EI):<Entity Identifier (ST)> & <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Filler Assigned Identifier (EI):<Entity Identifier (ST)> & <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

定義：このフィールドは、セグメント実例によって記述される検体に寄与した検体(複数可)のための確認を含んでいる。

このフィールドが繰り返される場合、SPM-11-検体役割は「L」(プール検体)と評価される。その後、この項目の反復は、プールに寄与する親検体の検体 ID を示す。

SPM-4 Specimen Type 検体タイプ (CWE) 01900

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、検査の原材料の正確な性質について記述する。

身体から得られたどんなものでも検体となりうるだろう。それが複合の有機体(例えば、ダチョウ)であろうと、特有の細胞塊(例えば、特有の筋肉組織)であろうと、この属性の特定の实体についてできるだけ正確に記述する。

この属性は OBR-15- Specimen Source と SAC-6 - Specimen Source の第1のコンポーネント- Specimen source name or code に相当する。これらのコンポーネント、そして SPS データタイプはこのセグメントの開発において非難された。

一般に認識されるコーディング体系は、このフィールドのために使用されることになっている。このフィールドで有効なコードには次のものがある：

- ・「HL7表0487-検体タイプ」
- ・SNOMED、その他。
- ・獣医学では、その分野で決定したこのフィールドの要素をサポートする表を選択してもよい。

HL7表 0487 – Specimen Type 検体タイプ

Value	Description	Comments

SPM-5 Specimen Type Modifier 検体タイプ修飾子 (CWE) 01757

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは検体タイプについて修飾あるいは限定する記述からなる。

この属性の仕様は、SPM-4-検体タイプによって記述された実体を修正するか、制限するか、さらに限定するものである。SPM-4-検体タイプの中で使用されるコード・セットで完全に記述できない場合、これは特に有用である。例えば、もし検体の性格が「毛細血管静脈血」とすると、コード・セットが単に「静脈血」を使用したならば、修飾語「毛細血管」を加えるためにこの属性を使用することができる。「使用者定義表 0541-検体タイプ修飾子」を参照。

使用者定義表 0541 – Specimen Type Modifier 検体タイプ修飾子

Value	Description	Comments
	No suggested values defined 推奨値は定義されない	

SPM-6 Specimen Additives 検体添加物 (CWE) 01758

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、採取前に、あるいは採取時に検体にどんな添加物が導入されたかを識別す

る。これらの添加物は検体の特性や要素を、保存、維持、増強するために導入される。「HL7表0371－添加剤」を参照。

SPM-7 Specimen Collection Method 検体採取法 (CWE) 01759

成分 : <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義 : 検体の採取過程、方法について記述する

このフィールドには、SNOMEDを含む国家的に認識されたコード体系を使用する。代替として、「HL7表0488－検体採取法」が使用される。獣医学では、その分野で決定したこのフィールドの要素をサポートする表を選択してもよい。

HL7表 0488 – Specimen Collection Method 検体採取法

Value	Description	Comments
FNA	Aspiration, Fine Needle	
PNA	Aterial puncture	
BIO	Biopsy	
BCAE	Blood Culture, Aerobic Bottle	
BCAN	Blood Culture, Anaerobic Bottle	
BCPD	Blood Culture, Pediatric Bottle	
CAP	Capillary Specimen	
CATH	Catheterized	
EPLA	Environmental, Plate	
ESWA	Environmental, Swab	
LNA	Line, Arterial	
CVP	Line, CVP	
LVN	Line, Venous	
MARTL	Martin-Lewis Agar	
ML11	Mod. Martin-Lewis Agar	
PACE	Pace, Gen-Probe	
PIN	Pinworm Prep	
KOFFP	Plate, Cough	
MLP	Plate, Martin-Lewis	
NYP	Plate, New York City	
TMP	Plate, Thayer-Martin	
ANP	Plates, Anaerobic	
BAP	Plates, Blood Agar	
PRIME	Pump Prime	
PUMP	Pump Specimen	
QC5	Quality Control For Micro	
SCLP	Scalp, Fetal Vein	
SCRAPS	Scrapings	
SHA	Shaving	
SWA	Swab	
SWD	Swab, Dacron tipped	
WOOD	Swab, Wooden Shaft	
TMOT	Transport Media	
TMAN	Transport Media, Anaerobic	
TMCH	Transport Media, Chlamydia	
TMM4	Transport Media, M4	
TMMY	Transport Media, Mycoplasma	
TMPV	Transport Media, PVA	
TMSC	Transport Media, Stool Culture	
TMUP	Transport Media, Ureaplasma	
TMVI	Transport Media, Viral	
VENIP	Venipuncture	

SPM-8 Specimen Source Site 検査材料・検査部位 (CWE) 01901

成分 : <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義 : 検体採取源を指定する（試料が得られた材料や臓器、サービスの適用部位を指定する）。例えば、肝臓バイオプシーが経皮的な針によって得られる時に、材料は肝臓となる。

このフィールドには、SNOMEDを含む国家的に認識されたコード体系を使用する。代替として「HL7表0070－検体検査材料・採取部位コード」が使用される。獣医学では、その分野で決定したこのフィールドの要素をサポートする表を選択してもよい。

HL7表 0070 – Specimen Source Codes 検体検査材料・採取部位コード

Value	Description	Comments
ABS	Abscess 腫物	
AMN	Amniotic fluid 羊水	
ASP	Aspirate 吸入	
BPH	Basophils 好塩基球	
BIFL	Bile fluid 胆汁	
BLDA	Blood arterial 動脈血	
BBL	Blood bag 血液バッグ	
BLDC	Blood capillary 毛細血	
BPU	Blood product unit	
BLDV	Blood venous 静脈血	
BON	Bone 骨	
BRTH	Breath (use EXHLD) 呼吸(EXHLD を使用)	
BRO	Bronchial 気管支	
BRN	Burn 火傷	
CALC	Calculus (=Stone) 結石 (=石)	
CDM	Cardiac muscle 心筋	
CNL	Cannula カニューレ	
CTP	Catheter tip カテーテル・チップ	
CSF	Cerebral spinal fluid 髄液	
CVM	Cervical mucus 子宮頸管粘液	
CVX	Cervix 頸部	
COL	Colostrum 初乳	
CBLD	Cord blood 臍帯血	
CNJT	Conjunctiva 結膜	
CUR	Curettage 掻爬	
CYST	Cyst 嚢胞	
DIAF	Dialysis fluid 透析液	
DOSE	Dose med or substance 投与薬剤または物質	
DRN	Drain 排液	
DUFL	Duodenal fluid 十二指腸液	
EAR	Ear 耳	
EARW	Ear wax (cerumen) 耳垢	
ELT	Electrode 電極	
ENDC	Endocardium 心内膜	
ENDM	Endometrium 子宮内膜	
EOS	Eosinophils エオシン好性細胞	
ERC	Erythrocytes 赤血球	
EYE	Eye 目	
EXHLD	Exhaled gas (=breath) 発散されたガス(=呼吸)	
FIB	Fibroblasts 繊維芽細胞	
FLT	Filter フィルタ	
FIST	Fistula フィステル	
FLU	Body fluid, unsp 体液、unsp	
GAS	Gas ガス	
GAST	Gastric fluid/contents 胃液/内容物	
GEN	Genital 生殖器	
GENC	Genital cervix 生殖器頸部	
GENL	Genital lochia 生殖器悪露	
GENV	Genital vaginal 生殖器腔部	
HAR	Hair 毛髪	
IHG	Inhaled Gas 吸入ガス	
IT	Intubation tube 挿管チューブ	
ISLT	Isolate 分離株	
LAM	Lamella 薄膜	
WBC	Leukocytes 白血球	
LN	Line ライン	
LNA	Line arterial ライン、動脈	
LNV	Line venous ライン、静脈	
LIQ	Liquid NOS 鼻汁	
LYM	Lymphocytes リンパ球	
MAC	Macrophages マクロファージ	
MAR	Marrow 骨髓	
MEC	Meconium 胎便	
MBLD	Menstrual blood 月経血	
MLK	Milk 乳	

MILK	Breast milk 母乳
NAIL	Nail 爪
NOS	Nose (nasal passage) 鼻 (鼻腔)
ORH	Other その他のもの
PAFL	Pancreatic fluid 膵液
PAT	Patient 患者
PRT	Peritoneal fluid /ascites 腹膜液／腹水
PLC	Placenta 胎盤
PLAS	Plasma 血漿
PLB	Plasma bag 血漿バッグ
PLR	Pleural fluid (thoracentesis fld) 胸水
PMN	Polymorphonuclear neutrophils 多形核好中球
PPP	Platelet poor plasma 血小板乏血漿
PRP	Platelet rich plasma 血小板多血漿
PU	Pus 膿
RT	Route of medicine 投薬経路
SAL	Saliva 唾液
SEM	Seminal fluid 精液
SER	Serum 血清
SKN	Skin 皮膚
SKM	Skeletal muscle 骨格筋
SPRM	Spermatozoa 精子
SPT	Sputum 痰
SPTC	Sputum – coughed 痰－咳をした
SPTT	Sputum - tracheal aspirate 痰－気管吸入
STON	Stone (use CALC) 石 (CALC を使用すること)
STL	Stool = Fecal 便 = 排泄物
SWT	Sweat 汗
SNV	Synovial fluid (Joint fluid) 関節滑液 (関節液)
TEAR	Tears 涙
THRT	Throat 喉
THRB	Thrombocyte (platelet) 紡錘細胞 (血小板)
TISS	Tissue 組織
TISG	Tissue gall bladder 組織胆嚢
TLGI	Tissue large intestine 組織大腸
TLNG	Tissue lung 組織肺
TISPL	Tissue placenta 組織胎盤
TSMI	Tissue small intestine 組織小腸
TISU	Tissue ulcer 組織潰瘍
TUB	Tube NOS 鼻管
ULC	Ulcer 潰瘍
UMB	Umbilical blood 臍血
UMED	Unknown medicine 未知の薬剤
URTH	Urethra 尿道
UR	Urine 尿
URC	Urine clean catch 尿、クリーンキャッチ
URT	Urine catheter 尿カテーテル
URNS	Urine sediment 尿沈渣
USUB	Unknown substance 未知の物質
VITF	Vitreous Fluid
VOM	Vomit 吐物
BLD	Whole blood 全血
BDY	Whole body 全身
WAT	Water 水
WICK	Wick ガーゼ
WND	Wound 傷
Wnda	Wound abscess 傷腫物
WNDE	Wound exudate 傷浸出物
WNDD	Wound drainage 傷排液
XXX	To be specified in another part of the message メッセージの別の部分で指定されること

SPM-9 Specimen Source Site Modifier 検査材料修飾子 (CWE) 01760

成分 : <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは検査材料について修飾あるいは限定する記述からなる。

この属性の使用は、SPM-8-検査材料について記述された実体を修飾、制限、さらに限定するものである。SPM-8-検査材料の中で使用されるコード・セットが完全に記述できない場合、これは特に有用である。例えば、もし検体が正確には「左橈骨静脈」とすると、コード・セットが単に「橈骨静脈」を使用したならば、修飾語「左」を加えるためにこの属性を使用することができる。

獣医学では、その分野で決定したこのフィールドの要素をサポートする表を選択してもよい。「使用者定義表0542-検査材料タイプ修飾子」を参照。

使用者定義表 0542 – Specimen Source Type Modifier 検体材料タイプ修飾子

Value	Description	Comments
	No suggested values defined 推奨値は定義されない	

SPM-10 Specimen Collection Site 検体採取部位 (CWE) 01761

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、特定の部位（例えば、解剖学的位置）経由で到達すべき原点部位である時にSPM-8-検査材料とは異なる。例えば、肝臓バイオプシーが経皮的な針によって得られる時に、採取部位は針のエントリーのポイントになる。左の橈骨静脈から採取された静脈血については、採取部位が「肘前窩」となる。獣医学では、その分野で決定したこのフィールドの要素をサポートする表を選択してもよい。「使用者定義表0543-検体採取部位」を参照。

使用者定義表 0543 – Specimen Collection Site 検体採取部位

Value	Description	Comments
	No suggested values defined 推奨値は定義されない	

SPM-11 Specimen Role 検体役割 (CWE) 01762

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、検体の役割を示す（「使用者定義表 0369-検体役割」を参照）。それらの検体の役割はシステムにより異なり、検体関連データの管理や工程の管理などに使われる。

このフィールドは一般的ではない。記述された検体に対して検査のために特別の視点でみる役割である。そのような検体は、分析のために意図される患者検体、環境上の検体および他の検体を含んでいる。

グループ化された検体は、個々の確認者を持っていない多数の個人からのもの、および同じサービスが実行されない同一の検体タイプから成る。検体役割の値がそのとき「G」である場合、グループ化された検体数 (SPM-13) は、グループに含まれていた検体の総数で評価される。

検体役割が「L」である場合、親検体 ID (SPM-4) の反復はプールされた検体に関連する個々の親検体を表す。「使用者定義表 0369-検体役割」を参照。

使用者定義表 0369 – Specimen Role 検体役割

Value	Description	Comments
B	Blind Sample 精度管理用ブラインド検体	
C	Calibrator キャリブレーション用検体, used for initial setting of calibration	
E	Electronic QC 予測QC 値, used with manufactured reference providing signals that simulate QC results	
F	Specimen used for testing proficiency of the organization performing the testing (Filler) 検査室検体	
G	Group (where a specimen consists of multiple individual elements that are not individually identified) 個別ID なし	
L	Pool (aliquots of individual specimens combined to form a single specimen representing all of the components.) プール検体	
O	Specimen used for testing Operator Proficiency 検査者検体	
P	Patient 親検体	
Q	Control specimen 精度管理検体	
R	Replicate 複製	
V	Verifying Calibrator キャリブレーション検証, used for periodic calibration checks	

SPM-12 Specimen Collection Amount 検体採取量 (CQ) 01902

成分：<Quantity (NM)> ^ <Units (CWE)>

副成分 for Units (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：このフィールドは採取された検体の総量(volume or mass)を示す。検体検査の場合それは検体採取量である。単位はISOにより決められた省略単位を使用すべきである（ISO-2955, 1977）。これは依頼者またはその関係者が既に検体に記載したものを除いて、ただ結果だけのフィールドである。（HL7 Ver. 2.5 第7 章の単位を参照）。

SPM-13 Grouped Specimen Count 総検体数 (NM) 01763

定義：このフィールドは検体の実体によって表される特定タイプの個々の検体の数を示す。このフィールドの使用は、検体に関連する属性がすべて同一の検体に限られる。検体役割属性が値「G」を持っている場合、この項目の意味はない。

SPM-14 Specimen Description 検体記述 (ST) 01764

定義：このフィールドはテキスト表現される。特別に検体情報を追加したい場合メッセージとして送信される。

SPM-15 Specimen Handling Code 検体取り扱いコード (CWE) 01908

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：これは採取から検査開始までの間に検体/容器をどのように扱うかを記載する。この項目は一般的ではないので条件により利用される。「使用者定義表0376－検体取り扱いコード」を参照。

使用者定義表 0376 – Special Handling Code 検体取り扱いコード

Code	Description	Comment/Usage Note/Definition
C37	Body temperature 体温	Critical to keep at body temperature: 36 – 38d° C.
AMB	Ambient temperature 環境温度	Keep at ambient (room) temperature, approximately 22 ° 2 degrees C. Accidental refrigeration or freezing is of little consequence
CAMB	Critical ambient temperature 重要な環境温度	Critical ambient – must not be refrigerated or frozen.
REF	Refrigerated temperature 冷蔵温度	Keep at refrigerated temperature: 4-8°C. Accidental warming or freezing is of little consequence
CREF	Critical refrigerated temperature 重要な冷蔵温度	Critical refrigerated – must not be allowed to freeze or warm until immediately prior to testing
FRZ	Frozen temperature 冷凍温度	Keep at frozen temperature: -4°C. Accidental thawing is of little consequence
CFRZ	Critical frozen temperature 重要な冷凍温度	Critical frozen – must not be allowed to thaw until immediately prior to testing
DFRZ	Deep frozen 凍結	Deep frozen: -16 to -20°C.
UFRZ	Ultra frozen 氷結	Ultra cold frozen: ~ -75 to -85° C. (ultra cold freezer is typically at temperature of dry ice).
NTR	Liquid nitrogen 液体窒素	Keep in liquid nitrogen.
PRTL	Protect from ligh 暗視保存	Protect from light (e.g., wrap in aluminum foil).
CATM	Protect from air 真空保存	Critical. Do not expose to atmosphere. Do not uncap.
DRY	Dry 乾燥保存	Keep in a dry environment.
PSO	No shock 禁ショック	Protect from shock.
PSA	Do not shake 禁シェーク	Do not shake.
UPR	Upright 垂直保存	Keep upright. Do not turn upside down.
MTLF	Metal Free 金属不可	Container is free of heavy metals including lead.

SPM-16 Specimen Risk Code 検体リスクコード (CWE) 01903

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは検体の知られている危険もしくは予見される危険について記載する。例えば、肝炎患者またはキャリアの血液。一方のコードおよび(または)テキストは無いこともある。しかし、コードは、第2のコンポーネントに、第1の構成要素の位置および任意の自由なテキストがデリミタの後に置かれる。「使用者定義表0489－リスクコード」を参照。

使用者定義表 0489 – Risk Codes リスクコード

Code	Description	Comment/Usage Note/Definition
BIO	Biological 生物製剤	The dangers associated with normal biological materials. I.e. potential risk of unknown infections. Routine biological materials from living subjects.
COR	Corrosive 腐食物	Material is corrosive and may cause severe injury to skin, mucous membranes and eyes. Avoid any unprotected contact.
ESC	Escape Risk 回避リスク	The entity is at risk for escaping from containment or control.

AGG	Aggressive 悪性	A danger that can be associated with certain living subjects, including humans.
IFL	Material Danger Inflammable 引火性物質	Material is highly inflammable and in certain mixtures (with air) may lead to explosions. Keep away from fire, sparks and excessive heat.
EXP	Explosive 爆発物	Material is an explosive mixture. Keep away from fire, sparks, and heat.
INF	Material Danger Infectious 感染性危険物質	Material known to be infectious with human pathogenic microorganisms. Those who handle this material must take precautions for their protection.
BHZ	Biohazard バイオハザード	Material contains microorganisms that is an environmental hazard. Must be handled with special care.
INJ	Injury Hazard 疾病障害	Material is solid and sharp (e.g., cannulas.) Dispose in hard container.
POI	Poison 毒薬	Material is poisonous to humans and/or animals. Special care must be taken to avoid incorporation, even of small amounts.
RAD	Radioactive 放射性物質	Material is a source for ionizing radiation and must be handled with special care to avoid injury of those who handle it and to avoid environmental hazards.

SPM-17 Specimen Collection Date/Time 検体採取日時 (DR) 01765

成分 : <Range Start Date/Time (TS)> ^ <Range End Date/Time (TS)>

副成分 for Range Start Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Range End Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義 : 採取元から検体を採取した日時。検体採取の終了時間を表現するため、日時範囲データタイプも許される (例えば、24時間採尿など)。

一時点で採取された検体のためには、第1コンポーネント(採取開始日時)が代入される。

SPM-18 Specimen Received Date/Time 検体受領日時 (TS) 00248

成分 : <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義 : 検体受領日時は診断部門が検体を受け取った時間である。記録される実際の時間は、検体の受取がどのように管理されるかにより異なることもある。これは基本的にSPM-17 Specimen Collection date/time 検体採取日時とは異なる。

SPM-19 Specimen Expiration Date/Time 検体有効日時 (TS) 01904

成分 : <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義 : このフィールドは指示された検査目的のために検体がもはや使用することができない日付および時間である。例えば、血液銀行業務環境で、検体は輸血前の適合試験のために使用できないなど。

SPM セグメントはSPM-21-検体拒否理由の“EX” (期限切れ、この日付を過ぎている場合) を含む。

SPM-20 Specimen Availability 検体有効性 (ID) 01766

定義 : これは検体があれば、それが現在分析に使用できるかどうかを記載する。取りうる値は、「HL7表0136—Yes/No標識」を参照。

HL7表 0136 – Yes/No Indicator Yes/No標識

Value	Description	Comments
Y	Yes はい	
N	No いいえ	

SPM-21 Specimen Reject Reason 検体拒否理由 (CWE) 01767

成分 : <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義 : これは、依頼された検査/結果/分析のために検体が拒絶される1つ以上の理由について記述する。

取りうる値は、「HL7表0490—検体拒否理由」を参照。

HL7表 0490 – Specimen Reject Reason 検体拒否理由

Value	Description	Comments
EX	Expired 期限切れ	
QS	Quantity not sufficient 量不足	
RB	Broken container 破損コンテナ	
RC	Clotting 凝固	
RD	Missing collection date 採取日漏れ	
RA	Missing patient ID number 親検体ID 漏れ	
RE	Missing patient name 患者名漏れ	
RH	Hemolysis 溶血	
RI	Identification problem ID 不具合	
RM	Labeling ラベル異常	

RN	Contamination 混濁	
RP	Missing phlebotomist ID (採血者、血液学者) 漏れ	
RR	Improper storage 不適切保管	
RS	Name misspelling 氏名間違い	

SPM-22 Specimen Quality 検体品質 (CWE) 01768

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義: 受領検体の状態の程度。実施者がこの属性を代入する。推奨値は、「使用者定義表0491—検体品質」を参照。

使用者定義表 0491 – Specimen Quality 検体品質

Value	Description	Comments
E	Excellent 優秀	
G	Good 良好	
F	Fair 適正	
P	Poor 不適	

SPM-23 Specimen Appropriateness 検体適合性 (CWE) 01769

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義: 実施者によって決定されるような特別に計画された使用のための検体の適応性。推奨値は、「使用者定義表0492—検体適合性」を参照。

使用者定義表 0492 – Specimen Appropriateness 検体適合性

Value	Description	Comments
P	Preferred 良好	
A	Appropriate 適切	
I	Inappropriate 不適切	
??	Inappropriate due to 期限切れ...	

SPM-24 Specimen Condition 検体状態 (CWE) 01770

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義: 検体の特性であるモードもしくは状態を記述する。推奨値は、「使用者定義表0493—検体条件」を参照。

使用者定義表 0493 – Specimen Condition 検体条件

Value	Description	Comments
AUT	Autolyzed 自己解凍 (溶血)	
CLOT	Clotted 凝固	
CON	Contaminated 混濁	
COOL	Cool 冷却	
FROZ	Frozen 冷凍	
HEM	Hemolyzed 溶血	
LIVE	Live 生	
ROOM	Room temperature 室温	
SNR	Sample not received 検体未受理	

SPM-25 Specimen Current Quantity 検体量 (CQ) 01771

成分: <Quantity (NM)> ^ <Units (CWE)>

副成分 for Units (CWE): <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義: この属性は現在存在するあるいは次の検査に使用が可能である検体量からなる。

SPM-26 Number of Specimen Containers 検体コンテナ数 (NM) 01772

定義: このフィールドは、与えられたサンプルのためのコンテナの数を示す。サンプル受付時の検証目的で用いる。オーダに伴うサンプルの総数とは異なってもよい。

SPM-27 Container Type コンテナタイプ (CWE) 01773

成分 : <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義 : 検体を入れるあるいは載せて移送するためのコンテナ。

SPM-28 Container Condition コンテナ状態 (CWE) 01774

成分 : <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義 : 検体が検査室から検査室に移される場合、各受付で記録されるべき検体が移送されるコンテナの状態。コンテナがさまざまな(封印漏れ、コンテナ破損、検体漏れなど)危険にさらされる場合、これを法的な理由で記録する必要がある。「使用者定義表0544ーコンテナ状態」を参照。

使用者定義表 0544 – Container Condition コンテナ状態

Value	Description	Comments
	No suggested values defined 推奨値は定義されない	

SPM-29 Specimen Child Role 子検体役割 (CWE) 01775

成分 : <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義 : 子検体と親検体の関係を示す。このフィールドが代入されるときSPM-3親検体IDも代入しなければならない。このフィールドはSPM-15-検体役割とは異なり、このフィールドがオーダされた検査上の検体の役割ではなく親検体に関するこの検体の役割を示す。「HL7表0494ー子検体役割」を参照。

HL7表 0494 – Specimen Child Role 子検体役割

Value	Description	Comments
A	Aliquot 分注	
C	Component 成分	
M	Modified from original specimen 加工 (希釈など)	

7.18 TQ1 - Timing/Quantity タイミング/数量セグメント

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0 「7. 関連セグメント詳細」を参照のこと。

7.19 TXA - Transcription Document Header Segment 電子媒体化文書ヘッダセグメント

TXA セグメントは電子媒体化された文書に特有の情報を含んでいるが、文書のテキストを含んでいない。このメッセージは文書状態変更の結果として作成される。この情報は、他のヘルスケア・システムを更新したり、それらのシステムが電子媒体化システム内の利用可能な報告を識別するために使用される。これらのシステム内に TXA メッセージ情報を維持することによって、全体の文書テキストを要求する電子媒体化システムへの問合せを構築する場合、この情報が利用可能になる。

HL7 属性表 – TXA - Transcription Document Header 電子媒体化文書ヘッダ

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL #	ELEMENT NAME
1	4	SI	R	R		00914	Set ID – TXA セット ID – TXA
2	30	IS	R	R		00915	Document Type 文書タイプ
3	2	ID	C	C		00916	Document Content Presentation 文書内容プレゼンテーション
4	26	TS	O	O		00917	Activity Date/Time 活動日付/時刻
5	250	XCN	C	C	Y	00918	Primary Activity Provider Code/Name 主要な活動提供者コード/名前
6	26	TS	O	O		00919	Origination Date/Time 開始日付/時刻
7	26	TS	C	C		00920	Transcription Date/Time 電子媒体化日付/時刻
8	26	TS	O	O	Y	00921	Edit Date/Time 編集日付/時刻
9	250	XCN	O	O	Y	00922	Originator Code/Name 起案者コード/名前
10	250	XCN	O	O	Y	00923	Assigned Document Authenticator 指定された文書確認担当者
11	250	XCN	C	C	Y	00924	Transcriptionist Code/Name 電子媒体化担当者コード/名前
12	30	EI	R	R		00925	Unique Document Number 一意的な文書番号
13	30	EI	C	C		00926	Parent Document Number 親文書番号
14	22	EI	O	O	Y	00216	Placer Order Number 依頼者発注番号
15	22	EI	O	O		00217	Filler Order Number 実施者発注番号
16	30	ST	O	O		00927	Unique Document File Name 一意的な文書ファイル名
17	2	ID	R	R		00928	Document Completion Status 文書完成状態
18	2	ID	O	O		00929	Document Confidentiality Status 文書機密性状態
19	2	ID	O	O		00930	Document Availability Status 文書利用可能性状態
20	2	ID	O	O		00932	Document Storage Status 文書保管状態
21	30	ST	C	C		00933	Document Change Status 文書変更理由
22	250	PPN	C	C	Y	00934	Authentication Person, Time Stamp 確認担当者、時刻スタンプ
23	250	XCN	O	O	Y	00935	Distributed Copies (Code and Name of Recipients) 配布されたコピー (受取人のコードおよび名前)

TXA フィールド定義

TXA-1 Set ID – TXA セット ID – TXA (SI) 00914

定義：このフィールドは、トランザクションの追加、変更、削除の目的でトランザクションを一意的に識別する数字を含んでいる。

TXA-2 Document Type 文書タイプ (IS) 00915

定義：このフィールドは、文書のタイプを識別する（電子媒体化システムで定義されたように）。示唆値については「使用者定義表0270－文書タイプ」を参照すること。組織は自由により多くの入力を加えることができる。

使用者定義表 0270 – Document Type 文書タイプ

Value	Description	Comments
AR	Autopsy report 解剖報告書	
CD	Cardiodiagnostics 心臓診断	
CN	Consultation 診察	
DI	Diagnostic imaging 画像診断	
DS	Discharge summary 退院要約	
ED	Emergency department report 緊急応答室報告書	
HP	History and physical examination 病歴および理学検査	
OP	Operative report 手術報告書	

PC	Psychiatric consultation 精神分析診察	
PH	Psychiatric history and physical examination 精神分析病歴および理学検査	
PN	Procedure note 手順ノート	
PR	Progress note 進行ノート	
SP	Surgical pathology 外科病理学	
TS	Transfer summary 転院要約	

TXA-3 Document Content Presentation 文書内容プレゼンテーション (ID) 00916

定義：これは、メッセージがいくつかのOBXセグメント中で示されるような内容を含んでいる場合は常に要求される条件付きのフィールドである。このフィールドはこの文書が入手されたか、または作成された方法を識別する。有効な値については、「HL7表0191－参照データの主要なタイプ」を参照すること。

HL7表 0191 – Type Of Referenced Data 参照データの主要なタイプ

Value	Description	Comments
AP	Other application data, typically uninterpreted binary data 他のアプリケーションデータ。典型的には解釈されていないバイナリデータ(HL7 V2.3 及び以降)	
AU	Audio data 音声データ (HL7 V2.3 及び以降)	
FT	Formatted text フォーマットされたテキスト (HL7 V2.2 のみ)	
IM	Image data 画像データ (HL7 V2.3 及び以降)	
Multipart	MIME multipart package MIME マルチパートパッケージ(CDA の 2.5.2 による)	
NS	Non-scanned image スキャンされていない画像(HL7 V2.2 のみ)	
SD	Scanned document スキャンされた文書 (HL7 V2.2 のみ)	
SI	Scanned image スキャンされた画像 (HL7 V2.2 のみ)	
TEXT	Machine readable text document 機械で読めるテキスト文書(HL7 V2.3.1 及び以降)	
TX	Machine readable text document 機械で読めるテキスト文書 (HL7 V2.2 のみ)	

TXA-4 Activity Date/Time 活動日付/時刻 (TS) 00917

成分:<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドは、手順あるいは活動を実行した日付であるとして文書中で識別された日付/時刻を含んでいる。この日付は、手術、非侵襲的な手順、診察、検査などの日付を識別することができる。

TXA-5 Primary Activity Provider Code/Name 主要な活動提供者コード/名前 (XCN) 00918

成分:<ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Family Name (FN):<Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

副成分 for Assigning Authority (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Facility (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Name Context (CE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>

副成分 for DEPRECATED-Name Validity Range (DR):<Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>

注 副成分は副-副成分を含んでいる

副成分 for Effective Date (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Expiration Date (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Assigning Jurisdiction (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Assigning Agency or Department (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、手順あるいは活動の実行の、責任者として文書中で識別された人物の名前を含んでいる。このフィールドは、看護者のコードおよび名前（可能な場合）を含んでいる。このフィールドは、TXA-4ー活動日付の値の存在に基づく条件付きフィールドである。

TXA-6 Origination Date/Time 開始日付／時刻 (TS) 00919

成分:<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドは、文書を作成した（口述診療記録した、診療記録したなど）日付および時刻を含んでいる。

TXA-7 Transcription Date/Time 電子媒体化日付／時刻 (TS) 年齢 00920

成分:<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドは、入力情報を実際に電子媒体化した日付および時刻を含んでいる。このフィールドは、「口述診療記録した」のケースを除きTXA-17ー文書完成状態の値の存在に基づく条件付きフィールドである。

TXA-8 Edit Date/Time 編集日付／時刻 (TS) 00921

成分:<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドは、文書を編集した日付および時刻を含んでいる。

TXA-9 Originator Code/Name 起案者コード／名前 (XCN) 00922

成分:<ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Family Name (FN):<Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

副成分 for Assigning Authority (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Facility (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Name Context (CE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>

副成分 for DEPRECATED-Name Validity Range (DR):<Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>

注 副成分は副-副成分を含んでいる

副成分 for Effective Date (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Expiration Date (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Assigning Jurisdiction (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Assigning Agency or Department (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、文書を起こした（すなわち、口述診療記録した）人物を識別する。文書の作成者は、文書の認証に責任を負う人物と異なってもよい。

TXA-10 Assigned Document Authenticator 指定された文書確証担当者 (XCN) 00923

成分:<ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Family Name (FN):<Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

副成分 for Assigning Authority (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Facility (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Name Context (CE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>

副成分 for DEPRECATED-Name Validity Range (DR):<Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>

注 副成分は副-副成分を含んでいる

副成分 for Effective Date (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Expiration Date (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Assigning Jurisdiction (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Assigning Agency or Department (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義: このフィールドは文書の認証に責任を負う人物を識別するが、この人物は作成者と異なってもよい。複数の人が不特定回数、認証に責任を負ってもよい。このフィールドは、繰り返すことが許される。

TXA-11 Transcriptionist Code/Name 電子媒体化担当者コード/名前 (XCN) 00924

成分:<ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Family Name (FN):<Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

副成分 for Assigning Authority (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Facility (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Name Context (CE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>

副成分 for DEPRECATED-Name Validity Range (DR):<Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>

注 副成分は副-副成分を含んでいる

副成分 for Effective Date (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Expiration Date (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Assigning Jurisdiction (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Assigning Agency or Department (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、文書を電子媒体化する人物を識別する。これは条件付きの値である。この値はすべての電子媒体化された文書上で必要とされる。

TXA-12 Unique Document Number 一意的な文書番号 (EI) 00925

成分:<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：このフィールドは、送信システムによって割り当てられた一意な文書番号を含んでいる。この文書番号は、受信システムが将来の更新のときにこの文書に一致させるために、また同様に問合せのとき文書を識別するため使用される。ベンダーが一意な文書番号を提供しない場合、あるタイプの文書識別子をここに入力するのがよい、あるいは一意な文書ファイル名を利用するのがよい。

TXA-13 Parent Document Number 親文書番号 (EI) 00926

成分:<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：このフィールドは、この文書が属する親文書を識別する文書番号を含んでいる。親文書番号は、受信システムが将来の更新のときにこの文書に一致させるために使用される。これはT05（文書補遺通知）、T06（文書補遺通知および内容）、T09（文書置換通知）、およびT10（文書置換通知および内容）で常に要求される条件付きのフィールドである。

TXA-14 Placer Order Number 依頼者発注番号 (EI) 00216

成分:<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：このフィールドは依頼者アプリケーションのオーダー番号である。

これは複合フィールドである。第1の成分は個々の順序を識別する文字列である（例えばOBR）。それは依頼者によって割り当てられる（オーダーリング・アプリケーション）。それは、特定のオーダーリング・アプリケーションで取り扱うすべてのオーダーの中から1つのオーダーを一意的に識別する。第2から第4までの成分は、依頼アプリケーションの（実施者）割当権限を含む。（実施者）割当権限はアプリケーションに一意的に関係している文字列である。与えられた機関あるいは互いに通信する機関のグループは、潜在的な依頼者および実施者であるアプリケーションの一意的なリストを確立し、一意的なエンティティ識別名を割り当てるのがよい。成分は成分区切り文字によって分離される。

TXA-15 Filler Order Number 実施者発注番号 (EI) 00217

成分:<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：このフィールドは実施者アプリケーションに関連するオーダー番号である。電子媒体化サービスあるいは類似した組織が文書を作成し、内部的に一意的な識別子を使用する場合、このフィールドにその番号を挿入するのがよい。その最初の成分は注文詳細セグメントを識別する文字列である（例えばOBR）。この文字列は、特定の実施者アプリケーションにおいてオーダー（オーダー詳細セグメントで指定されたように）を他のオーダーから一意的に識別しなければならない（例えば電子媒体化サービス）。この一意性は時間が経過しても維持されなければならない。時間が経過してこの番号を再使用する場合、日付を一意的でない番号に添付することができるが、これは一意でない番号を一意的にするためである。

第2から第4までの成分は（実施者）割当権限を含んでいる（実施者）割当権限は、ネットワーク上の他のアプリケーションからそのアプリケーションを一意的に定義する文字列である。実施者オーダー番号の第2から第4までの成分は常にオーダーの実際の実施者を識別する。

TXA-16 Unique Document File Name 一意的な文書ファイル名 (ST) 00927

定義：このフィールドは、送信システムによって文書に割り当てられた一意的な名前を含んでいる。
このファイル名は、受信システムが将来の更新のおり、この文書に一致させるのを支援するために使用される。

TXA-17 Document Completion Status 文書完成状態 (ID) 00928

定義：このフィールドは、文書の現在の完成状態を識別する。これは、要求されるテーブルに依存するフィールドである。有効な値について「HL7表0271－文書完成状態」を参照すること。

HL7表 0271 – Document completion status 文書完成状態

Value	Description	Comments
DI	Dictated 口述記録された	
DO	Documented 文書化された	
IP	In Progress 進行中	
IN	Incompleted 不完全	
PA	Pre-authenticated 認証される前の	
AU	Authenticated 認証された	
LA	Legally authenticated 法律上認証された	

TXA-18 Document Confidentiality Status 文書機密性状態 (ID) 00929

定義：この情報に特別の機密性保護をどの程度適用するのがよいかを識別するオプションのフィールドである。データ要素をこれらの分類に割り当てるかどうかは、医療組織の裁量に任されている。有効な値に関しては「HL7表0272－文書機密状態」を参照すること。

HL7表 0272 – Document Confidentiality Status 文書機密状態

Value	Description	Comments
V	Very restricted 非常に制限された	
R	Restricted 制限された	
U	Usual control 通常の管理	

TXA-19 Document Availability Status 文書利用可能性状態 (ID) 00930

定義：診療での利用に対する文書の利用可能性を識別するオプションのフィールドである。
もし文書を認証する前に文書を診療に使用することを、組織の業務規則が許している場合、このフィールドの値は「AV」に設定されるのがよい。文書が診療に利用可能になった場合、それを変更または削除することができない。ある時点で誤った文書が利用可能になっており、置換が適切でない場合、それは「取り消された」とマークして除去するが、これは文書が誤った患者に割り当てられる場合と同様である。追加情報が補遺を介して提供されねばならないが、補遺は別途認証され日付／時刻が刻印される。もし状態が「利用可能である」文書の内容を改訂しなければならない場合、これは代替文書を発行することによって行うが、代替文書は別途認証され日付／時刻が刻印される。有効な値については、「HL7表0273－文書利用可能性状態」参照すること。

HL7表 0273 – Document Availability Status 文書利用可能性状態

Value	Description	Comments
AV	Available for patient care 患者ケアに利用可能	
CA	Deleted 削除された	
OB	Obsolete 廃棄	
UN	Unavailable for patient care 患者ケアに利用不可能	

TXA-20 Document Storage Status 文書保管状態 (ID) 00932

定義：このオプションのフィールドは文書の保管状態を識別する。有効な値については、「HL7表0275－文書保管状態」を参照すること。

HL7表 0275 – Document Storage Status 文書保管状態

Value	Description	Comments
AV	Active 有効	
AA	Active and Archived 有効かつ保管された	
AR	Archived 保管された（有効ではない）	
PU	Purged 除去された	

TXA-21 Document Change Reason 文書変更理由 (ST) 00933

定義：この自由なテキストフィールド（30文字までの制限）は、文書状態変更の理由を含んでいる。

TXA-22 Authentication Person, Time Stamp (set) 確証担当者、時刻スタンプ (PPN) 00934

成分:<ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning

Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Date/Time Action Performed (TS)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Family Name (FN):<Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

副成分 for Assigning Authority (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Facility (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Date/Time Action Performed (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Name Context (CE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>

副成分 for DEPRECATED-Name Validity Range (DR):<Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>

注 副成分は副-副成分を含んでいる

副成分 for Effective Date (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Expiration Date (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Assigning Jurisdiction (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Assigning Agency or Department (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは一組の「誰」が「いつ」認証したかの成分を含んでいる（認証が手作業あるいは電子的のいずれにしても）。日付/時刻の領域は認証された日付/時刻を記述している。残る領域は認証者を特定している。もし、認証者あるいは認証時刻にnullではない値が入っているとき双方の値はnull以外の値が入る。これは条件付きのフィールドである。

「TXA-17一文書完成状態」の状態がAU（認証された）あるいはLA（法律上認証された）の場合、すべての成分が要求される。

TXA-23 Distributed Copies (Code and Name of Recipients) 配布されたコピー（受取人のコードおよび名前）(XCN) 00935

成分:<ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Family Name (FN):<Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

副成分 for Assigning Authority (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Facility (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Name Context (CE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)>

& <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>

副成分 for DEPRECATED-Name Validity Range (DR):<Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>

注 副成分は副-副成分を含んでいる

副成分 for Effective Date (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Expiration Date (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Assigning Jurisdiction (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Assigning Agency or Department (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：このフィールドはこの文書の写しを受け取った人物を識別する。

付録 - 1. メッセージの例

本メッセージ例において、メッセージ制御 ID (MSH-10) HIS_*****や APIS_*****は、1 秒間に 1 メッセージしか送信しない場合を想定して設定している。

Case 1 組織診におけるオーソドックスなオーダ

項目名	項目値	備考
患者 ID	11223344	
漢字氏名	東京 太郎	外来患者 (内科)
カナ氏名	トウキョウ タロウ	
生年月日	1950 年 12 月 14 日	
性別	男	
主治医	中田 隆 (職員番号 101202)	
依頼医	新橋 晴彦 (職員番号 505606)	
診断書作成者	虎ノ門 一郎 (職員番号 0001)	

(1A-1) 病理診断・臨床細胞検査依頼 (HIS→APIS)

```
MSH|^~&|HIS_FUJIYAMA||APIS_NIHON||20110120103020||OML^O21^OML_O21|HIS_20110120103020|
P|2.5|||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
PID|||11223344^^^^PI||東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ^^^^L^P||19501214|M|||
^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<CR>
PV1||O|||||101202^中田^隆^^^^^^L^^^^^I<CR>
ORC|NW|201101190000100|||20110119215210|505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I||505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C|||01^内科^MML0028|||O<CR>
TQ1|||||R<CR>
OBR||201101190000100||N000-0^病理組織標本作製^LPATHO001|||505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I<CR>
ORC|PA|201101190000100|||20110119215210|505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I||505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C|||01^内科^MML0028|||O<CR>
TQ1|||||R<CR>
OBR||201101190000100||N000-0^病理組織標本作製^LPATHO001|||505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I<CR>
OBX|1|CWE|01-03^ABO 式血液型^JSAP001||A^A^JSAP002||||F<CR>
OBX|2|CWE|04-03^視覚障害^JSAP001||SV^重度^JSAP002||||F<CR>
OBX|3|TX|MS3-24^外来所見^JSAP010||〇月×日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。
||||F<CR>
OBX|4|TX|MS3-34^臨床病名^JSAP010||胃及び十二指腸の各々にポリープあり||||F<CR>
OBX|5|TX|AP-001^病理検査目的^JSAP010||がん疑いの精査||||F<CR>
OBX|6|ED|AP-031^シエーマ^JSAP010||^IM^JPEG^Hex^FFD8FFE0・・・1401FFD9||||F<CR>
OBX|7|DT|AP-021^報告希望日^JSAP010||20110123||||F<CR>
ORC|CH|201101190000101|||201101190000100|20110119215210|505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I||505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C|||01^内科
^MML0028|||O<CR>
TQ1|||||R<CR>
OBR||201101190000101||N000-0^病理組織標本作製^LPATHO001|||505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I|||201101190000100<CR>
SPM|1|1|201^生検^LPATHO002||226^EMR^LPATHO004||010100^胃底部
^LPATHO003||||201101201005<CR>
SPM|2|2|201^生検^LPATHO002||221^ポリペクトミー^LPATHO004||010100^胃底部
^LPATHO003||||201101201005<CR>
SPM|3|3|201^生検^LPATHO002||221^ポリペクトミー^LPATHO004||010100^胃底部
^LPATHO003||||201101201005<CR>
SPM|4|4|201^生検^LPATHO002||221^ポリペクトミー^LPATHO004||01020000^十二指腸
```

^LPATHO003|||||201101201005<CR>
<EOM>

(コメント)

依頼書には、臓器名と検体の入った容器数と各容器に入っている検体番号が書いてある。

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	APIS_NIHON	
7	メッセージ日付/時間	20110120103020	2011年1月20日10時30分20秒に送信
9	メッセージ型	OML^O21^OML_O21	
10	メッセージ制御ID	HIS_20110120103020	
11	処理ID	P	
12	バージョンID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者IDリスト	11223344^^^^PI	患者ID
5	患者氏名	東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ ^^^^L^P	患者名(漢字)、患者名(カナ)
7	生年月日	19501214	1950年12月14日生
8	性別	M	男性
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2丁目5番5号	郵便番号、住所
13	電話番号—自宅	^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010	電話番号

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	外来患者
7	主治医	101202^中田^隆^^^^^^L^^^^I	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	新規オーダ
2	依頼者オーダ番号	201101190000100	オーダ番号
9	トランザクション日時	20110119215210	2011年1月19日21時52分10秒にオーダの登録
10	入力者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I	オーダ登録者
12	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^C	診療科
17	入力組織	01^内科^MML0028	依頼科
29	オーダタイプ	O	外来患者

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201101190000100	オーダ番号
4	検査項目 ID	N000-0^病理組織標本作製^LPATHO001	
16	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	親オーダ
2	依頼者オーダ番号	201101190000100	オーダ番号
9	トランザクション日時	20110119215210	2011 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒にオーダの登録
10	入力者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダ登録者
12	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	診療科
17	入力組織	01^内科^MML0028	依頼科
29	オーダタイプ	O	外来患者

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201101190000100	オーダ番号
4	検査項目 ID	N000-0^病理組織標本作製^LPATHO001	
16	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	CWE	
3	検査項目	01-03^ABO 式血液型^JSAP001	ABO 式血液型
5	検査値	A^A^JSAP002	A 型
11	検査結果状態	F	最終検査

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	CWE	
3	検査項目	04-03^視覚障害^JSAP001	視覚障害
5	検査値	SV^重度^JSAP002	重度
11	検査結果状態	F	最終検査

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-24^外来所見^JSAP010	外来所見
5	検査値	○月×日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
11	検査結果状態	F	最終検査

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-34^臨床病名^JSAP010	臨床病名
5	検査値	胃及び十二指腸の各々にポリープあり	
11	検査結果状態	F	最終検査

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	
2	値型	TX	
3	検査項目	AP-001^病理検査目的^JSAP010	病理検査目的
5	検査値	がん疑いの精査	
11	検査結果状態	F	最終検査

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	6	
2	値型	ED	
3	検査項目	AP-031^シエーマ^JSAP010	シエーマ
5	検査値	^IM^JPEG^Hex^FFD8FFE0・・・1401FFD9	シエーマ図 Image001. jpg のデータ
11	検査結果状態	F	最終検査

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	7	
2	値型	DT	
3	検査項目	AP-021^報告希望日^JSAP010	報告希望日
5	検査値	20110123	2011 年 1 月 23 日
11	検査結果状態	F	最終検査

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	子オーダ
2	依頼者オーダ番号	201101190000101	オーダ番号
8	親	201101190000100	親オーダ番号
9	トランザクション日時	20110119215210	2011 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒にオーダの登録
10	入力者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダ登録者
12	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	診療科
17	入力組織	01^内科^MML0028	依頼科
29	オーダタイプ	O	外来患者

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201101190000101	オーダ番号
4	検査項目 ID	N000-0^病理組織標本作製^LPATHO001	
16	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	
29	親番号	201101190000100	親オーダ番号

■ SPM セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	検体 ID	1	シェーマ中の検体#1
4	検体タイプ	201^生検^LPATHO002	生検
7	検体採取法	226^EMR^LPATHO004	EMR
10	検体採取部位	010100^胃底部^LPATHO003	胃底部
17	検体採取日時	201101201005	2011 年 1 月 20 日の 10 時 05 分に採取

■ SPM セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	検体 ID	2	シェーマ中の検体#2
4	検体タイプ	201^生検^LPATHO002	生検
7	検体採取法	221^ポリペクトミー^LPATHO004	ポリペクトミー
10	検体採取部位	010100^胃底部^LPATHO003	胃底部
17	検体採取日時	201101201005	2011 年 1 月 20 日の 10 時 05 分に採取

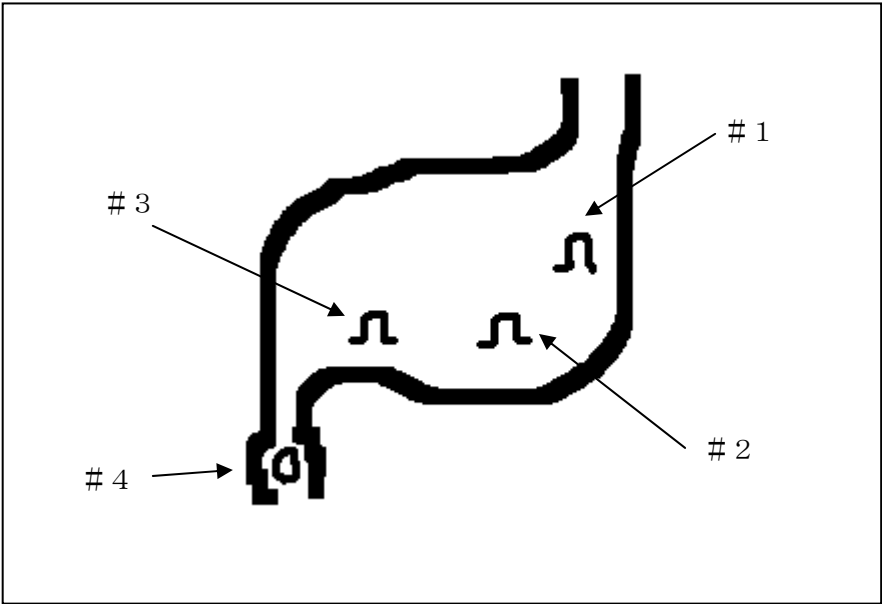
■ SPM セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	検体 ID	3	シェーマ中の検体#3
4	検体タイプ	201^生検^LPATHO002	生検
7	検体採取法	221^ポリペクトミー^LPATHO004	ポリペクトミー
10	検体採取部位	010100^胃底部^LPATHO003	胃底部
17	検体採取日時	201101201005	2011 年 1 月 20 日の 10 時 05 分に採取

■ SPM セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	
2	検体 ID	4	シェーマ中の検体#4
4	検体タイプ	201^生検^LPATHO002	生検
7	検体採取法	221^ポリペクトミー^LPATHO004	ポリペクトミー
10	検体採取部位	01020000^十二指腸^LPATHO003	十二指腸
17	検体採取日時	201101201005	2011 年 1 月 20 日の 10 時 05 分に採取

■ シェーマ図



(1A-2) 病理診断・臨床細胞検査依頼応答 (APIS→HIS)

```
MSH|^~\&|APIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20110120103022||ORL^O22^ORL_O22|APIS_20110120103022|
P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
MSA|AA|HIS_20110220103020<CR>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	APIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付/時間	20110120103022	2011年1月20日10時30分22秒に送信
9	メッセージ型	ORL^O22^ORL_O22	
10	メッセージ制御 ID	APIS_20110120103022	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	アプリケーション受託
2	メッセージ制御 ID	HIS_20110220103020	

(1B-1) 検体到着通知 (APIS→HIS)

```

MSH|^~\&|APIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20110120133035||ORU^R01^ORU_R01|
APIS_20110120133035|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
PID||||11223344^^^^PI||東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ^^^^L^P||
19501214|M||||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2丁目5番5号||
^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<CR>
PV1||O||||101202^中田^隆^^^^^^^^L^^^^^I<CR>
ORC|OK|201101190000100|||||20110120133010|505606^新橋^晴彦^^^^^^^^L^^^^^I||
505606^新橋^晴彦^^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML0028|||||||O<CR>
OBR||201101190000100||N000-0^病理組織標本作製^LPATHO001||201101201330|||||||
505606^新橋^晴彦^^^^^^^^L^^^^^I<CR>
OBX|1|ST|AP-101^検体受付番号^JSAP010|H201100345|||||F<CR>
<EOM>

```

(コメント)

このタイミングで標本作製を開始。

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	APIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付/時間	20110120133035	2011年1月20日13時30分35秒に送信
9	メッセージ型	ORU^R01^ORU_R01	
10	メッセージ制御ID	APIS_20110120133035	
11	処理ID	P	
12	バージョンID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者IDリスト	11223344^^^^PI	患者ID
5	患者氏名	東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ^^^^L^P	患者名(漢字)、患者名(カナ)
7	生年月日	19501214	1950年12月14日生
8	性別	M	男性
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2丁目5番5号	郵便番号、住所
13	電話番号—自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	電話番号

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	外来患者
7	主治医	101202^中田^隆^^^^^^^^L^^^^^I	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	OK	オーダー受付
2	依頼者オーダー番号	201101190000100	オーダー番号
9	トランザクション日時	20110120133010	2011 年 1 月 20 日 13 時 30 分 10 秒に登録
10	入力者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー登録者
12	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	診療科
17	入力組織	01^内科^MML0028	依頼科
29	オーダータイプ	O	外来患者

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	201101190000100	オーダー番号
4	検査項目 ID	N000-0^病理組織標本作製^LPATHO001	
7	検査日時	201101201330	2011 年 1 月 20 日 13 時 30 分に開始
16	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	ST	
3	検査項目	AP-101^検体受付番号^JSAP010	検体受付番号
5	検査値	H201100345	
11	検査結果状態	F	最終検査

(1B-2) 検体到着通知応答 (HIS→APIS)

```
MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||APIS_NIHON||20110120133103||ACK^R01^ACK|HIS_20110120133103|P|2.5
||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
MSA|AA|APIS_20110120133035<CR>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	APIS_NIHON	
7	メッセージ日付/時間	20110120133103	2011年1月20日13時31分03秒に送信
9	メッセージ型	ACK^R01^ACK	
10	メッセージ制御ID	HIS_20110120133103	
11	処理ID	P	
12	バージョンID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	アプリケーション受託
2	メッセージ制御ID	APIS_20110120133035	

(1C-1) 報告書状態通知 (REPORT→HIS/APIS)

【REPORT → HIS へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|REPORT_OLYM||HIS_FUJIYAMA||20110123162058||MDM^T02^MDM_T02|REP_20110123162058|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
```

【REPORT → APIS へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|REPORT_OLYM||APIS_NIHON||20110123162102||MDM^T02^MDM_T02|REP_20110123162102|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
```

```
PID||||11223344^^^PI||東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
^^^^L^P||19501214|M|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2丁目5番5号
||^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<CR>
PV1||O||||101202^中田^隆^^^^^^L^^^^I<CR>
ORC|RE|201101190000100|||||20110123162045|505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I||505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I|01^^^^C||||01^内科^MML0028|||||||O<CR>
TQ1|||||||R<CR>
OBR||201101190000100||N000-0^病理組織標本作製^LPATHO001|||||||505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I<CR>
ORC|PA|201101190000100|||||20110123162045|505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I||505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I|01^^^^C||||01^内科^MML0028|||||||O<CR>
TQ1|||||||R<CR>
OBR||201101190000100||N000-0^病理組織標本作製^LPATHO001|||||||505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I<CR>
ORC|CH|201101190000101|||||201101190000100|20110123162045|505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I||505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I|01^^^^C||||01^内科
^MML0028|||||||O<CR>
TQ1|||||||R<CR>
OBR||201101190000101||N000-0^病理組織標本作製^LPATHO001|||||||505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I|||||||201101190000100<CR>
TXA|1|SP|||||201101231620|0001^虎ノ門^一郎
^^^^^^L^^^^I||DOC_201101192152100||201101190000100||AU<CR>
OBX|1|RP|AP-201^報告書のリンク情報^JSAP010||http://www.kondo/|||||F<CR>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	REPORT_OLYM	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付/時間	20110123162058	2011年1月23日16時20分58秒に送信
9	メッセージ型	MDM^T02^MDM_T02	
10	メッセージ制御ID	REP_20110123162058	
11	処理ID	P	
12	バージョンID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	REPORT_OLYM	
5	受信アプリケーション	APIS_NIHON	
7	メッセージ日付/時間	20110123162102	2011 年 1 月 23 日 16 時 21 分 02 秒に送信
9	メッセージ型	MDM^T02^MDM_T02	
10	メッセージ制御 ID	REP_20110123162102	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	11223344^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ ^^^^L^P	患者名 (漢字)、患者名 (カナ)
7	生年月日	19501214	1950 年 12 月 14 日生
8	性別	M	男性
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号	郵便番号、住所
13	電話番号—自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	電話番号

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	外来患者
7	主治医	101202^中田^隆^^^^^^L^^^^I	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	RE	検査付帯情報
2	依頼者オーダ番号	201101190000100	オーダ番号
9	トランザクション日時	20110123162045	2011 年 1 月 23 日 16 時 20 分 45 秒に登録
10	入力者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダ登録者
12	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	診療科
17	入力組織	01^内科^MML0028	依頼科
29	オーダタイプ	O	外来患者

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201101190000100	オーダ番号
4	検査項目 ID	N000-0^病理組織標本作製^LPATHO001	
16	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	PA	親オーダー
2	依頼者オーダー番号	201101190000100	オーダー番号
9	トランザクション日時	20110123162045	2011 年 1 月 23 日 16 時 20 分 45 秒に登録
10	入力者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー登録者
12	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	診療科
17	入力組織	01^内科^MML0028	依頼科
29	オーダータイプ	O	外来患者

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	201101190000100	オーダー番号
4	検査項目 ID	N000-0^病理組織標本作製^LPATHO001	
7	検査日時	201101201330	2011 年 1 月 20 日 13 時 30 分に開始
16	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	子オーダー
2	依頼者オーダー番号	201101190000101	オーダー番号
8	親	201101190000100	親オーダー番号
9	トランザクション日時	20110123162045	2011 年 1 月 23 日 16 時 20 分 45 秒に登録
10	入力者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー登録者
12	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	診療科
17	入力組織	01^内科^MML0028	依頼科
29	オーダータイプ	O	外来患者

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	201101190000101	オーダー番号
4	検査項目 ID	N000-0^病理組織標本作製^LPATHO001	
16	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	
29	親番号	201101190000100	親オーダー番号

■ TXA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	文書タイプ	SP	外科病理学
8	編集日付／時刻	201101231620	2011 年 1 月 23 日の 16 時 20 分に作成完了
9	起案者コード／名前	0001^虎ノ門^一郎^^^^^^L^^^^^I	作成者
12	一意的な文書番号	DOC_201101192152100	
14	依頼者発注番号	201101190000100	
17	文書完成状態	AU	承認された

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	RP	
3	検査項目	AP-201^報告書のリンク情報^JSAP010	報告書のリンク情報
5	検査値	http://www.kondo/	リンク先
11	検査結果状態	F	最終検査

(1C-2) 報告書状態通知応答 (HIS/APIS→REPORT)

【HIS → REPORT へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||REPORT_OLYM||20110123162101||ACK^T02^ACK|HIS_20110123162101|P|
2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
MSA|AA|REP_20110123162058<CR>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	REPORT_OLYM	
7	メッセージ日付/時間	20110123162101	2011年1月23日16時21分01秒に送信
9	メッセージ型	ACK^T02^ACK	
10	メッセージ制御ID	HIS_20110123162101	
11	処理ID	P	
12	バージョンID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	アプリケーション受託
2	メッセージ制御ID	REP_20110123162058	

【APIS → REPORT へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|APIS_NIHON||REPORT_OLYM||20110123162150||ACK^T02^ACK|APIS_20110123162150|P|2.
5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
MSA|AA|REP_20110123162102<CR>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	APIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	REPORT_OLYM	
7	メッセージ日付/時間	20110123162150	2011年1月23日16時21分50秒に送信
9	メッセージ型	ACK^T02^ACK	
10	メッセージ制御ID	APIS_20110123162150	
11	処理ID	P	
12	バージョンID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	アプリケーション受託
2	メッセージ制御ID	REP_20110123162102	

Case 2 術中迅速組織

項目名	項目値	備考
患者 ID	55667788	
漢字氏名	江戸 花子	入院患者 (外科)
カナ氏名	エド ハナコ	
生年月日	1949 年 12 月 24 日	
性別	女	
主治医	中田 隆 (職員番号 101202)	
依頼医	新橋 晴彦 (職員番号 505606)	
診断書作成者	虎ノ門 一郎 (職員番号 0001)	

(2A-1) 病理診断・臨床細胞検査依頼 (HIS→APIS)

```

MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA|APIS_NIHON||20110120103020||OML^O21^OML_O21|HIS_20110120103020|
P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
PID|||55667788^^^^PI||江戸^花子^^^^L^I~エド^ハナコ^^^^L^P||19491224|F|||^^^^105-0004^^H^東京
都港区新橋2丁目5番5号||^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<CR>
PV1||I||||101202^中田^隆^^^^^^L^^^^^I<CR>
ORC|NW|201101190000200|||20110119215210|505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I||505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I|10^^^^^C|||10^外科^MML0028|||I<CR>
TQ1|||||R<CR>
OBR||201101190000200||N003-0^術中迅速病理組織標本作製^LPATHO001||201101271315|||505606^
新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I<CR>
ORC|PA|201101190000200|||20110119215210|505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I||505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I|10^^^^^C|||10^外科^MML0028|||I<CR>
TQ1|||||R<CR>
OBR||201101190000200||N003-0^術中迅速病理組織標本作製^LPATHO001||201101271315|||505606^
新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I<CR>
OBX|1|CWE|03-06^TB 塗抹^JSAP001||4^+++^JSAP002|||F<CR>
OBX|2|TX|AP-001^病理検査目的^JSAP010||乳房温存術において断端の悪性腫瘍の残存有無確認|||F<CR>
OBX|3|ST|AP-011^手術室番号^JSAP010||3|||F<CR>
ORC|CH|201101190000201|||201101190000200|20110119215210|505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I||505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I|10^^^^^C|||10^外科
^MML0028|||I<CR>
TQ1|||||R<CR>
OBR||201101190000201||N003-0^術中迅速病理組織標本作製^LPATHO001||201101271315|||505606^
新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I||201101190000200<CR>
SPM|1|1||211^手術材料^LPATHO002||266^部分切除^LPATHO004||09000800^乳房上外側(C)-左
^LPATHO003<CR>
<EOM>

```

(コメント)

検体はまだ切除していないため、検体の形状等はまだわからない=シェーマ図は書けない。

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	APIS_NIHON	
7	メッセージ日付/時間	20110120103020	2011年1月20日10時30分20秒に送信
9	メッセージ型	OML^O21^OML_O21	
10	メッセージ制御 ID	HIS_20110120103020	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	55667788^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	江戸^花子^^^^^L^I~エド^ハナコ^^^^^L^P	患者名 (漢字)、患者名 (カナ)
7	生年月日	19491214	1949年12月14日生
8	性別	F	女性
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2丁目5番5号	郵便番号、住所
13	電話番号—自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	電話番号

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	入院患者
7	主治医	101202^中田^隆^^^^^^L^^^^I	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	新規オーダ
2	依頼者オーダ番号	201101190000200	オーダ番号
9	トランザクション日時	20110119215210	2011年1月19日21時52分10秒にオーダの登録
10	入力者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I	オーダ登録者
12	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I	依頼医
13	入力場所	10^^^^^C	診療科
17	入力組織	10^外科^MML0028	依頼科
29	オーダタイプ	I	入院患者

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201101190000200	オーダ番号
4	検査項目 ID	N003-0^術中迅速病理組織標本作製^LPATHO001	
16	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I	依頼医

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	親オーダ
2	依頼者オーダ番号	201101190000200	オーダ番号
9	トランザクション日時	20110119215210	2011 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒にオーダの登録
10	入力者	505606^新橋^晴彦^^^^^^^I^^^^^I	オーダ登録者
12	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^^I^^^^^I	依頼医
13	入力場所	10^^^^^C	診療科
17	入力組織	10^外科^MML0028	依頼科
29	オーダタイプ	I	入院患者

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201101190000200	オーダ番号
4	検査項目 ID	N003-0^術中迅速病理組織標本作製^LPATHO001	
16	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^^I^^^^^I	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	CWE	
3	検査項目	03-06^TB 塗抹^JSAP001	TB 塗抹
5	検査値	4^+++^JSAP002	+++
11	検査結果状態	F	最終検査

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	TX	
3	検査項目	AP-001^病理検査目的^JSAP010	病理検査目的
5	検査値	乳房温存術において断端の悪性腫瘍の残存有無確認	
11	検査結果状態	F	最終検査

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	値型	ST	
3	検査項目	AP-011^手術室番号^JSAP010	手術室番号
5	検査値	3	3 号室
11	検査結果状態	F	最終検査

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	子オーダ
2	依頼者オーダ番号	201101190000201	オーダ番号
8	親	201101190000200	親オーダ番号
9	トランザクション日時	20110119215210	2011 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒にオーダの登録
10	入力者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダ登録者
12	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	10^^^^^C	診療科
17	入力組織	10^外科^MML0028	依頼科
29	オーダタイプ	I	入院患者

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201101190000201	オーダ番号
4	検査項目 ID	N003-0^術中迅速病理組織標本作製^LPATHO001	
16	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	
29	親番号	201101190000200	親オーダ番号

■ SPM セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	検体 ID	1	
4	検体タイプ	211^手術材料^LPATHO002	手術材料
7	検体採取法	266^部分切除^LPATHO004	部分切除
10	検体採取部位	09000800^乳房上外側(C)-左^LPATHO003	乳房上外側(C)-左

(2A-2) 病理診断・臨床細胞検査依頼応答 (APIS→HIS)

```
MSH|^~\&|APIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20110120103022||ORL^O22^ORL_O22|APIS_20110120103022|
P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
MSA|AA|HIS_20110120103020<CR>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	APIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付/時間	20110120103022	2011年1月20日10時30分22秒に送信
9	メッセージ型	ORL^O22^ORL_O22	
10	メッセージ制御ID	APIS_20110120103022	
11	処理ID	P	
12	バージョンID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	アプリケーション受託
2	メッセージ制御ID	HIS_20110220103020	

(2B-1) 検体到着通知 (APIS→HIS)

```

MSH|^~\&|APIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20110127130315||ORU^R01^ORU_R01|APIS_20110127130315
|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
PID||55667788^^^^PI||江戸^花子^^^^L^I~エド^ハナコ^^^^L^P||19491224|F||^105-0004^^H^東京
都港区新橋2丁目5番5号|^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<CR>
PV1||I||||101202^中田^隆^^^^^^L^^^^^I<CR>
ORC|OK|201101190000200|||||20110127130110|505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I||505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I|10^^^^^C||||10^外科^99R07^MML0028|||||||I<CR>
OBR||201101190000200||N003-0^術中迅速病理組織標本作製^LPATHO001||201101271315||||||505606^
新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I<CR>
OBX|1|ST|AP-101^検体受付番号^JSAP010|H201100512|||||F<CR>
<EOM>

```

(コメント)

このタイミングで標本作製を開始。

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	APIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付/時間	20110127130315	2011年1月27日13時03分15秒に送信
9	メッセージ型	ORU^R01^ORU_R01	
10	メッセージ制御ID	APIS_20110127130315	
11	処理ID	P	
12	バージョンID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者IDリスト	55667788^^^^PI	患者ID
5	患者氏名	江戸^花子^^^^L^I~エド^ハナコ^^^^L^P	患者名(漢字)、患者名(カナ)
7	生年月日	19491214	1949年12月14日生
8	性別	F	女性
11	患者住所	^105-0004^^H^東京都港区新橋2丁目5番5号	郵便番号、住所
13	電話番号ー自宅	^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010	電話番号

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	入院患者
7	主治医	101202^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	OK	オーダー受付
2	依頼者オーダー番号	201101190000200	オーダー番号
9	トランザクション日時	20110127130110	2011 年 1 月 27 日 13 時 01 分 10 秒に登録
10	入力者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー登録者
12	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	10^^^^^C	診療科
17	入力組織	10^外科^MML0028	依頼科
29	オーダータイプ	I	入院患者

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	201101190000200	オーダー番号
4	検査項目 ID	N003-0^術中迅速病理組織標本作製^LPATHO001	
7	検査日時	201101271315	2011 年 1 月 27 日 13 時 15 分に開始
16	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	ST	
3	検査項目	AP-101^検体受付番号^JSAP010	検体受付番号
5	検査値	H201100512	
11	検査結果状態	F	最終検査

(2B-2) 検体到着通知応答 (APIS→HIS)

```
MSH|^~\&|HIS_FUJITYAMA||APIS_NIHON||20110127130330||ACK^R01^ACK|HIS_20110127130330|P|2.5
||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
MSA|AA|APIS_20110127130315<CR>
<EOM>
```

(コメント)

標本完成後、すぐに鏡検し、診断結果を手術室 3 に電話連絡。

悪性所見がある限り、検体が提出され、標本作製～鏡検～診断結果の電話連絡を繰り返す。

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJITYAMA	
5	受信アプリケーション	APIS_NIHON	
7	メッセージ日付/時間	20110127130330	2011 年 1 月 27 日 13 時 03 分 30 秒に送信
9	メッセージ型	ACK^R01^ACK	
10	メッセージ制御 ID	HIS_20110127130330	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	アプリケーション受託
2	メッセージ制御 ID	APIS_20110127130315	

(2C-1) 報告書状態通知 (REPORT→HIS/APIS)

【REPORT → HIS へ送信する場合】

MSH|^~\&|REPORT_OLYM||HIS_FUJIYAMA||20110127162058||MDM^T02^MDM_T02|REP_20110127162058|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

【REPORT → APIS へ送信する場合】

MSH|^~\&|REPORT_OLYM||APIS_NIHON||20110127162102||MDM^T02^MDM_T02|REP_20110127162102|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

PID||||55667788^PI||江戸^花子^^^^^L^I~エド^^ハナコ^^^^^L^P||19491224|F||||^^^105-0004^^H^東京
都港区新橋2丁目5番5号|^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<CR>
PV1||I||||101202^中田^隆^^^^^^L^^^^^I<CR>
ORC|RE|201101190000200|||||20110127162045|505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I||505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I|10^^^^^C||||10^外科^MML0028|||||||I<CR>
TQ1|||||||R<CR>
OBR||201101190000200||N003-0^術中迅速病理組織標本作製^LPATHO001|||||||505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I<CR>
ORC|PA|201101190000200|||||20110127162045|505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I||505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I|10^^^^^C||||10^外科^MML0028|||||||I<CR>
TQ1|||||||R<CR>
OBR||201101190000200||N003-0^術中迅速病理組織標本作製^LPATHO001|||||||505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I<CR>
ORC|CH|201101190000201|||||201101190000200|20110127162045|505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I||505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I|10^^^^^C||||10^外科
^MML0028|||||||I<CR>
TQ1|||||||R<CR>
OBR||201101190000201||N003-0^術中迅速病理組織標本作製^LPATHO001|||||||505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I|||||||201101190000200<CR>
TXA|1|SP|||||201101271620|0001^虎ノ門^一郎
^^^^^^L^^^^^I||DOC_201101192152200||201101190000200||AU<CR>
OBX|1|RP|AP-201^報告書のリンク情報^JSAP010||http://www.kondo/|||||F<CR>
<EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	REPORT_OLYM	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付/時間	20110127162058	2011年1月27日16時20分58秒に送信
9	メッセージ型	MDM^T02^MDM_T02	
10	メッセージ制御ID	REP_20110127162058	
11	処理ID	P	
12	バージョンID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	REPORT_OLYM	
5	受信アプリケーション	APIS_NIHON	
7	メッセージ日付/時間	20110127162102	2011 年 1 月 27 日 16 時 21 分 02 秒に送信
9	メッセージ型	MDM^T02^MDM_T02	
10	メッセージ制御 ID	REP_20110127162102	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	55667788^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	江戸^花子^^^^L^I~エド^ハナコ^^^^L^P	患者名 (漢字)、患者名 (カナ)
7	生年月日	19491214	1949 年 12 月 14 日生
8	性別	F	女性
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号	郵便番号、住所
13	電話番号—自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	電話番号

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	入院患者
7	主治医	101202^中田^隆^^^^^^L^^^^I	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	RE	検査付帯情報
2	依頼者オーダ番号	201101190000200	オーダ番号
9	トランザクション日時	20110127162045	2011 年 1 月 27 日 16 時 20 分 45 秒に登録
10	入力者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I	オーダ登録者
12	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I	依頼医
13	入力場所	10^^^^C	診療科
17	入力組織	10^外科^MML0028	依頼科
29	オーダタイプ	I	入院患者

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201101190000200	オーダ番号
4	検査項目 ID	N003-0^術中迅速病理組織標本作製^LPATHO001	
16	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I	依頼医

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	PA	親オーダー
2	依頼者オーダー番号	201101190000200	オーダー番号
9	トランザクション日時	20110127162045	2011 年 1 月 27 日 16 時 20 分 45 秒に登録
10	入力者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー登録者
12	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	10^^^^^C	診療科
17	入力組織	10^外科^MML0028	依頼科
29	オーダータイプ	I	入院患者

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	201101190000200	オーダー番号
4	検査項目 ID	N003-0^術中迅速病理組織標本作製^LPATHO001	
16	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	子オーダー
2	依頼者オーダー番号	201101190000201	オーダー番号
8	親	201101190000200	親オーダー番号
9	トランザクション日時	20110127162045	2011 年 1 月 27 日 16 時 20 分 45 秒に登録
10	入力者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー登録者
12	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	10^^^^^C	診療科
17	入力組織	10^外科^MML0028	依頼科
29	オーダータイプ	I	入院患者

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	201101190000201	オーダー番号
4	検査項目 ID	N003-0^術中迅速病理組織標本作製^LPATHO001	
16	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	
29	親番号	201101190000200	親オーダー番号

■ TXA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	文書タイプ	SP	外科病理学
8	編集日付／時刻	201101271620	2011 年 1 月 27 日の 16 時 20 分に作成完了
9	起案者コード／名前	0001^虎ノ門^一郎^^^^^^L^^^^^I	作成者
12	一意的な文書番号	DOC_201101192152100	
14	依頼者発注番号	201101190000200	
17	文書完成状態	AU	承認された

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	RP	
3	検査項目	AP-201^報告書のリンク情報^JSAP010	報告書のリンク情報
5	検査値	http://www.kondo/	リンク先
11	検査結果状態	F	最終検査

(2C-2) 報告書状態通知応答 (HIS/APIS→REPORT)

【HIS → REPORT へ送信する場合】

MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||REPORT_OLYM||20110127162101||ACK^T02^ACK|HIS_20110127162101|P|
 2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
 MSA|AA|REP_20110127162058<CR>
 <EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	REPORT_OLYM	
7	メッセージ日付/時間	20110127162101	2011年1月27日16時21分01秒に送信
9	メッセージ型	ACK^T02^ACK	
10	メッセージ制御ID	HIS_20110123162101	
11	処理ID	P	
12	バージョンID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	アプリケーション受託
2	メッセージ制御ID	REP_20110127162058	

【APIS → REPORT へ送信する場合】

MSH|^~\&|APIS_NIHON||REPORT_OLYM||20110127162150||ACK^T02^ACK|APIS_20110127162150|P|2.
 5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
 MSA|AA|REP_20110127162102<CR>
 <EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	APIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	REPORT_OLYM	
7	メッセージ日付/時間	20110127162150	2011年1月27日16時21分50秒に送信
9	メッセージ型	ACK^T02^ACK	
10	メッセージ制御ID	APIS_20110127162150	
11	処理ID	P	
12	バージョンID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	アプリケーション受託
2	メッセージ制御ID	REP_20110127162102	

Case 3 細胞診におけるオーソドックスなオーダ

項目名	項目値	備考
患者 ID	11335577	
漢字氏名	東京 花子	外来患者 (婦人科)
カナ氏名	トウキョウ ハナコ	
生年月日	1951 年 2 月 14 日	
性別	女	
主治医	中田 隆 (職員番号 101202)	
依頼医	新橋 晴彦 (職員番号 505606)	
診断書作成者	桜田門 次郎 (職員番号 0003) 半蔵門 花子 (職員番号 0005)	

(3A-1) 病理診断・臨床細胞検査依頼 (HIS→APIS)

```

MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||APIS_NIHON||20110120103020||OML^O21^OML_O21|HIS_20110120103020|
P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
PID||11335577^^^^PI||東京^花子^^^^L^I~トウキョウ^ハナコ
^^^^L^P||19510214|F|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2丁目5番5号
|^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<CR>
PV1||O||||101202^中田^隆^^^^^^L^^^^^I<CR>
ORC|NW|201101190000300|||||20110120103020|505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I||505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I|25^^^^^C|||25^婦人科^MML0028|||||||O<CR>
TQ1|||||||R<CR>
OBR||201101190000300||N004-1^細胞診(婦人科材料等によるもの)^LPATHO001|||||||505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I<CR>
ORC|PA|201101190000300|||||20110120103020|505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I||505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I|25^^^^^C|||25^婦人科^MML0028|||||||O<CR>
TQ1|||||||R<CR>
OBR||201101190000300||N004-1^細胞診(婦人科材料等によるもの)^LPATHO001|||||||505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I<CR>
OBX|1|CWE|01-03^ABO 式血液型^JSAP001||O^O^JSAP002|||||F<CR>
OBX|2|TX|MS3-24^外来所見^JSAP010||外来で婦人科にかかっており、下腹部の痛みを訴えた。|||||F<CR>
OBX|3|TX|AP-001^病理検査目的^JSAP010||がん疑いの精査|||||F<CR>
OBX|4|DT|AP-021^報告希望日^JSAP010||20110127|||||F<CR>
ORC|CH|201101190000301|||||201101190000300|20110120103020|505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I||505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I|25^^^^^C|||25^婦人科
^MML0028|||||||O<CR>
TQ1|||||||R<CR>
OBR||201101190000301||N004-1^細胞診(婦人科材料等によるもの)^LPATHO001|||||||505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I|||||||201101190000300<CR>
SPM|1|1||101^細胞診材料^LPATHO002||101^擦過(ブラシ)^LPATHO004||10020000^子宮頸内膜
^LPATHO003<CR>
<EOM>

```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	APIS_NIHON	
7	メッセージ日付/時間	20110120103020	2011 年 1 月 20 日 10 時 30 分 20 秒に送信
9	メッセージ型	OML^O21^OML_O21	
10	メッセージ制御 ID	HIS_20110120103020	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	11335577^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	東京^花子^^^^L^I~トウキョウ^ハナコ ^^^^L^P	患者名 (漢字)、患者名 (カナ)
7	生年月日	19510214	1951 年 2 月 14 日生
8	性別	F	女性
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号	郵便番号、住所
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	電話番号

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	外来患者
7	主治医	101202^中田^隆^^^^^^L^^^^I	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	新規オーダ
2	依頼者オーダ番号	201101190000300	オーダ番号
9	トランザクション日時	20110120103020	2011 年 1 月 20 日 10 時 30 分 20 秒にオーダの登録
10	入力者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I	オーダ登録者
12	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I	依頼医
13	入力場所	25^^^^C	診療科
17	入力組織	25^婦人科^MML0028	依頼科
29	オーダタイプ	O	外来患者

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201101190000300	オーダ番号
4	検査項目 ID	N004-1^細胞診 (婦人科材料等によるもの) ^LPATHO001	
16	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I	依頼医

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	親オーダ
2	依頼者オーダ番号	201101190000300	オーダ番号
9	トランザクション日時	20110120103020	2011 年 1 月 20 日 10 時 30 分 20 秒にオーダの登録
10	入力者	505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ登録者
12	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	25^^^^^C	診療科
17	入力組織	25^婦人科^MML0028	依頼科
29	オーダタイプ	O	外来患者

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201101190000300	オーダ番号
4	検査項目 ID	N004-1^細胞診 (婦人科材料等によるもの) ^LPATHO001	
16	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	CWE	
3	検査項目	01-03^ABO 式血液型^JSAP001	ABO 式血液型
5	検査値	O^O^JSAP002	O 型
11	検査結果状態	F	最終検査

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-24^外来所見^JSAP010	外来所見
5	検査値	外来で婦人科にかかっており、下腹部の痛みを訴えた。	
11	検査結果状態	F	最終検査

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	値型	TX	
3	検査項目	AP-001^病理検査目的^JSAP010	病理検査目的
5	検査値	がん疑いの精査	
11	検査結果状態	F	最終検査

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	
2	値型	DT	
3	検査項目	AP-021^報告希望日^JSAP010	報告希望日
5	検査値	20110127	2011 年 1 月 27 日
11	検査結果状態	F	最終検査

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	子オーダ
2	依頼者オーダ番号	201101190000301	オーダ番号
8	親	201101190000300	親オーダ番号
9	トランザクション日時	20110120103020	2011 年 1 月 20 日 10 時 30 分 20 秒にオーダの登録
10	入力者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダ登録者
12	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	25^^^^^C	診療科
17	入力組織	25^婦人科^MML0028	依頼科
29	オーダタイプ	O	外来患者

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201101190000301	オーダ番号
4	検査項目 ID	N004-1^細胞診（婦人科材料等によるもの） ^LPATHO001	
16	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	
29	親番号	201101190000300	親オーダ番号

■ SPM セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	検体 ID	1	
4	検体タイプ	101^細胞診材料^LPATHO002	細胞診材料
7	検体採取法	101^擦過（ブラシ）^LPATHO004	擦過（ブラシ）
10	検体採取部位	10020000^子宮頸内膜^LPATHO003	子宮頸内膜

(3A-2) 病理診断・臨床細胞検査依頼応答 (APIS→HIS)

```
MSH|^~\&|APIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20110120103022||ORL^O22^ORL_O22|APIS_20110120103022|
P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
MSA|AA|HIS_20110220103020<CR>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	APIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付/時間	20110120103022	2011年1月20日10時30分22秒に送信
9	メッセージ型	ORL^O22^ORL_O22	
10	メッセージ制御 ID	APIS_20110120103022	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	アプリケーション受託
2	メッセージ制御 ID	HIS_20110220103020	

(3B-1) 検体到着通知 (APIS→HIS)

```

MSH|^~\&|APIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20110120133035||ORU^R01^ORU_R01|APIS_2011020133035|
P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
PID||||11335577^^^^PI||東京^花子^^^^L^I~トウキョウ^ハナコ
^^^^L^P||19510214|F|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2丁目5番5号
|^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<CR>
PV1||O||||101202^中田^隆^^^^^^L^^^^^I<CR>
ORC|OK|201101190000300|||||20110120133010|505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I||505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I|25^^^^^C||||25^婦人科^MML0028|||||||O<CR>
OBR||201101190000300||N004-1^細胞診(婦人科材料等によるもの)
^LPATHO001||201101201330||||||505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I<CR>
OBX|1|ST|AP-101^検体受付番号^JSAP010|C201100345|||||F<CR>
<EOM>

```

(コメント)

このタイミングで標本作製を開始。

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	APIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付/時間	20110120133035	2011年1月20日13時30分35秒に送信
9	メッセージ型	ORU^R01^ORU_R01	
10	メッセージ制御ID	APIS_20110120133035	
11	処理ID	P	
12	バージョンID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者IDリスト	11335577^^^^PI	患者ID
5	患者氏名	東京^花子^^^^L^I~トウキョウ^ハナコ ^^^^L^P	患者名(漢字)、患者名(カナ)
7	生年月日	19510214	1951年2月14日生
8	性別	F	女性
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2丁目5番5号	郵便番号、住所
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010	電話番号

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	外来患者
7	主治医	101202^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	OK	オーダ受付
2	依頼者オーダ番号	201101190000300	オーダ番号
9	トランザクション日時	20110120133010	2011 年 1 月 20 日 13 時 30 分 10 秒にオーダの登録
10	入力者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダ登録者
12	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	25^^^^^C	診療科
17	入力組織	25^婦人科^MML0028	依頼科
29	オーダタイプ	O	外来患者

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201101190000300	オーダ番号
4	検査項目 ID	N004-1^細胞診 (婦人科材料等によるもの) ^LPATHO001	
7	検査日時	201101201330	2011 年 1 月 20 日 13 時 30 分に開始
16	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	ST	
3	検査項目	AP-101^検体受付番号^JSAP010	検体受付番号
5	検査値	C201100345	
11	検査結果状態	F	最終検査

(3B-2) 検体到着通知応答 (HIS→APIS)

```
MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||APIS_NIHON||20110120133103||ACK^R01^ACK|HIS_20110120133103|P|2.5
||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
MSA|AA|APIS_20110120133035<CR>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	APIS_NIHON	
7	メッセージ日付/時間	20110120133103	2011年1月20日13時31分03秒に送信
9	メッセージ型	ACK^R01^ACK	
10	メッセージ制御ID	HIS_20110120133103	
11	処理ID	P	
12	バージョンID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	アプリケーション受託
2	メッセージ制御ID	APIS_20110120133035	

(3C-1) 報告書状態通知 (REPORT→HIS/APIS)

【REPORT → HIS へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|REPORT_OLYM||HIS_FUJIYAMA||20110121162058||MDM^T02^MDM_T02|REP_20110121162058|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
```

【REPORT → APIS へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|REPORT_OLYM|APIS_NIHON||20110121162102||MDM^T02^MDM_T02|REP_20110121162102|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
```

```
PID||||11335577^^^^PI||東京^花子^^^^^L^I~トウキョウ^ハナコ
^^^^^L^P||19510214|F||||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2丁目5番5号
|^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<CR>
PV1||O||||101202^中田^隆^^^^^^L^^^^^I<CR>
ORC|RE|201101190000300|||||20110121162045|505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I||505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I|25^^^^^C||||25^婦人科^MML0028|||||||O<CR>
TQ1|||||||R<CR>
OBR||201101190000300||N004-1^細胞診(婦人科材料等によるもの)^LPATHO001|||||||505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I<CR>
ORC|PA|201101190000300|||||20110121162045|505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I||505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I|25^^^^^C||||25^婦人科^MML0028|||||||O<CR>
TQ1|||||||R<CR>
OBR||201101190000300||N004-1^細胞診(婦人科材料等によるもの)^LPATHO001|||||||505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I<CR>
ORC|CH|201101190000301|||||201101190000300|20110121162045|505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I||505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I|25^^^^^C||||25^婦人科
^MML0028|||||||O<CR>
TQ1|||||||R<CR>
OBR||201101190000301||N004-1^細胞診(婦人科材料等によるもの)^LPATHO001|||||||505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I|||||||201101190000300<CR>
TXA|1|SP|||||201101211620|0003^桜田門^次郎^^^^^^L^^^^^I~0005^半蔵門^花子
^^^^^^L^^^^^I||DOC_201101192152800||201101190000300||AU<CR>
OBX|1|RP|AP-201^報告書のリンク情報^JSAP010||http://www.kondo/|||||F<CR>
<EOM>
```

(コメント)

陰性の場合は、細胞検査士のみが検査を実施し、レポートを作成することもある。

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	REPORT_OLYM	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付/時間	20110121162058	2011年1月21日16時20分58秒に送信
9	メッセージ型	MDM^T02^MDM_T02	
10	メッセージ制御ID	REP_20110121162058	
11	処理ID	P	
12	バージョンID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	REPORT_OLYM	
5	受信アプリケーション	APIS_NIHON	
7	メッセージ日付/時間	20110121162102	2011 年 1 月 21 日 16 時 21 分 02 秒に送信
9	メッセージ型	MDM^T02^MDM_T02	
10	メッセージ制御 ID	REP_20110121162102	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	11335577^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	東京^花子^^^^L^I~トウキョウ^ハナコ ^^^^L^P	患者名 (漢字)、患者名 (カナ)
7	生年月日	19510214	1951 年 2 月 14 日生
8	性別	F	女性
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号	郵便番号、住所
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	電話番号

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	外来患者
7	主治医	101202^中田^隆^^^^^^L^^^^I	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	RE	検査付帯情報
2	依頼者オーダ番号	201101190000300	オーダ番号
9	トランザクション日時	20110121162045	2011 年 1 月 21 日 16 時 20 分 45 秒に登録
10	入力者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I	オーダ登録者
12	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I	依頼医
13	入力場所	25^^^^C	診療科
17	入力組織	25^婦人科^MML0028	依頼科
29	オーダタイプ	O	外来患者

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201101190000300	オーダ番号
4	検査項目 ID	N004-1^細胞診 (婦人科材料等によるもの) ^LPATHO001	
16	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I	依頼医

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	PA	親オーダー
2	依頼者オーダー番号	201101190000300	オーダー番号
9	トランザクション日時	20110121162045	2011 年 1 月 21 日 16 時 20 分 45 秒に登録
10	入力者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー登録者
12	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	25^^^^^C	診療科
17	入力組織	25^婦人科^MML0028	依頼科
29	オーダータイプ	O	外来患者

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	201101190000300	オーダー番号
4	検査項目 ID	N004-1^細胞診 (婦人科材料等によるもの) ^LPATHO001	
16	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	子オーダー
2	依頼者オーダー番号	201101190000301	オーダー番号
8	親	201101190000300	親オーダー番号
9	トランザクション日時	20110121162045	2011 年 1 月 21 日 16 時 20 分 45 秒に登録
10	入力者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー登録者
12	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	25^^^^^C	診療科
17	入力組織	25^婦人科^MML0028	依頼科
29	オーダータイプ	O	外来患者

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	201101190000301	オーダー番号
4	検査項目 ID	N004-1^細胞診 (婦人科材料等によるもの) ^LPATHO001	
16	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	
29	親番号	201101190000300	親オーダー番号

■ TXA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	文書タイプ	SP	外科病理学
8	編集日付／時刻	201101211620	2011 年 1 月 21 日の 16 時 20 分に作成完了
9	起案者コード／名前	0003^桜田門^次郎^^^^^^L^^^^^I~0005^半蔵門^花子^^^^^^L^^^^^I	作成者
12	一意的な文書番号	DOC_201101192152800	
14	依頼者発注番号	201101190000300	
17	文書完成状態	AU	承認された

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	RP	
3	検査項目	AP-201^報告書のリンク情報^JSAP010	報告書のリンク情報
5	検査値	http://www.kondo/	リンク先
11	検査結果状態	F	最終検査

(3C-2) 報告書状態通知応答 (HIS/APIS→REPORT)

【HIS → REPORT へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||REPORT_OLYM||20110121162101||ACK^T02^ACK|HIS_20110121162101|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
MSA|AA|REP_20110121162058<CR>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	REPORT_OLYM	
7	メッセージ日付/時間	20110121162101	メッセージが、2011 年 1 月 21 日 16 時 21 分 01 秒に送信
9	メッセージ型	ACK^T02^ACK	
10	メッセージ制御 ID	HIS_20110121162101	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	アプリケーション受託
2	メッセージ制御 ID	REP_20110121162058	

【APIS → REPORT へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|APIS_NIHON||REPORT_OLYM||20110121162150||ACK^T02^ACK|APIS_20110121162150|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
MSA|AA|REP_20110121162102<CR>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	APIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	REPORT_OLYM	
7	メッセージ日付/時間	20110121162150	メッセージが、2011 年 1 月 21 日 16 時 21 分 50 秒に送信
9	メッセージ型	ACK^T02^ACK	
10	メッセージ制御 ID	APIS_20110121162150	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	アプリケーション受託
2	メッセージ制御 ID	REP_20110121162102	

Case 4 他院標本

項目名	項目値	備考
患者 ID	22446688	
漢字氏名	渋谷 五郎	外来患者 (内科)
カナ氏名	シブヤ ゴロウ	
生年月日	1950 年 5 月 14 日	
性別	男	
依頼医	新橋 太郎 (職員番号 333888)	
診断書作成者	虎ノ門 太郎 (職員番号 0012)	

(4A-1) 病理診断・臨床細胞検査依頼 (HIS→APIS)

```

MSH|^~\&|HIS_FUJITYAMA||APIS_NIHON||20110120103020||OML^O21^OML_O21|HIS_20110120103020|
P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
PID|||22446688^^^^^PI||渋谷^五郎^^^^^L^I~シブヤ^ゴロウ^^^^^L^P||19500514|M|||^^^^105-0004^^H^東
京都港区新橋2丁目5番5号||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<CR>
PV1||O<CR>
ORC|NW|201101190000400|||||20110119215210|333888^新橋^太郎^^^^^^L^^^^^I||333888^新橋^太郎
^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML0028|||||||O<CR>
TQ1|||||||R<CR>
OBR||201101190000400||N000-9^他院標本^LPATHO001|||||||333888^新橋^太郎
^^^^^^L^^^^^I<CR>
ORC|PA|201101190000400|||||20110119215210|333888^新橋^太郎^^^^^^L^^^^^I||333888^新橋^太郎
^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML0028|||||||O<CR>
TQ1|||||||R<CR>
OBR||201101190000400||N000-9^他院標本^LPATHO001|||||||333888^新橋^太郎
^^^^^^L^^^^^I<CR>
OBX|1|CWE|01-03^ABO 式血液型^JSAP001||B^B^JSAP002|||||F<CR>
OBX|2|TX|MS3-24^外来所見^JSAPO010||A胃腸科クリニックにて受けた組織診検査の結果が悪性疑いだった。
|||||F<CR>
ORC|CH|201101190000401|||||201101190000400|20110119215210|333888^新橋^太郎
^^^^^^L^^^^^I||333888^新橋^太郎^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科
^MML0028|||||||O<CR>
TQ1|||||||R<CR>
OBR||201101190000401||N000-9^他院標本^LPATHO001|||||||333888^新橋^太郎
^^^^^^L^^^^^I|||||||201101190000400<CR>
SPM|1|1||201^生検^LPATHO002||||01010800^胃その他^LPATHO003<CR>
<EOM>

```

(コメント)

外来経由：他院標本なので、標本作製は含めない。

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	APIS_NIHON	
7	メッセージ日付/時間	20110120103020	2011年1月20日10時30分20秒に送信
9	メッセージ型	OML^O21^OML_O21	
10	メッセージ制御ID	HIS_20110120103020	
11	処理ID	P	
12	バージョンID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者IDリスト	22446688^^^^PI	患者ID
5	患者氏名	渋谷^五郎^^^^L^I~シブヤ^ゴロウ^^^^L^P	患者名(漢字)、患者名(カナ)
7	生年月日	19500514	1950年5月14日生
8	性別	M	男性
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2丁目5番5号	郵便番号、住所
13	電話番号—自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	電話番号

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	外来患者

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	新規オーダ
2	依頼者オーダ番号	201101190000400	オーダ番号
9	トランザクション日時	20110119215210	2011年1月19日21時52分10秒にオーダの登録
10	入力者	333888^新橋^太郎^^^^^^L^^^^^I	オーダ登録者
12	依頼者	333888^新橋^太郎^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	診療科
17	入力組織	01^内科^MML0028	依頼科
29	オーダタイプ	O	外来患者

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201101190000400	オーダ番号
4	検査項目ID	N000-9^他院標本^LPATHO001	
16	依頼者	333888^新橋^太郎^^^^^^L^^^^^I	依頼医

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	親オーダ
2	依頼者オーダ番号	201101190000400	オーダ番号
9	トランザクション日時	20110119215210	2011 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒にオーダの登録
10	入力者	333888^新橋^太郎^^^^^^L^^^^^I	オーダ登録者
12	依頼者	333888^新橋^太郎^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	診療科
17	入力組織	01^内科^MML0028	依頼科
29	オーダタイプ	O	外来患者

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201101190000400	オーダ番号
4	検査項目 ID	N000-9^他院標本^LPATHO001	
16	依頼者	333888^新橋^太郎^^^^^^L^^^^^I	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	CWE	
3	検査項目	01-03^ABO 式血液型^JSAP001	ABO 式血液型
5	検査値	B^B^JSAP002	B 型
11	検査結果状態	F	最終検査

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-24^外来所見^JSAP0010	外来所見
5	検査値	A 胃腸科クリニックにて受けた組織診検査の結果が悪性疑いだった。	
11	検査結果状態	F	最終検査

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	子オーダ
2	依頼者オーダ番号	201101190000401	オーダ番号
8	親	201101190000400	親オーダ番号
9	トランザクション日時	20110119215210	2011 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒にオーダの登録
10	入力者	333888^新橋^太郎^^^^^^L^^^^^I	オーダ登録者
12	依頼者	333888^新橋^太郎^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	診療科
17	入力組織	01^内科^MML0028	依頼科
29	オーダタイプ	O	外来患者

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201101190000401	オーダ番号
4	検査項目 ID	N000-9^他院標本^LPATHO001	
16	依頼者	333888^新橋^太郎^^^^^^L^^^^^I	
29	親番号	201101190000400	親オーダ番号

■ SPM セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	検体 ID	1	
4	検体タイプ	201^生検^LPATHO002	生検
8	検体材料・検体部位	01010800^胃その他^LPATHO003	胃その他

(4A-2) 病理診断・臨床細胞検査依頼応答 (APIS→HIS)

```
MSH|^~\&|APIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20110120103022||ORL^O22^ORL_O22|APIS_20110120103022|
P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
MSA|AA|HIS_20110120103020<CR>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	APIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付/時間	20110120103022	2011年1月20日10時30分22秒に送信
9	メッセージ型	ORL^O22^ORL_O22	
10	メッセージ制御 ID	APIS_20110120103022	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	アプリケーション受託
2	メッセージ制御 ID	HIS_20110220103020	

(4B-1) 検体到着通知 (APIS→HIS)

```

MSH|^~\&|APIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20110120133035||ORU^R01^ORU_R01|APIS_20110120133035
|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
PID|||22446688^^^^PI||渋谷^五郎^^^^L^I~シブヤ^ゴロウ^^^^L^P||19500514|M|||^^^^105-0004^^H^東
京都港区新橋2丁目5番5号||
^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<CR>
PV1||O<CR>
ORC|OK|201101190000400|||||20110120133035|333888^新橋^太郎^^^^^^L^^^^^I||333888^新橋^太郎
^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML0028|||||||O<CR>
OBR||201101190000400||N000-9^他院標本^LPATHO001|||20110120130|||||||333888^新橋^太郎
^^^^^^L^^^^^I<CR>
OBX|1|ST|AP-101^検体受付番号^JSAP010||H201100345|||||F<CR>
<EOM>

```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	APIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付/時間	20110120133035	2011年1月20日13時30分35秒に送信
9	メッセージ型	ORU^R01^ORU_R01	
10	メッセージ制御ID	APIS_20110120133035	
11	処理ID	P	
12	バージョンID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者IDリスト	22446688^^^^PI	患者ID
5	患者氏名	渋谷^五郎^^^^L^I~シブヤ^ゴロウ^^^^L^P	患者名(漢字)、患者名(カナ)
7	生年月日	19500514	1950年5月14日生
8	性別	M	男性
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2丁目5番5号	郵便番号、住所
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010	電話番号

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	外来患者

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	OK	オーダ受付
2	依頼者オーダ番号	201101190000400	オーダ番号
9	トランザクション日時	20110119215210	2011年1月20日13時30分10秒に登録
10	入力者	333888^新橋^太郎^^^^^^L^^^^^I	オーダ登録者
12	依頼者	333888^新橋^太郎^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	診療科
17	入力組織	01^内科^MML0028	依頼科
29	オーダタイプ	O	外来患者

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201101190000400	オーダ番号
4	検査項目 ID	N000-9^他院標本^LPATHO001	
7	検査日時	201101201330	2011 年 1 月 20 日 13 時 30 分に開始
16	依頼者	333888^新橋^太郎^^^^^^L^^^^^I	依頼医

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	ST	
3	検査項目	AP-101^検体受付番号^JSAP010	検体受付番号
5	検査値	H201100345	
11	検査結果状態	F	最終検査

(4B-2) 検体到着通知応答 (APIS→HIS)

MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||APIS_NIHON||20110120133103||ACK^R01^ACK|HIS_20110120133103|P|2.
 5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
 MSA|AA|APIS_20110120133035<CR>
 <EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	APIS_NIHON	
7	メッセージ日付/時間	20110120133103	2011 年 1 月 20 日 13 時 31 分 03 秒に送信
9	メッセージ型	ACK^R01^ACK	
10	メッセージ制御 ID	HIS_20110120133103	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	アプリケーション受託
2	メッセージ制御 ID	APIS_20110120133035	

(4C-1) 報告書状態通知 (REPORT→HIS/APIS)**【REPORT → HIS へ送信する場合】**

MSH|^~\&|REPORT_OLYM||HIS_FUJIYAMA||20110120162058||MDM^T02^MDM_T02|REP_20110120162058|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

【REPORT → APIS へ送信する場合】

MSH|^~\&|REPORT_OLYM||APIS_NIHON||20110120162102||MDM^T02^MDM_T02|REP_20110120162102|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

PID|||22446688^PI||渋谷^五郎^L^I~シブヤ^ゴロウ^L^P||19500514|M|||^105-0004^H^東
京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号|^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<CR>
PV1||O<CR>
ORC|RE|201101190000400|||||20110120162045|333888^新橋^太郎^^^^^^L^^^^^I||333888^新橋^太郎
^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML0028|||||||O<CR>
TQ1|||||||R<CR>
OBR||201101190000400||N000-9^他院標本^LPATHO001|||||||333888^新橋^太郎
^^^^^^L^^^^^I<CR>
ORC|PA|201101190000400|||||20110120162045|333888^新橋^太郎^^^^^^L^^^^^I||333888^新橋^太郎
^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML0028|||||||O<CR>
TQ1|||||||R<CR>
OBR||201101190000400||N000-9^他院標本^LPATHO001|||||||333888^新橋^太郎
^^^^^^L^^^^^I<CR>
ORC|CH|201101190000401|||||201101190000400|20110120162045|333888^新橋^太郎
^^^^^^L^^^^^I||333888^新橋^太郎^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科
^MML0028|||||||O<CR>
TQ1|||||||R<CR>
OBR||201101190000401||N000-9^他院標本^LPATHO001|||||||333888^新橋^太郎
^^^^^^L^^^^^I|||||||201101190000400<CR>
TXA|1|SP|||||201101231620|0012^虎ノ門^太郎
^^^^^^L^^^^^I||DOC_201192152700||201101190000400||AU<CR>
OBX|1|RP|AP-201^報告書のリンク情報^JSAP010||http://www.kondo/||||F<CR>
<EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	REPORT_OLYM	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付/時間	20110120162058	2011 年 1 月 20 日 16 時 20 分 58 秒に送信
9	メッセージ型	MDM^T02^MDM_T02	
10	メッセージ制御 ID	REP_20110120162058	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	REPORT_OLYM	
5	受信アプリケーション	APIS_NIHON	
7	メッセージ日付/時間	20110123162102	2011 年 1 月 23 日 16 時 21 分 02 秒に送信
9	メッセージ型	MDM^T02^MDM_T02	
10	メッセージ制御 ID	REP_20110123162102	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	22446688^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	渋谷^五郎^^^^L^I~シブヤ^ゴロウ^^^^L^P	患者名 (漢字)、患者名 (カナ)
7	生年月日	19500514	1950 年 5 月 14 日生
8	性別	M	男性
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号	郵便番号、住所
13	電話番号—自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	電話番号

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	外来患者

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	RE	検査付帯情報
2	依頼者オーダ番号	201101190000400	オーダ番号
9	トランザクション日時	20110120162045	2011 年 1 月 20 日 16 時 20 分 45 秒に登録
10	入力者	333888^新橋^太郎^^^^^^L^^^^^I	オーダ登録者
12	依頼者	333888^新橋^太郎^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	診療科
17	入力組織	01^内科^MML0028	依頼科
29	オーダタイプ	O	外来患者

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	2011011900001400	オーダ番号
4	検査項目 ID	N000-9^他院標本^LPATHO001	
16	依頼者	333888^新橋^太郎^^^^^^L^^^^^I	依頼医

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	PA	親オーダー
2	依頼者オーダー番号	201101190000400	オーダー番号
9	トランザクション日時	20110120162045	2011 年 1 月 20 日 16 時 20 分 45 秒に登録
10	入力者	333888^新橋^太郎^^^^^^L^^^^^I	オーダー登録者
12	依頼者	333888^新橋^太郎^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	診療科
17	入力組織	01^内科^MML0028	依頼科
29	オーダータイプ	O	外来患者

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	201101190000400	オーダー番号
4	検査項目 ID	N000-9^他院標本^LPATHO001	
16	依頼者	333888^新橋^太郎^^^^^^L^^^^^I	依頼医

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	子オーダー
2	依頼者オーダー番号	201101190000401	オーダー番号
8	親	201101190000400	親オーダー番号
9	トランザクション日時	20110120162045	2011 年 1 月 20 日 16 時 20 分 45 秒に登録
10	入力者	333888^新橋^太郎^^^^^^L^^^^^I	オーダー登録者
12	依頼者	333888^新橋^太郎^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	診療科
17	入力組織	01^内科^MML0028	依頼科
29	オーダータイプ	O	外来患者

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	201101190000401	オーダー番号
4	検査項目 ID	N000-9^他院標本^LPATHO001	
16	依頼者	333888^新橋^太郎^^^^^^L^^^^^I	
29	親番号	201101190000400	親オーダー番号

■ TXA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	文書タイプ	SP	外科病理学
8	編集日付／時刻	201101231620	2011 年 1 月 23 日の 16 時 20 分に作成完了
9	起案者コード／名前	0012^虎ノ門^太郎^^^^^^L^^^^^I	作成者
12	一意的な文書番号	DOC_201192152700	
14	依頼者発注番号	201101190000400	
17	文書完成状態	AU	承認された

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	RP	
3	検査項目	AP-201^報告書のリンク情報^JSAP010	報告書のリンク情報
5	検査値	http://www.kondo/	リンク先
11	検査結果状態	F	最終検査

(4C-2) 報告書状態通知応答 (HIS/APIS→REPORT)

【HIS → REPORT へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||REPORT_OLYM||20110120162101||ACK^T02^ACK|HIS_20110120162101|P|
2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
MSA|AA|REP_20110120162058<CR>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	REPORT_OLYM	
7	メッセージ日付/時間	20110120162101	2011年1月20日16時21分01秒に送信
9	メッセージ型	ACK^T02^ACK	
10	メッセージ制御ID	HIS_20110120162101	
11	処理ID	P	
12	バージョンID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	アプリケーション受託
2	メッセージ制御ID	REP_20110120162058	

【APIS → REPORT へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|APIS_NIHON||REPORT_OLYM||20110120162150||ACK^T02^ACK|APIS_20110120162150|P|2.
5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
MSA|AA|REP_20110120162102<CR>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	APIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	REPORT_OLYM	
7	メッセージ日付/時間	20110120162150	2011年1月20日16時21分50秒に送信
9	メッセージ型	ACK^T02^ACK	
10	メッセージ制御ID	APIS_20110120162150	
11	処理ID	P	
12	バージョンID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	アプリケーション受託
2	メッセージ制御ID	REP_20110120162102	

Case 5 免疫染色を臨床側から依頼する場合

項目名	項目値	備考
患者 ID	12345678	
漢字氏名	東京 さくら	入院患者（婦人科）
カナ氏名	トウキョウ サクラ	
生年月日	1952 年 3 月 4 日	
性別	女	
主治医	日本橋 花子（職員番号 255300）	
依頼医	新橋 晴彦（職員番号 505606）	
診断書作成者	虎ノ門 太郎（職員番号 0012）	

(5A-1) 病理診断・臨床細胞検査依頼 (HIS→APIS)

```

MSH|^~&|HIS_FUJIYAMA||APIS_NIHON||20110120103020||OML^O21^OML_O21|HIS_20110120103020|
P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
PID||||12345678^^^^PI||東京^さくら^^^^L^I~トウキョウ^サクラ
^^^^L^P||19520304|F|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2丁目5番5号
||^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<CR>
PV1||I|E3^12^^^^N|||255300^日本橋^花子^^^^^^L^^^^^I<CR>
ORC|NW|201101190000600|||||20110119215210|505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I||505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I|25^^^^^C|||25^婦人科^MML0028|||||||I<CR>
TQ1|||||||R<CR>
OBR||201101190000600||N002^免疫染色^LPATHO001|||||||505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I<CR>
ORC|PA|201101190000600|||||20110119215210|505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I||505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I|25^^^^^C|||25^婦人科^MML0028|||||||O<CR>
TQ1|||||||R<CR>
OBR||201101190000600||N002^免疫染色^LPATHO001|||||||505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I<CR>
OBX|1|CWE|01-03^ABO 式血液型^JSAP001||AB^AB^JSAP002|||||F<CR>
OBX|02|TX|MS3-24^外来所見^JSAP010||1年前に乳がんと診断されていたが、最近になり悪化。|||||F<CR>
ORC|CH|201101190000601|||||201101190000600|20110119215210|505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I||505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I|25^^^^^C|||25^婦人科
^MML0028|||||||I<CR>
TQ1|||||||R<CR>
OBR||201101190000601||N002-1^エストロゲンレセプター病理組織標本作製
^LPATHO001|||||||505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I|||||||201101190000600<CR>
ORC|CH|201101190000602|||||201101190000600|20110119215210|505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I||505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I|25^^^^^C|||25^婦人科
^MML0028|||||||I<CR>
TQ1|||||||R<CR>
OBR||201101190000602||N002-2^プロゲステロンレセプター病理組織標本作製
^LPATHO001|||||||505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I|||||||201101190000600<CR>
ORC|CH|201101190000603|||||201101190000600|20110119215210|505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I||505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I|25^^^^^C|||25^婦人科
^MML0028|||||||I<CR>
TQ1|||||||R<CR>
OBR||201101190000603||N002-3^HER 2 タンパク病理組織標本作製^LPATHO001|||||||505606^新橋^
晴彦^^^^^^L^^^^^I|||||||201101190000600<CR>
SPM|1|1|211^手術材料^LPATHO002||266^部分切除^LPATHO004||09000800^乳房上外側(C)-左
^LPATHO003|||||20110120<CR>
<EOM>

```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	APIS_NIHON	
7	メッセージ日付/時間	20110120103020	2011 年 1 月 20 日 10 時 30 分 20 秒に送信
9	メッセージ型	OML^O21^OML_O21	
10	メッセージ制御 ID	HIS_20110120103020	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	12345678^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	東京^さくら^^^^L^I~トウキョウ^サクラ ^^^^L^P	患者名 (漢字)、患者名 (カナ)
7	生年月日	19520304	1952 年 3 月 4 日生
8	性別	F	女性
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号	郵便番号、住所
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	電話番号

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	入院患者
3	患者所在場所	E3^12^^^^N	E3 棟 12 号室
7	主治医	255300^日本橋^花子^^^^^^L^^^^I	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	新規オーダ
2	依頼者オーダ番号	201101190000600	オーダ番号
9	トランザクション日時	20110119215210	2011 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒にオーダの登録
10	入力者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I	オーダ登録者
12	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I	依頼医
13	入力場所	25^^^^^C	診療科
17	入力組織	25^婦人科^MML0028	依頼科
29	オーダタイプ	I	入院患者

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201101190000600	オーダ番号
4	検査項目 ID	N002^免疫染色^LPATHO001	
16	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I	依頼医

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	親オーダ
2	依頼者オーダ番号	201101190000600	オーダ番号
9	トランザクション日時	20110119215210	2011 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒にオーダの登録
10	入力者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダ登録者
12	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	25^^^^^C	診療科
17	入力組織	25^婦人科^MML0028	依頼科
29	オーダタイプ	I	入院患者

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201101190000600	オーダ番号
4	検査項目 ID	N002^免疫染色^LPATHO001	
16	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	CWE	
3	検査項目	01-03^ABO 式血液型^JSAP001	ABO 式血液型
5	検査値	AB^AB^JSAP002	AB 型
11	検査結果状態	F	最終検査

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-24^外来所見^JSAP010	外来所見
5	検査値	1 年前に乳がんと診断されていたが、最近になり悪化。	
11	検査結果状態	F	最終検査

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	子オーダ
2	依頼者オーダ番号	201101190000601	オーダ番号
8	親	201101190000600	親オーダ番号
9	トランザクション日時	20110119215210	2011 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒にオーダの登録
10	入力者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダ登録者
12	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	25^^^^^C	診療科
17	入力組織	25^婦人科^MML0028	依頼科
29	オーダタイプ	I	入院患者

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201101190000601	オーダ番号
4	検査項目 ID	N002-1^エストロゲンレセプター病理組織標本作製^LPATHO001	
16	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	
29	親番号	201101190000600	親オーダ番号

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	子オーダ
2	依頼者オーダ番号	201101190000602	オーダ番号
8	親	201101190000600	親オーダ番号
9	トランザクション日時	20110119215210	2011 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒にオーダの登録
10	入力者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダ登録者
12	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	25^^^^^C	診療科
17	入力組織	25^婦人科^MML0028	依頼科
29	オーダタイプ	I	入院患者

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201101190000602	オーダ番号
4	検査項目 ID	N002-2^プロジェステロンレセプター病理組織標本作製^LPATHO001	
16	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	
29	親番号	201101190000600	親オーダ番号

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	子オーダ
2	依頼者オーダ番号	201101190000603	オーダ番号
8	親	201101190000600	親オーダ番号
9	トランザクション日時	20110119215210	2011 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒にオーダの登録
10	入力者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダ登録者
12	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	25^^^^^C	診療科
17	入力組織	25^婦人科^MML0028	依頼科
29	オーダタイプ	I	入院患者

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201101190000603	オーダ番号
4	検査項目 ID	N002-3^HE R 2 タンパク病理組織標本作製 ^LPATHO001	
16	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	
29	親番号	201101190000600	親オーダ番号

■ SPM セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	検体 ID	1	
4	検体タイプ	211^手術材料^LPATHO002	手術材料
7	検体採取法	266^部分切除^LPATHO004	部分切除
10	検体採取部位	09000800^乳房上外側(C)-左^LPATHO003	乳房上外側(C)-左
17	検体採取日時	20110120	2011 年 1 月 20 日に採取

(5A-2) 病理診断・臨床細胞検査依頼応答 (APIS→HIS)

```
MSH|^~\&|APIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20110120103022||ORL^O22^ORL_O22|APIS_20110120103022|
P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
MSA|AA|HIS_20110120103020<CR>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	APIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付/時間	20110120103022	2011年1月20日10時30分22秒に送信
9	メッセージ型	ORL^O22^ORL_O22	
10	メッセージ制御ID	APIS_20110120103022	
11	処理ID	P	
12	バージョンID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	アプリケーション受託
2	メッセージ制御ID	HIS_20110220103020	

(5B-1) 検体到着通知 (APIS→HIS)

```

MSH|^~\&|APIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20110120133035||ORU^R01^ORU_R01|APIS_20110120133035
|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
PID||12345678^^^^PI||東京^さくら^^^^L^I~トウキョウ^ウ^サクラ
^^^^L^P||19520304|F||^105-0004^^H^東京都港区新橋2丁目5番5号
|^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<CR>
PV1||I|E3^12^^^N||||255300^日本橋^花子^^^^^^L^^^^^I<CR>
ORC|OK|201101190000600|||||20110120133010|505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I||505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I|25^^^^^C||||25^婦人科^MML0028|||||||I<CR>
OBR||201101190000600||N002^免疫染色^LPATHO001|||||||505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I<CR>
OBX|1|ST|AP-101^検体受付番号^JSAP010||H201100123|||||F<CR>
<EOM>

```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	APIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付/時間	20110120133035	2011年1月20日13時30分35秒に送信
9	メッセージ型	ORU^R01^ORU_R01	
10	メッセージ制御ID	APIS_20110120133035	
11	処理ID	P	
12	バージョンID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者IDリスト	12345678^^^^PI	患者ID
5	患者氏名	東京^さくら^^^^L^I~トウキョウ^ウ^サクラ ^^^^L^P	患者名(漢字)、患者名(カナ)
7	生年月日	19520304	1952年3月14日生
8	性別	F	女性
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2丁目5番5号	郵便番号、住所
13	電話番号—自宅	^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010	電話番号

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	入院患者
7	主治医	255300^日本橋^花子^^^^^^L^^^^^I	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	OK	オーダー受付
2	依頼者オーダー番号	201101190000600	オーダー番号
9	トランザクション日時	20110120133010	2011 年 1 月 20 日 13 時 30 分 10 秒に登録
10	入力者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー登録者
12	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	25^^^^^C	診療科
17	入力組織	25^婦人科^MML0028	依頼科
29	オーダータイプ	I	入院患者

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	201101190000600	オーダー番号
4	検査項目 ID	N002^免疫染色^LPATHO001	
16	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	ST	
3	検査項目	AP-101^検体受付番号^JSAP010	検体受付番号
5	検査値	H201100123	
11	検査結果状態	F	最終検査

(5B-2) 検体到着通知応答 (APIS→HIS)

```
MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||APIS_NIHON||20110120133103||ACK^R01^ACK|HIS_20110120133103|P|2.5
||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
MSA|AA|APIS_20110120133035<CR>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	APIS_NIHON	
7	メッセージ日付/時間	20110120133103	2011 年 1 月 20 日 13 時 31 分 03 秒に送信
9	メッセージ型	ACK^R01^ACK	
10	メッセージ制御 ID	HIS_20110120133103	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	アプリケーション受託
2	メッセージ制御 ID	APIS_20110120133035	

(5C-1) 報告書状態通知 (REPORT→HIS/APIS)

【REPORT → HIS へ送信する場合】

MSH|^~\&|REPORT_OLYM||HIS_FUJIYAMA||20110123162058||MDM^T02^MDM_T02|REP_201101231620
58|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

【REPORT → APIS へ送信する場合】

MSH|^~\&|REPORT_OLYM||APIS_NIHON||20110123162102||MDM^T02^MDM_T02|REP_20110123162102
|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

PID||||12345678^^^^PI||東京^さくら^^^^L^I~トウキョウ^サクラ
^^^^L^P||19520304|F|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2丁目5番5号
|^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<CR>
PV1||I|E3^12^^^^N|||255300^日本橋^花子^^^^^^L^^^^^I<CR>
ORC|RE|201101190000600|||||20110119215210|505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I||505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I|25^^^^^C||||25^婦人科^MML0028|||||||I<CR>
TQ1|||||||R<CR>
OBR||201101190000600||N002^免疫染色^LPATHO001|||||||505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I<CR>
ORC|PA|201101190000600|||||20110119215210|505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I||505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I|25^^^^^C||||25^婦人科^MML0028|||||||I<CR>
TQ1|||||||R<CR>
OBR||201101190000600||N002^免疫染色^LPATHO001|||||||505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I<CR>
ORC|CH|201101190000601|||||201101190000600|20110119215210|505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I||505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I|25^^^^^C||||25^婦人科
^MML0028|||||||O<CR>
TQ1|||||||R<CR>
OBR||201101190000601||N002-1^エストロゲンレセプター病理組織標本作製
^LPATHO001|||||||505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I|||||||201101190000600<CR>
ORC|CH|201101190000602|||||201101190000600|20110119215210|505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I||505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I|25^^^^^C||||25^婦人科
^MML0028|||||||O<CR>
TQ1|||||||R<CR>
OBR||201101190000602||N002-2^プロジェステロンレセプター病理組織標本作製
^LPATHO001|||||||505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I|||||||201101190000600<CR>
ORC|CH|201101190000603|||||201101190000600|20110119215210|505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I||505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I|25^^^^^C||||25^婦人科
^MML0028|||||||O<CR>
TQ1|||||||R<CR>
OBR||201101190000603||N002-3^HER 2タンパク病理組織標本作製^LPATHO001|||||||505606^新橋^
晴彦^^^^^^L^^^^^I|||||||201101190000600<CR>
TXA|1|SP|||||201101231620|0012^虎ノ門^太郎
^^^^^^L^^^^^I||DOC_201101192152900||201101190000600||AU<CR>
OBX|1|RP|AP-201^報告書のリンク情報^JSAP010|http://www.kondo/|||||F<CR>
<EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	REPORT_OLYM	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付/時間	20110123162058	2011 年 1 月 23 日 16 時 20 分 58 秒に送信
9	メッセージ型	MDM^T02^MDM_T02	
10	メッセージ制御 ID	REP_20110123162058	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	REPORT_OLYM	
5	受信アプリケーション	APIS_NIHON	
7	メッセージ日付/時間	20110123162102	2011 年 1 月 23 日 16 時 21 分 02 秒に送信
9	メッセージ型	MDM^T02^MDM_T02	
10	メッセージ制御 ID	REP_20110123162102	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	12345678^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	東京^さくら^^^^L^I~トウキョウ^サクラ ^^^^L^P	患者名 (漢字)、患者名 (カナ)
7	生年月日	19520304	1952 年 3 月 4 日生
8	性別	F	女性
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号	郵便番号、住所
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^03-3506-8010	電話番号

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	入院患者
7	主治医	255300^日本橋^花子^^^^^^L^^^^I	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	RE	検査付帯情報
2	依頼者オーダー番号	201101190000600	オーダー番号
9	トランザクション日時	20110119215210	2011 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒にオーダーの登録
10	入力者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー登録者
12	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	25^^^^^C	診療科
17	入力組織	25^婦人科^MML0028	依頼科
29	オーダータイプ	I	入院患者

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	201101190000600	オーダー番号
4	検査項目 ID	N002^免疫染色^LPATHO001	
16	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	PA	親オーダー
2	依頼者オーダー番号	201101190000600	オーダー番号
9	トランザクション日時	20110119215210	2011 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒にオーダーの登録
10	入力者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー登録者
12	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	25^^^^^C	診療科
17	入力組織	25^婦人科^MML0028	依頼科
29	オーダータイプ	I	入院患者

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	201101190000600	オーダー番号
4	検査項目 ID	N002^免疫染色^LPATHO001	
16	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	オーダー受付
2	依頼者オーダー番号	201101190000601	オーダー番号
9	トランザクション日時	20110119215210	2011 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒にオーダーの登録
10	入力者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー登録者
12	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	25^^^^^C	診療科
17	入力組織	25^婦人科^MML0028	依頼科
29	オーダータイプ	I	入院患者

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	201101190000601	オーダー番号
4	検査項目 ID	N002-1^エストロゲンレセプター病理組織標本作製^LPATHO001	
16	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	
29	親番号	201101190000600	親オーダー番号

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	オーダー受付
2	依頼者オーダー番号	201101190000602	オーダー番号
9	トランザクション日時	20110119215210	2011 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒にオーダーの登録
10	入力者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー登録者
12	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	25^^^^^C	診療科
17	入力組織	25^婦人科^MML0028	依頼科
29	オーダータイプ	I	入院患者

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	201101190000602	オーダー番号
4	検査項目 ID	N002-2^プロジェステロンレセプター病理組織標本作製^LPATHO001	
16	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	
29	親番号	201101190000600	親オーダー番号

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	オーダ受付
2	依頼者オーダ番号	201101190000603	オーダ番号
9	トランザクション日時	20110119215210	2011 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒にオーダの登録
10	入力者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダ登録者
12	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	25^^^^^C	診療科
17	入力組織	25^婦人科^MML0028	依頼科
29	オーダタイプ	I	入院患者

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201101190000601	オーダ番号
4	検査項目 ID	N002-3^HER 2 タンパク病理組織標本作製 ^LPATHO001	
16	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	
29	親番号	201101190000600	親オーダー番号

■ TXA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	文書タイプ	SP	外科病理学
8	編集日付/時刻	201101231620	2011 年 1 月 23 日の 16 時 20 分に作成完了
9	起案者コード/名前	0012^虎ノ門^太郎^^^^^^L^^^^^I	作成者
12	一意的な文書番号	DOC_201101192152900	
14	依頼者発注番号	201101190000600	
17	文書完成状態	AU	承認された

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	RP	
3	検査項目	AP-201^報告書のリンク情報^JSAP010	報告書のリンク情報
5	検査値	http://www.kondo/	リンク先
11	検査結果状態	F	最終検査

(5C-2) 報告書状態通知応答 (HIS/APIS→REPORT)

【HIS → REPORT へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||REPORT_OLYM||20110123162101||ACK^T02^ACK|HIS_20110123162101|P|
2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
MSA|AA|REP_20110123162058<CR>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	REPORT_OLYM	
7	メッセージ日付/時間	20110123162101	2011年1月23日16時21分01秒に送信
9	メッセージ型	ACK^T02^ACK	
10	メッセージ制御ID	HIS_20110123162101	
11	処理ID	P	
12	バージョンID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	アプリケーション受託
2	メッセージ制御ID	REP_20110123162058	

【APIS → REPORT へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|APIS_NIHON||REPORT_OLYM||20110123162150||ACK^T02^ACK|APIS_20110123162150|P|2.
5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
MSA|AA|REP_20110123162102<CR>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	APIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	REPORT_OLYM	
7	メッセージ日付/時間	20110123162150	2011年1月23日16時21分50秒に送信
9	メッセージ型	ACK^T02^ACK	
10	メッセージ制御ID	APIS_20110123162150	
11	処理ID	P	
12	バージョンID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	アプリケーション受託
2	メッセージ制御ID	REP_20110123162102	

Case 6 検査取り消し

項目名	項目値	備考
患者 ID	55667788	
漢字氏名	江戸 花子	入院患者 (外科)
カナ氏名	エド ハナコ	
生年月日	1949 年 12 月 24 日	
性別	女	
主治医	中田 隆 (職員番号 101202)	
依頼医	新橋 晴彦 (職員番号 505606)	

(6A-1) 病理診断・臨床細胞検査依頼 (検査取り消し) (HIS→APIS)

```

MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||APIS_NIHON||20110120123020||OML^O21^OML_O21|HIS_20110120123020|
P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
PID|||55667788^^^^PI||江戸^花子^^^^L^I~エド^ハナコ^^^^L^P||19491224|F|||^^^^105-0004^^H^東京
都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号|^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<CR>
PV1||I|||||101202^中田^隆^^^^^^^^L^^^^^I<CR>
ORC|CA|201101190000200|||||20110120122010|505606^新橋^晴彦^^^^^^^^L^^^^^I||505606^新橋^晴彦
^^^^^^^^L^^^^^I|10^^^^^C||||10^外科^MML0028|||||||I<CR>
TQ1|||||||R<CR>
OBR||201101190000200||N003-0^術中迅速病理組織標本作製^LPATHO001|||||||505606^新橋^晴彦
^^^^^^^^L^^^^^I<CR>
OBX|1|TX|AP-091^オーダーキャンセル理由^JSAP010||患者の様態が急変し、手術が中止となったため。
|||||F<CR>
<EOM>

```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	APIS_NIHON	
7	メッセージ日付/時間	20110120123020	2011 年 1 月 20 日 12 時 30 分 20 秒に送信
9	メッセージ型	OML^O21^OML_O21	
10	メッセージ制御 ID	HIS_20110120123020	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	55667788^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	江戸^花子^^^^L^I~エド^ハナコ^^^^L^P	患者名 (漢字)、患者名 (カナ)
7	生年月日	19491224	1949 年 12 月 24 日生
8	性別	F	女性
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号	郵便番号、住所
13	電話番号—自宅	^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010	電話番号

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	入院患者
7	主治医	101202^中田^隆^^^^^^L^^^^I	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CA	オーダキャンセル
2	依頼者オーダ番号	201101190000200	オーダ番号
9	トランザクション日時	20110120122010	2011 年 1 月 20 日 12 時 20 分 10 秒に登録
10	入力者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I	オーダ登録者
12	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I	依頼医
13	入力場所	10^^^^C	診療科
17	入力組織	10^外科^MML0028	依頼科
29	オーダタイプ	I	入院患者

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201101190000200	オーダ番号
4	検査項目 ID	N003-0^術中迅速病理組織標本作製^LPATHO001	
16	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I	依頼医

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	TX	
3	検査項目	AP-091^オーダキャンセル理由^JSAP010	
5	検査値	患者の様態が急変し、手術が中止となったため。	
11	検査結果状態	F	最終検査

(6A-2) 病理診断・臨床細胞検査依頼応答（検査取り消し） (APIS→HIS)

```

MSH|^~\&|APIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20110120123022||ORL^O22^ORL_O22|APIS_20110120123022|
P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
MSA|AA|HIS_20110120123020<CR>
<EOM>

```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	APIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付／時間	20110120123022	2011 年 1 月 20 日 12 時 30 分 22 秒に送信
9	メッセージ型	ORL^O22^ORL_O22	
10	メッセージ制御 ID	APIS_20110120123022	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	アプリケーション受託
2	メッセージ制御 ID	HIS_20110120123020	

付録 - 2. 共通メッセージの例

本メッセージ例において、メッセージ制御 ID (MSH-10) HIS_*****や APIS_*****は、1 秒間に 1 メッセージしか送信しない場合を想定して設定している。

Case 7 患者基本属性の問い合わせ

項目名	項目値	備考
患者 ID	11223344	
漢字氏名	東京 太郎	外来患者 (内科)
カナ氏名	トウキョウ タロウ	
生年月日	1950 年 12 月 14 日	
性別	男	
主治医	中田 隆 (職員番号 101202)	

(7A-1) 患者情報照会 (APIS→HIS)

```
MSH|^~\&|APIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20110120103020||QBP^Q22^QBP_Q21|APIS_20110120103020|
P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
QPD|IHEPDQQuery|@PID.3.1^11223344<CR>
RCP|I<CR>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	APIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付/時間	20110120103020	2011 年 1 月 20 日 10 時 30 分 20 秒に送信
9	メッセージ型	QBP^Q22^QBP_Q21	
10	メッセージ制御 ID	APIS_20110120103020	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ QPD セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	照会メッセージ名	IHEPDQQuery	
3	使用者パラメータ	@PID.3.1^11223344	患者 I D

■ RCP セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	問合せ優先度	I	即時

(7A-2) 患者情報照会応答 (HIS→APIS)

```

MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||APIS_NIHON||20110120103022||RSP^K22^RSP_K22|HIS_20110120103022|P
|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
MSA|AA|APIS_20110220103020<CR>
QAK||OK<CR>
QPD|IHEPDQQuery||@PID.3.1^11223344<CR>
PID||11223344^^^^P||東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
^^^^L^P||19501214|M||11223344^105-0004^^H^東京都港区新橋2丁目5番5号
||^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<CR>
PV1||O||||101202^中田^隆^^^^^^L^^^^^I<CR>
<EOM>

```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	APIS_NIHON	
7	メッセージ日付/時間	20110120103022	2011年1月20日10時30分22秒に送信
9	メッセージ型	RSP^K22^RSP_K22	
10	メッセージ制御ID	HIS_20110120103022	
11	処理ID	P	
12	バージョンID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	アプリケーション受託
2	メッセージ制御ID	APIS_20110220103020	

■ QAK セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	問合せ応答ステータス	OK	

■ QPD セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	照会メッセージ名	IHEPDQQuery	
3	使用者パラメータ	@PID.3.1^11223344	患者ID

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者IDリスト	11223344^^^^PI	患者ID
5	患者氏名	東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ ^^^^L^P	患者名(漢字)、患者名(カナ)
7	生年月日	19501214	1950年12月14日生
8	性別	M	男性
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2丁目5番5号	郵便番号、住所
13	電話番号—自宅	^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010	電話番号

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	外来患者
7	主治医	101202^中田^隆^^^^^^L^^^^I	

Case 8 患者情報の通知

項目名	項目値	備考
患者 ID	11223344	
漢字氏名	東京 太郎	外来患者 (内科)
カナ氏名	トウキョウ タロウ	
生年月日	1950 年 12 月 14 日	
性別	男	
主治医	中田 隆 (職員番号 101202)	

(8A-1) 患者情報通知 (HIS→APIS)

```
MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||APIS_NIHON||20110120103020||ADT^A08^ADT_A01|HIS_20110120103020|P
|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87|ISO 2022-1994<CR>
EVN||20110119<CR>
PID|||11223344^^^^P||東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
^^^^L^P||19501214|M|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2丁目5番5号
||^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<CR>
PV1||O||||101202^中田^隆^^^^^^L^^^^^I<CR>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	APIS_NIHON	
7	メッセージ日付/時間	20110120103020	2011 年 1 月 20 日 10 時 30 分 20 秒に送信
9	メッセージ型	ADT^A08^ADT_A01	
10	メッセージ制御 ID	HIS_20110120103020	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ EVN セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	事象記録日時	20110119	2011 年 1 月 19 日

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	11223344^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ ^^^^L^P	患者名 (漢字)、患者名 (カナ)
7	生年月日	19501214	1950 年 12 月 14 日生
8	性別	M	男性
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2丁目5番5号	郵便番号、住所
13	電話番号一自宅	^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010	電話番号

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	外来患者
7	主治医	101202^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	

(8A-2) 患者情報通知応答 (APIS→HIS)

```
MSH|^~\&|APIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20110120103022||ACK^A08^ACK_A01|APIS_20110120103022|
P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
MSA|AA|HIS_20110220103020<CR>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	APIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付/時間	20110120103022	2011年1月20日10時30分22秒に送信
9	メッセージ型	ACK^A08^ACK_A01	
10	メッセージ制御ID	APIS_20110120103022	
11	処理ID	P	
12	バージョンID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	アプリケーション受託
2	メッセージ制御ID	HIS_20110220103020	

Case 9 オーダ状態に対する問い合わせ

項目名	項目値	備考
患者 ID	11223344	
漢字氏名	東京 太郎	外来患者 (内科)
カナ氏名	トウキョウ タロウ	
生年月日	1950 年 12 月 14 日	
性別	男	
主治医	中田 隆 (職員番号 101202)	
依頼医	新橋 晴彦 (職員番号 505606)	

(9A-1) 病理診断・臨床細胞検査依頼照会 (APIS→HIS)

```
MSH|^~\&|APIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20110120103020||OSQ^Q06^OSQ_Q06|APIS_20110120103020|
P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
QRD|20110120103020|R|I|OSQ11223344||1^RD|11223344|ORD<CR>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	APIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付/時間	20110120103020	2011 年 1 月 20 日 10 時 30 分 20 秒に送信
9	メッセージ型	OSQ^Q06^OSQ_Q06	
10	メッセージ制御 ID	APIS_20110120103020	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ QRD セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	照会日付/時間	20110120103020	アプリケーション受託
2	照会フォーマットコード	R	診療記録モード
3	照会優先度	I	即時
4	照会 ID	OSQ11223344	
7	量限定要請	1^RD	診療記録
8	対象人物フィルタ	11223344	患者 ID
9	対象主題フィルタ	ORD	オーダ

(9A-2) 病理診断・臨床細胞検査依頼照会応答 (HIS→APIS)

```

MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||APIS_NIHON||20110120103022||
    OSR^Q06^OSR_Q06|HIS_20110120103022|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
MSA|AA|APIS_20110220103020<CR>
QRD|20110120103020|R|I|OSQ11223344|||1^RD|11223344|ORD<CR>
PID|||11223344^^^^P||東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
    ^^^^^L^P||19501214|M|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2丁目5番5号
    ||^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<CR>
ORC|OK|201101190000100|||20110120133010|505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I||505606^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C|||01^内科^MML028|||||||O<CR>
OBR||201101190000100||N000-0^病理組織標本作製^LPATHO001||201101201330||||||505606^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I<CR>
OBX|1|ST|AP-101^検体受付番号^JSAP010||H201100345|||||F<CR>
<EOM>

```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	APIS_NIHON	
7	メッセージ日付/時間	20110120103022	2011年1月20日10時30分22秒に送信
9	メッセージ型	OSR^Q06^OSR_Q06	
10	メッセージ制御ID	HIS_20110120103022	
11	処理ID	P	
12	バージョンID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	アプリケーション受託
2	メッセージ制御ID	APIS_20110220103020	

■ QRD セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	照会日付/時間	20110120103020	アプリケーション受託
2	照会フォーマットコード	R	診療記録モード
3	照会優先度	I	即時
4	照会ID	OSQ11223344	
7	量限定要請	1^RD	診療記録
8	対象人物フィルタ	11223344	患者ID
9	対象主題フィルタ	ORD	オーダ

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	11223344^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ ^^^^L^P	患者名（漢字）、患者名（カナ）
7	生年月日	19501214	1950 年 12 月 14 日生
8	性別	M	男性
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号	郵便番号、住所
13	電話番号—自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	電話番号

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	OK	オーダ受付
2	依頼者オーダ番号	201101190000100	オーダ番号
9	トランザクション日時	20110120133010	2011 年 1 月 20 日 13 時 30 分 10 秒に登録
10	入力者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダ登録者
12	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	診療科
17	入力組織	01^内科^MML0028	依頼科
29	オーダタイプ	O	外来患者

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201101190000100	オーダ番号
4	検査項目 ID	N000-0^病理組織標本作製^LPATHO001	
7	検査日時	201101201330	2011 年 1 月 20 日 13 時 30 分に開 始
16	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	ST	
3	検査項目	AP-101^検体受付番号^JSAP010	検体受付番号
5	検査値	H201100345	
11	検査結果状態	F	最終検査

Case 10 結果情報の問合せ

項目名	項目値	備考
患者 ID	11223344	
漢字氏名	東京 太郎	外来患者 (内科)
カナ氏名	トウキョウ タロウ	
生年月日	1965 年 12 月 14 日	
性別	男	
主治医	中田 隆 (職員番号 101202)	
依頼医	新橋 晴彦 (職員番号 505606)	

(10A-1) 病理診断・臨床細胞検査結果情報照会 (HIS→APIS)

```
MSH|^~\&|APIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20110120103022||QBP^ZB5^QBP_Q11|APIS_20110120103022|
P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
QPD|ZB5^Observation Reporting^IOB_Qpd01||11223344<CR>
RCP|I|10^RD|R<CR>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	APIS_NIHON	
7	メッセージ日付/時間	20110120103020	2011 年 1 月 20 日 10 時 30 分 20 秒に送信
9	メッセージ型	QBP^ZB5^QBP_Q11	
10	メッセージ制御 ID	HIS_20110120103020	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ QPD セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	照会メッセージ名	ZB5^Observation Reporting^IOB_Qpd01	
3	使用者パラメータ	11223344	患者 I D

■ RCP セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	問合せ優先度	I	即時
2	量限定要求	1^RD	診療記録
3	応答モダリティ	R	実時間

(10A-2) 病理診断・臨床細胞検査結果情報照会応答 (APIS→HIS)

```

MSH|^~\&|APIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20110120103022||RSP^ZB6^RSP_ZB6|APIS_20110120103022|
P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
MSA|AA|HIS_20110220103020<CR>
QAK||OK<CR>
QPD|ZB5^Observation Reporting^IOB_Qpd01||11223344<CR>
PID|||11223344^^^P||東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
^^^^L^P||19501214|M|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2丁目5番5号
||^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<CR>
SPM|1|1||201^生検^LPATHO002|||226^EMR^LPATHO004|||010100^胃底部
^LPATHO003|||201101201005<CR>
OBR||201101190000101||N000-0^病理組織標本作製^LPATHO001|||505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I|||201101190000100<CR>
SPM|2|2||201^生検^LPATHO002|||221^ポリペクトミー^LPATHO004|||010100^胃底部
^LPATHO003|||201101201005<CR>
OBR||201101190000101||N000-0^病理組織標本作製^LPATHO001|||505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I|||201101190000100<CR>
SPM|3|3||201^生検^LPATHO002|||221^ポリペクトミー^LPATHO004|||010100^胃底部
^LPATHO003|||201101201005<CR>
OBR||201101190000101||N000-0^病理組織標本作製^LPATHO001|||505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I|||201101190000100<CR>
SPM|4|4||201^生検^LPATHO002|||221^ポリペクトミー^LPATHO004|||01020000^十二指腸
^LPATHO003|||201101201005<CR>
OBR||201101190000101||N000-0^病理組織標本作製^LPATHO001|||505606^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I|||201101190000100<CR>
OBX||RP|AP-201^報告書のリンク情報^JSAP010||http://www.kondo/|||F<CR>
<EOM>

```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	APIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付/時間	20110120103022	2011年1月20日10時30分22秒に送信
9	メッセージ型	RSP^ZB6^RSP_ZB6	
10	メッセージ制御ID	APIS_20110120103022	
11	処理ID	P	
12	バージョンID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	アプリケーション受託
2	メッセージ制御ID	HIS_20110220103020	

■ QAK セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	問合せ応答ステータス	OK	

■ QPD セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	照会メッセージ名	ZB5^Observation Reporting^IOB_Qpd01	
3	使用者パラメータ	11223344	患者 I D

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	11223344^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ ^^^^L^P	患者名 (漢字)、患者名 (カナ)
7	生年月日	19501214	1950 年 12 月 14 日生
8	性別	M	男性
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号	郵便番号、住所
13	電話番号ー自宅	^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010	電話番号

■ SPM セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	検体 ID	1	シエーマ中の検体#1
4	検体タイプ	201^生検^LPATHO002	生検
7	検体採取法	226^EMR^LPATHO004	EMR
10	検体採取部位	010100^胃底部^LPATHO003	胃底部
17	検体採取日時	201101201005	2011 年 1 月 20 日の 10 時 05 分に 採取

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201101190000101	オーダ番号
4	検査項目 ID	N000-0^病理組織標本作製^LPATHO001	
16	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	
29	親番号	201101190000100	親オーダ番号

■ SPM セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	検体 ID	2	シエーマ中の検体#2
4	検体タイプ	201^生検^LPATHO002	生検
7	検体採取法	221^ポリペクトミー^LPATHO004	ポリペクトミー
10	検体採取部位	010100^胃底部^LPATHO003	胃底部
17	検体採取日時	201101201005	2011 年 1 月 20 日の 10 時 05 分に 採取

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201101190000101	オーダ番号
4	検査項目 ID	N000-0^病理組織標本作製^LPATHO001	
16	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	
29	親番号	201101190000100	親オーダ番号

■ SPM セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	検体 ID	3	シエーマ中の検体#3
4	検体タイプ	201^生検^LPATHO002	生検
7	検体採取法	221^ポリペクトミー^LPATHO004	ポリペクトミー
10	検体採取部位	010100^胃底部^LPATHO003	胃底部
17	検体採取日時	201101201005	2011 年 1 月 20 日の 10 時 05 分に採取

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201101190000101	オーダ番号
4	検査項目 ID	N000-0^病理組織標本作製^LPATHO001	
16	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	
29	親番号	201101190000100	親オーダ番号

■ SPM セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	
2	検体 ID	4	シエーマ中の検体#4
4	検体タイプ	201^生検^LPATHO002	生検
7	検体採取法	221^ポリペクトミー^LPATHO004	ポリペクトミー
10	検体採取部位	01020000^十二指腸^LPATHO003	十二指腸
17	検体採取日時	201101201005	2011 年 1 月 20 日の 10 時 05 分に採取

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201101190000101	オーダ番号
4	検査項目 ID	N000-0^病理組織標本作製^LPATHO001	
16	依頼者	505606^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	
29	親番号	201101190000100	親オーダ番号

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	RP	
3	検査項目	AP-201^報告書のリンク情報^JSAP010	報告書のリンク情報
5	検査値	http://www.kondo/	リンク先
11	検査結果状態	F	最終検査

付録 - 3. 病理・臨床細胞オーダ用サンプルマスタ Ver. 1.0

“付録 - 1. メッセージの例” で使用したサンプルマスタを以下に説明する。

マスタへの要件

わが国ではオーダ時に詳細情報を指定することが多い。

放射線データ交換規約においては、オーダにおける詳細指定に JJ1017 が採用されている。病理・臨床細胞分野では、この JJ1017 に相当するオーダ用のマスタが標準化されていない。従来の APIS では、納入システムおよび納入施設によってマスタの内容は各施設固有のものや、提供するベンダ固有のものであった。しかも、これらのマスタでは、オーダで指示／依頼を行う内容の粒度（詳細度）や、種別の考え方等も統一性は無いという状況であった。

このため、ここでは本規約の策定に伴い病理・臨床細胞向けのサンプルとして作成したマスタを示す。

なお、本マスタは、あくまで病理・臨床細胞データ交換規約を用いる上でオーダを指示するためのマスタの使い方を示すためのサンプルであるため、必ずしもこのマスタを用いることを強制するものではない。各施設がすでに用意しているマスタがあれば、それを用いてもらうことも可能である。しかしながら、マスタを用意できていない施設およびベンダにとっては、本マスタを参考あるいは採用していただくことで、個別に作成する手間を減らすことになるものと考えている。

MML0028: Medical Markup Language (MML) の Medical Department ID type
(医科診療科コード) で規定されていることを示す。

テーブル LPATHO001 - 検査目的群 ID

Value	Description
N000	組織診
N000-0	病理組織標本作製
N000-9	他院標本
N001	電子顕微鏡
N001-0	電子顕微鏡病理組織標本作製
N002	免疫染色
N002-1	エストロゲンレセプター病理組織標本作製
N002-2	プロゲステロンレセプター病理組織標本作製
N002-3	HER2タンパク病理組織標本作製
N002-4	EGFRタンパク病理組織標本作製
N002-5	免疫染色（免疫抗体法）病理組織標本作製その他
N003	術中迅速
N003-0	術中迅速病理組織標本作製
N003-2	術中迅速細胞診
N004	細胞診
N004-0	細胞診（1部位につき）
N004-1	細胞診（婦人科材料等によるもの）
N004-2	細胞診（穿刺吸引細胞診、体腔洗浄等によるもの）
N005	遺伝子検査
N005-0	HER2遺伝子標本作製

テーブル LPATHO002 - 検体タイプ

Value	Description
101	細胞診材料
201	生検
211	手術材料

テーブル LPATHO003 - 臓器・検査材料

Value	Description	ICD10	Value	Description	ICD10
00000000	外側上唇 (赤唇)	C00.0	00100300	中咽頭後壁	C10.3
00000100	外側下唇 (赤唇)	C00.1	00100400	鰓裂	C10.4
00000200	外側口唇 (赤唇)	C00.2	00100500	中咽頭の境界部	C10.8
00000300	上唇粘膜	C00.3	00100600	中咽頭その他	C10.9
00000400	下唇粘膜	C00.4	00110000	上咽頭上壁	C11.0
00000500	口唇粘膜その他	C00.5	00110100	上咽頭後壁	C11.1
00000600	唇交連	C00.6	00110200	咽頭扁桃	C11.1
00000700	口唇の境界部	C00.8	00110300	上咽頭側壁	C11.2
00000800	口唇その他	C00.9	00110400	上咽頭前壁	C11.3
00010000	舌根部	C01.9	00110500	上咽頭の境界部	C11.8
00020000	舌背面	C02.0	00110600	上咽頭その他	C11.9
00020100	舌縁	C02.1	00120000	梨状陥凹	C12.9
00020200	舌下面	C02.2	00130000	後輪状軟骨部	C13.0
00020300	舌の前 2/3	C02.3	00130100	披裂喉頭蓋ひだ	C13.1
00020400	舌扁桃	C02.4	00130200	下咽頭後壁	C13.2
00020500	舌の境界部	C02.8	00130300	下咽頭の境界部	C13.8
00020600	舌その他	C02.9	00130400	下咽頭その他	C13.9
00030000	上顎歯肉	C03.0	00140000	咽頭その他	C14.0
00030100	下顎歯肉	C03.1	00140100	Waldeyer 輪	C14.2
00030200	歯肉その他	C03.9	00140200	口唇口腔咽頭の境界部	C14.8
00040000	前部口腔底	C04.0	01000000	頸部食道	C15.0
00040100	側部口腔底	C04.1	01000100	胸部食道	C15.1
00040200	口腔底の境界部	C04.8	01000200	腹部食道	C15.2
00040300	口腔底その他	C04.9	01000600	食道の境界部	C15.8
00050000	硬口蓋	C05.0	01000700	食道その他	C15.9
00050100	軟口蓋	C05.1	01010000	噴門	C16.0
00050200	口蓋垂	C05.2	01010100	胃底部	C16.1
00050300	口蓋の境界部	C05.8	01010200	胃体部	C16.2
00050400	口蓋その他	C05.9	01010300	胃前庭部	C16.3
00060000	頬粘膜	C06.0	01010400	幽門	C16.4
00060100	口腔前庭	C06.1	01010500	胃小弯	C16.5
00060200	臼後部	C06.2	01010600	胃大弯	C16.6
00060300	口腔の境界部	C06.8	01010700	胃の境界部	C16.8
00060400	口腔その他	C06.9	01010800	胃その他	C16.9
00070000	耳下腺-左	C07.9	01020000	十二指腸	C17.0
00070100	耳下腺-右	C07.9	01020100	空腸	C17.1
00080000	顎下腺-左	C08.0	01020200	回腸	C17.2
00080100	顎下腺-右	C08.0	01020300	Meckel 憩室	C17.3
00080200	舌下腺-左	C08.1	01020400	小腸の境界部	C17.8
00080300	舌下腺-右	C08.1	01020500	小腸その他	C17.9
00080400	大唾液腺境界部-左	C08.8	01030000	盲腸	C18.0
00080500	大唾液腺境界部-右	C08.8	01030100	虫垂	C18.1
00080600	大唾液腺その他	C08.9	01030200	上行結腸	C18.2
00090000	扁桃窩	C09.0	01030300	右結腸曲 (肝彎曲)	C18.3
00090100	扁桃口蓋弓	C09.1	01030400	横行結腸	C18.4
00090200	扁桃の境界部	C09.8	01030500	左結腸曲 (脾彎曲)	C18.5
00090300	扁桃その他	C09.9	01030600	下行結腸	C18.6
00100000	喉頭蓋谷	C10.0	01030700	S 状結腸	C18.7
00100100	喉頭蓋の前面	C10.1	01030800	結腸の境界部	C18.8
00100200	中咽頭側壁	C10.2	01030900	結腸その他	C18.9

Value	Description	ICD10	Value	Description	ICD10
01040000	直腸S状結腸移行部	C19.9	02040000	主気管支-左	C34.0
01050000	直腸	C20.9	02040100	主気管支-右	C34.0
01060000	肛門（皮膚を除く）	C21.0	02040200	肺上葉-左	C34.1
01060100	肛門管	C21.1	02040300	肺上葉-右	C34.1
01060200	総排泄腔由来部	C21.2	02040400	肺舌区-左	C34.2
01060300	直腸肛門 肛門管境界部	C21.8	02040500	肺中葉-右	C34.2
01070000	肝	C22.0	02040600	肺下葉-左	C34.3
01070100	肝内胆管	C22.1	02040700	肺下葉-右	C34.3
01080000	胆嚢	C23.9	02040800	肺の境界部-左	C34.8
01090000	肝外胆管	C24.0	02040900	肺の境界部-右	C34.8
01090100	総胆管	C24.0	02041000	肺その他-左	C34.9
01090200	胆嚢管	C24.0	02041100	肺その他-右	C34.9
01090300	肝管	C24.0	02050000	胸腺	C38.0
01090400	Vater 乳頭膨大部	C24.1	02060000	心臓	C38.1
01090500	胆道の境界部	C24.8	02060200	前縦隔	C38.2
01090600	胆道その他	C24.9	02060300	後縦隔	C38.3
01100000	腭頭部	C25.0	02060400	縦隔その他	C38.4
01100100	腭体部	C25.1	02060500	胸膜-左	C38.4
01100200	腭尾部	C25.2	02060600	胸膜-右	C38.8
01100300	腭管	C25.3	02060900	心臓縦隔胸膜の境界部	C38.0
01100400	ランゲルハンス島	C25.4	02061200	僧帽弁	C38.0
01100500	腭（部位明示）	C25.7	02061300	大動脈弁	C38.0
01100600	腭頸部	C25.7	02061400	三尖弁	C38.0
01100700	腭の境界部	C25.8	02061500	肺動脈弁	C38.0
01100800	腭その他	C25.9	02070000	上気道その他	C39.0
01110000	腸管その他	C26.0	02070100	呼吸器，胸腔内境界部	C39.8
01110100	消化器系の境界部	C26.8	02070200	呼吸器系その他	C39.9
01110200	胃腸管その他	C26.9	03000000	上肢長骨肩甲骨，関節-左	C40.0
02000000	鼻腔-左	C30.0	03000100	上肢長骨肩甲骨，関節-右	C40.0
02000100	鼻腔-右	C30.0	03000200	上肢の短骨，関節-左	C40.1
02000200	中耳-左	C30.1	03000300	上肢の短骨，関節-右	C40.1
02000300	中耳-右	C30.1	03000400	下肢の長骨，関節-左	C40.2
02010000	上顎洞-左	C31.0	03000500	下肢の長骨，関節-右	C40.2
02010100	上顎洞-右	C31.0	03000600	下肢の短骨，関節-左	C40.3
02010200	篩骨洞-左	C31.1	03000700	下肢の短骨，関節-右	C40.3
02010300	篩骨洞-右	C31.1	03000800	四肢の骨関節境界部-左	C40.8
02010400	前頭洞-左	C31.2	03000900	四肢の骨関節境界部-右	C40.8
02010500	前頭洞-右	C31.2	03001000	四肢の骨関節	C40.9
02010600	蝶形骨洞-左	C31.3	03010000	頭蓋骨，顔面骨，関節	C41.0
02010700	蝶形骨洞-右	C31.3	03010100	上顎骨	C41.0
02010800	副鼻腔の境界部-左	C31.8	03010200	歯（上）	C41.0
02010900	副鼻腔の境界部-右	C31.8	03010300	下顎骨	C41.1
02011000	副鼻腔その他	C31.9	03010400	歯（下）	C41.1
02020000	声門	C32.0	03010500	脊柱	C41.2
02020100	声門上部	C32.1	03010600	肋骨胸骨鎖骨，関節	C41.3
02020200	声門下部	C32.2	03010700	骨盤骨仙骨尾骨，関節	C41.4
02020300	喉頭軟骨	C32.3	03010800	骨，関節軟骨の境界部	C41.8
02020400	喉頭の境界部	C32.8	03010900	骨，関節軟骨その他	C41.9
02020500	喉頭その他	C32.9	04000000	血液	C42.0
02030000	気管	C33.9	04000100	骨髓	C42.1

Value	Description	ICD10	Value	Description	ICD10
04000200	脾	C42. 2	05060100	肩-左	C44. 6
04000300	細網内皮系その他	C42. 3	05060200	肩-右	C44. 6
04000400	造血系その他	C42. 4	05060300	上腕-左	C44. 6
05000000	口唇	C44. 0	05060400	上腕-右	C44. 6
05010000	上眼瞼-左	C44. 1	05060500	肘-左	C44. 6
05010100	上眼瞼-右	C44. 1	05060600	肘-右	C44. 6
05010200	下眼瞼-左	C44. 1	05060700	肘窩-左	C44. 6
05010300	下眼瞼-右	C44. 1	05060800	肘窩-右	C44. 6
05020000	耳介-左	C44. 2	05060900	前腕-左	C44. 6
05020100	耳介-右	C44. 2	05061000	前腕-右	C44. 6
05020200	外耳道-左	C44. 2	05061100	手-左	C44. 6
05020300	外耳道-右	C44. 2	05061200	手-右	C44. 6
05030000	顔面	C44. 3	05061300	I 指-左	C44. 6
05030100	こめかみ-左	C44. 3	05061400	I 指-右	C44. 6
05030200	こめかみ-右	C44. 3	05061500	II 指-左	C44. 6
05030300	前額部	C44. 3	05061600	II 指-右	C44. 6
05030400	眉間	C44. 3	05061700	III 指-左	C44. 6
05030600	頬部-左	C44. 3	05061800	III 指-右	C44. 6
05030700	頬部-右	C44. 3	05061900	IV 指-左	C44. 6
05030800	耳前部-左	C44. 3	05062000	IV 指-右	C44. 6
05030900	耳前部-右	C44. 3	05062100	V 指-左	C44. 6
05031000	耳下部-左	C44. 3	05062200	V 指-右	C44. 6
05031100	耳下部-右	C44. 3	05062300	指爪-左	C44. 6
05031200	鼻	C44. 3	05062400	指爪-右	C44. 6
05031300	人中	C44. 3	05070100	大腿-左	C44. 7
05031400	口周囲	C44. 3	05070200	大腿-右	C44. 7
05031500	下顎部	C44. 3	05070300	膝-左	C44. 7
05031600	頤	C44. 3	05070400	膝-右	C44. 7
05031700	眉毛-左	C44. 3	05070500	膝窩-左	C44. 7
05031800	眉毛-右	C44. 3	05070600	膝窩-右	C44. 7
05040100	頭部	C44. 4	05070700	下腿-左	C44. 7
05040200	耳後部-左	C44. 4	05070800	下腿-右	C44. 7
05040300	耳後部-右	C44. 4	05070900	I 趾-左	C44. 7
05040400	頸部	C44. 4	05071000	I 趾-右	C44. 7
05040500	項部	C44. 4	05071100	II 趾-左	C44. 7
05040600	鎖骨上部-左	C44. 4	05071200	II 趾-右	C44. 7
05040700	鎖骨上部-右	C44. 4	05071300	III 趾-左	C44. 7
05050100	胸-左	C44. 5	05071400	III 趾-右	C44. 7
05050200	胸-右	C44. 5	05071500	IV 趾-左	C44. 7
05050300	腋窩-左	C44. 5	05071600	IV 趾-右	C44. 7
05050400	腋窩-右	C44. 5	05071700	V 趾-左	C44. 7
05050500	腹部	C44. 5	05071800	V 趾-右	C44. 7
05050600	臍部	C44. 5	05071900	足-左	C44. 7
05050700	鼠径部-左	C44. 5	05072000	足-右	C44. 7
05050800	鼠径部-右	C44. 5	05072100	足背-左	C44. 7
05050900	背中	C44. 5	05072200	足背-右	C44. 7
05051000	腰部	C44. 5	05072300	踵-左	C44. 7
05051100	臀部-左	C44. 5	05072400	踵-右	C44. 7
05051200	臀部-右	C44. 5	05072500	足底-左	C44. 7
05051300	肛門周囲	C44. 5	05072600	足底-右	C44. 7

Value	Description	ICD10	Value	Description	ICD10
05072700	趾爪-左	C44. 7	09000300	乳房中央部 (E)-右	C50. 1
05072800	趾爪-右	C44. 7	09000400	乳房上内側 (A)-左	C50. 2
05080000	皮膚の境界部	C44. 8	09000500	乳房上内側 (A)-右	C50. 2
05090000	皮膚その他	C44. 9	09000600	乳房下内側 (B)-左	C50. 3
06000000	頭頸部, 顔面の末梢神経	C47. 0	09000700	乳房下内側 (B)-右	C50. 3
06000100	上肢, 肩の末梢神経-左	C47. 1	09000800	乳房上外側 (C)-左	C50. 4
06000200	上肢, 肩の末梢神経-右	C47. 1	09000900	乳房上外側 (C)-右	C50. 4
06000300	下肢股関節の末梢神経-左	C47. 2	09001000	乳房下外側 (D)-左	C50. 5
06000400	下肢股関節の末梢神経-右	C47. 2	09001100	乳房下外側 (D)-右	C50. 5
06000500	胸部の末梢神経	C47. 3	09001200	乳腺腋窩尾部 (C')-左	C50. 6
06000600	腹部の末梢神経	C47. 4	09001300	乳腺腋窩尾部 (C')-右	C50. 6
06000700	骨盤の末梢神経	C47. 5	09001400	乳房の境界部-左	C50. 8
06000800	体幹の末梢神経その他	C47. 6	09001500	乳房の境界部-右	C50. 8
06000900	末梢神経の境界部	C47. 8	09001600	乳房その他	C50. 9
06001000	末梢神経その他	C47. 9	10000000	大陰唇	C51. 0
07000000	後腹膜	C48. 0	10000100	小陰唇	C51. 1
07000100	腹膜 (部位明示)	C48. 1	10000200	陰核	C51. 2
07000200	腸間膜	C48. 1	10000300	外陰の境界部	C51. 8
07000300	虫垂間膜	C48. 1	10000400	外陰その他	C51. 9
07000400	結腸間膜	C48. 1	10010000	膣	C52. 9
07000500	大網	C48. 1	10020000	子宮頸内膜	C53. 0
07000600	骨盤腹膜	C48. 1	10020100	子宮頸外部	C53. 1
07000700	直腸子宮窩	C48. 1	10020200	子宮頸の境界部	C53. 8
07000800	腹膜その他	C48. 2	10020300	子宮頸その他	C53. 9
07001000	後腹膜, 腹膜の境界部	C48. 8	10030000	子宮峡部	C54. 0
07001100	腹腔	C48. 2	10030100	子宮内膜	C54. 1
08000000	頭頸部顔面の軟部組織	C49. 0	10030200	子宮筋層	C54. 2
08000100	上肢, 肩の軟部組織-左	C49. 1	10030300	子宮底	C54. 3
08000200	上肢, 肩の軟部組織-右	C49. 1	10030400	子宮体部の境界部	C54. 8
08000300	上肢の筋-左	C49. 1	10030500	子宮体部その他	C54. 9
08000400	上肢の筋-右	C49. 1	10040000	子宮 N	C55. 9
08000500	上肢の血管-左	C49. 1	10050000	卵巣-左	C56. 9
08000600	上肢の血管-右	C49. 1	10050100	卵巣-右	C56. 9
08000700	下肢股関節の軟部組織-左	C49. 2	10060000	卵管-左	C57. 0
08000800	下肢股関節の軟部組織-右	C49. 2	10060100	卵管-右	C57. 0
08000900	下肢の筋-左	C49. 2	10060600	女性性器 (部位明示)	C57. 7
08001000	下肢の筋-右	C49. 2	10060700	ウォルフ管	C57. 7
08001100	下肢の血管-左	C49. 2	10060800	女性性器の境界部	C57. 8
08001200	下肢の血管-右	C49. 2	10060900	女性性器その他	C57. 9
08001300	胸部の軟部組織	C49. 3	10061000	子宮広間膜-左	C57. 1
08001400	大動脈	C49. 3	10061100	子宮広間膜-右	C57. 1
08001500	腹部の軟部組織	C49. 4	10061200	子宮円索-左	C57. 2
08001600	大静脈	C49. 4	10061300	子宮円索-右	C57. 2
08001700	骨盤の軟部組織	C49. 5	10061400	子宮傍組織-左	C57. 3
08001800	体幹の軟部組織その他	C49. 6	10061500	傍卵巣嚢胞-右	C57. 3
08001900	軟部組織の境界部	C49. 8	10061600	子宮付属器-左	C57. 4
08002000	結合組織, 軟部組織	C49. 9	10061700	子宮付属器-右	C57. 4
09000000	乳頭 (E')-左	C50. 0	10070000	胎盤	C58. 9
09000100	乳頭 (E')-右	C50. 0	11000000	包皮	C60. 0
09000200	乳房中央部 (E)-左	C50. 1	11000100	亀頭	C60. 1

Value	Description	ICD10	Value	Description	ICD10
11000200	陰茎体部	C60. 2	13000100	結膜-右	C69. 0
11000300	陰茎の境界部	C60. 8	13000200	角膜-左	C69. 1
11000400	陰茎その他	C60. 9	13000300	角膜-右	C69. 1
11010000	前立腺	C61. 9	13000400	網膜-左	C69. 2
11010600	前立腺左葉	C61. 9	13000500	網膜-右	C69. 2
11010700	前立腺右葉	C61. 9	13000600	脈絡膜-左	C69. 3
11020000	停留精巣-左	C62. 0	13000700	脈絡膜-右	C69. 3
11020100	停留精巣-右	C62. 0	13000800	毛様体-左	C69. 4
11020200	下降精巣-左	C62. 1	13000900	毛様体-右	C69. 4
11020300	下降精巣-右	C62. 1	13001000	水晶体-左	C69. 4
11020400	精巣その他-左	C62. 9	13001100	水晶体-右	C69. 4
11020500	精巣その他-右	C62. 9	13001200	涙腺-左	C69. 5
11030000	精巣上体-左	C63. 0	13001300	涙腺-右	C69. 5
11030100	精巣上体-右	C63. 0	13001400	眼窩-左	C69. 6
11030200	精索-左	C63. 1	13001500	眼窩-右	C69. 6
11030300	精索-右	C63. 1	13001600	眼, 付属器の境界部-左	C69. 8
11030400	陰嚢-左	C63. 2	13001700	眼, 付属器の境界部-右	C69. 8
11030500	陰嚢-右	C63. 2	13001800	眼その他-左	C69. 9
11030600	男性性器 (部位明示)	C63. 7	13001900	眼その他-右	C69. 9
11030700	精嚢-左	C63. 7	13010000	脳髄膜	C70. 0
11030800	精嚢-右	C63. 7	13010100	硬膜	C70. 9
11030900	精巣鞘膜-左	C63. 7	13010200	脊髄膜	C70. 1
11031000	精巣鞘膜-右	C63. 7	13010300	髄膜その他	C70. 9
11031100	男性性器の境界部	C63. 8	13020000	大脳	C71. 0
11031200	男性性器その他	C63. 9	13020100	前頭葉-左	C71. 1
12000000	腎-左	C64. 9	13020200	前頭葉-右	C71. 1
12000100	腎-右	C64. 9	13020300	側頭葉-左	C71. 2
12010000	腎盂-左	C65. 9	13020400	側頭葉-右	C71. 2
12010100	腎盂-右	C65. 9	13020500	頭頂葉-左	C71. 3
12020000	尿管-左	C66. 9	13020600	頭頂葉-右	C71. 3
12020100	尿管-右	C66. 9	13020700	後頭葉-左	C71. 4
12030000	膀胱三角	C67. 0	13020800	後頭葉-右	C71. 4
12030100	膀胱円蓋	C67. 1	13020900	脳室	C71. 5
12030300	膀胱前壁	C67. 3	13021000	小脳	C71. 6
12030400	膀胱後壁	C67. 4	13021100	脳幹	C71. 7
12030500	膀胱頸部	C67. 5	13021200	脳の境界部	C71. 8
12030700	尿尿管	C67. 7	13021300	脳その他	C71. 9
12030800	膀胱の境界部	C67. 8	13030000	脊髄	C72. 0
12030900	膀胱その他	C67. 9	13030200	馬尾	C72. 1
12031100	膀胱側壁-左	C67. 2	13030300	嗅神経	C72. 2
12031200	膀胱側壁-右	C67. 2	13030400	視神経	C72. 3
12031300	尿管口-左	C67. 6	13030500	聴神経	C72. 4
12031400	尿管口-右	C67. 6	13030600	脳神経	C72. 5
12040000	尿道	C68. 0	13030700	脳, 中枢神経系の境界部	C72. 8
12040100	尿道傍腺	C68. 1	13030800	中枢神経系その他	C72. 9
12040200	泌尿器の境界部	C68. 8	14000000	甲状腺	C73. 9
12040300	泌尿器その他	C68. 9	14000100	甲状腺左葉	C73. 9
12040400	前部尿道	C68. 0	14000200	甲状腺右葉	C73. 9
12040500	前立腺部尿道	C68. 0	14010000	副腎皮質-左	C74. 0
13000000	結膜-左	C69. 0	14010100	副腎皮質-右	C74. 0

Value	Description	ICD10	Value	Description	ICD10
14010200	副腎髄質-左	C74. 1	15000100	胸郭その他	C76. 1
14010300	副腎髄質-右	C74. 1	15000200	腹部その他	C76. 2
14010400	副腎その他-左	C74. 9	15000400	骨盤その他	C76. 3
14010500	副腎その他-右	C74. 9	15000500	上肢その他	C76. 4
14020000	上副甲状腺-左	C75. 0	15000600	下肢その他	C76. 5
14020100	下副甲状腺-左	C75. 0	15000700	部位不明確	C76. 7
14020200	上副甲状腺-右	C75. 0	15000800	部位不明確の境界部	C76. 8
14020300	下副甲状腺-右	C75. 0	16010000	頭頸部顔面リンパ節	C77. 0
14020400	下垂体	C75. 1	16020000	胸腔内リンパ節	C77. 1
14020500	頭蓋咽頭管	C75. 2	16050000	腹腔内リンパ節	C77. 2
14020600	松果体	C75. 3	16090000	腋窩, 上肢リンパ節	C77. 3
14020800	大動脈小体, 傍神経節	C75. 5	16100000	単径, 下肢リンパ節	C77. 4
14020900	内分泌腺の境界部	C75. 8	16110000	骨盤内リンパ節	C77. 5
14021000	内分泌腺その他	C75. 9	16120000	多部位のリンパ節	C77. 8
14021100	頸動脈小体-左	C75. 4	16130000	リンパ節その他	C77. 9
14021200	頸動脈小体-右	C75. 4	17000000	部位不明	C80. 9
15000000	頭頸部顔面その他	C76. 0			

テーブル LPATH0004 - 採取法

Value	Description
101	擦過
116	穿刺、吸引
121	自然
126	経腎盂
131	経回腸導管
136	擦過洗浄
141	洗浄液
146	捺印
151	経 PTCD
201	生検
216	TBLB
221	ポリペクトミー
226	EMR
231	ESD
236	TUR
241	搔爬
246	円錐切除
251	胸腔鏡下手術
256	腹腔鏡下手術
261	腫瘍核出
266	部分切除
271	全切除
276	リンパ節廓清

付録 - 4. 作成者名簿

作成者（社名五十音順）

田中 利彦	オリンパス(株)
近藤 恵美	サクラファインテックジャパン(株)
中島 隆	サクラファインテックジャパン(株)
塩川 康成	東芝メディカルシステムズ(株)
鈴木 昭俊	(株)ニコン
越後 洋一	日本光電工業(株)
上條 憲一	日本電気(株)
山下 慶子	日本電気(株)
下邨 雅一	富士通(株)
山本 裕	横河医療ソリューションズ(株)

改訂履歴

改定履歴		
日付	バージョン	内容
2011/03	Ver. 1.0	初版
2012/10	Ver. 1.1	改訂内容詳細（Ver1.0からの改訂箇所）参照
2014/09	Ver. 2.0C	「JAHIS データ交換規約（共通編）」との整合性、 画像連携追記、誤記修正

(JAHIS標準 14-006)

2014年9月発行

JAHIS 病理・臨床細胞データ交換規約 Ver. 2.0C

発行元 一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会
〒105-0004 東京都港区新橋2丁目5番5号
(新橋2丁目MTビル5階)

電話 03-3506-8010 FAX 03-3506-8070

(無断複写・転載を禁ず)